



ユーザーズガイド

PJ-823

PJ-863

PJ-883

目次

プリンターをご使用になる前に	1
注意事項の定義	2
安全上のご注意	3
一般的なご注意	4
商標およびライセンス	5
オープンソースライセンスに関する特記事項	6
重要事項	7
プリンターをセットアップする	8
各部の名称	9
コントロールパネルの概要	11
LED のパターンと表示内容	15
リチウムイオン充電機を取り付ける	19
リチウムイオン充電機を取り外す	21
プリンターを外部電源に接続する	22
プリンターの電源をオン/オフにする	24
リチウムイオン充電機を充電する	25
プリンターに用紙をセットする	27
ソフトウェアをインストールする	29
プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする	30
使用できるアプリケーション	31
パソコンまたはモバイル端末にプリンターを接続する	33
USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する	34
Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する	35
Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する	42
NFC を使用して本機とモバイル端末を接続する (Android)	43
パソコンを使用して文書を作成および印刷する	44
P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows)	45
P-touch Editor Express モードのメイン画面 (Windows)	46
P-touch Editor Professional モードのメイン画面 (Windows)	47
P-touch Editor Snap モードのメイン画面 (Windows)	48
P-touch Editor を使用して文書を印刷する (Windows)	49
P-touch Editor を使用してカスタム文書を作成および印刷する (Mac)	50
ソフトウェアとドライバーをインストールせずに文書を印刷する	51
USB インターフェースを使用して印刷する (マスマストレージモード)	52
プリンタードライバーを使用せずに画像データを印刷する際の注記	53
プリンタードライバーを使用して文書を印刷する (Windows/Mac)	54
印刷設定 (Windows)	56
印刷設定 (Mac)	60
モバイル端末を使用して文書を印刷する	62
互換性のある印刷アプリ	63
AirPrint の概要	65
Mopria®プリントサービス	66
パソコンで作成したテンプレートを携帯端末を使用してプリンターに転送する	67
プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows)	68

P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows)	69
P-touch Transfer Manager の使用に関する注意事項 (Windows)	70
パソコンからプリンターへのテンプレートの転送について (Windows)	71
プリンターに保存されたテンプレートやその他のデータをバックアップする (Windows)	79
プリンターのデータを削除する (Windows)	80
転送ファイルと転送パッケージファイルを作成する (Windows)	81
P-touch Transfer Manager を使用せずに、転送するテンプレートをユーザーに配布する (Windows)	83
テンプレートを保存して管理する (P-touch Library)	87
P-touch Library を使用してテンプレートを編集する (Windows)	88
P-touch Library を使用してテンプレートを印刷する (Windows)	89
P-touch Library を使用してテンプレートを検索する (Windows)	90
ネットワーク	92
セキュリティに関する重要情報	93
無線ネットワーク設定	94
無線ネットワークを使用する	95
Wi-Fi を有効/無効にする	97
ブラザー管理ツール	98
セキュリティ	99
ネットワークセキュリティー機能をご使用になる前に	100
デバイスセキュリティの証明書を設定する	101
サポートされているセキュリティ証明書機能	102
証明書を作成してインストールする方法	103
自己署名証明書を作成する	104
証明書署名要求 (CSR) を作成して認証局 (CA) からの証明書をインストールする	105
証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて	109
CA 証明書のインポートとエクスポートについて	112
複数の証明書を管理する	115
SSL/TLS を使用する	116
SSL/TLS について	117
SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理	120
SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する	125
SNMPv3 を使用する	127
SNMPv3 を使用してネットワーク製品を安全に管理する	128
無線ネットワークに IEEE 802.1x 認証を使用する	129
IEEE 802.1x 認証について	130
Web Based Management (Web ブラウザ) を使用した無線ネットワーク用の IEEE 802.1x 認証の設定	131
IEEE 802.1x 認証方式	133
アップデート	134
P-touch Editor をアップデートする	135
ファームウェアを更新する	137
プリンターの設定	139
プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows)	140
プリンター設定ツールの通信設定 (Windows)	142
プリンター設定ツールの本体設定 (Windows)	148
プリンター設定ツールの P-touch Template 設定 (Windows)	154
設定の変更を複数のプリンターに適用する (Windows)	156

■ ホーム > 目次

プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Mac)	157
プリンター設定ツールの設定ダイアログボックス (Mac)	158
設定の変更を複数のプリンターに適用する (Mac)	162
Web Based Management を使用してプリンターの設定を変更する	163
Web Based Management のログインパスワードを設定または変更する	164
プリンターの設定を確認する	165
日常のお手入れ	166
メンテナンス	167
トラブルシューティング	169
本製品に問題がある場合は	170
印刷の問題	171
ネットワークの問題	177
バージョン情報	180
プリンターをリセットする	181
付録	182
仕様	183
ソフトウェア開発キット	185
製品寸法	186
アフターサービスのご案内	191

プリンターをご使用になる前に

- [注意事項の定義](#)
- [安全上のご注意](#)
- [一般的なご注意](#)
- [商標およびライセンス](#)
- [オープンソースライセンスに関する特記事項](#)
- [重要事項](#)

注意事項の定義

本ガイドでは、以下の記号が使用されます。

 危険	危険は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う極めて危険な状況を示しています。
 警告	警告は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	注意は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
重要	重要は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性がある内容を示しています。
お願い	お願いは、ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。
	「さわってはいけないこと」を示しています。
	「やけどの危険があること」を示しています。
	ヒントアイコンは、有益なヒントや補足情報を示しています。
太字	本製品の操作パネルやパソコン画面に表示されるボタンを示しています。

✓ 関連情報

- プリンターをご使用になる前に

安全上のご注意

重要

- 本製品に貼られているラベル類（操作を示したり、製品番号が記載されたラベル）は、はがさないでください。
- ペン等の先が尖ったもので電源スイッチや LED 表示ランプを押さないでください。スイッチや LED が陥没し、故障の原因となります。
- 電源コネクタまたは USB ポートにケーブルを差したまま持ち歩かないでください。コネクタやポート部分の故障の原因となります。
- 高温多湿・日光・ほこりをさけて保管してください。変色・動作不良の原因となります。

✓ 関連情報

- [プリンターをご使用になる前に](#)

一般的なお注意

リチウムイオン充電電池

- お買い上げ時の充電電池は、本機の動作確認用に若干量の充電がしてありますが、指定された充電器（専用 AC アダプターまたはカーアダプターと本製品の組み合わせ）で一度満充電にしてからお使いください。
- 長期間ご使用にならないときは、リチウムイオン充電電池を取り外し、各種ケーブルを本製品とコンセントから抜いて保管してください。
- リチウムイオン充電電池を初めて使用するとき、過熱や錆などの異常に気付いた場合は、すぐにリチウムイオン充電電池の使用を中止してください。プラザーコールセンター（お客様相談窓口）にお問い合わせください。

プリンター

- Bluetooth 機能および無線 LAN 機能の両方の電源を入れていると、電波干渉により通信速度が遅くなる場合があります。使用していない機能の電源は切ってください。
- 用紙排出口、AC/DC コネクタ、または USB ポートに異物を被せたり、挿入したりしないでください。
- 本製品のお手入れには、シンナー・ベンジン・アルコールなどの有機溶剤は使用しないでください。塗装がはがれたり、傷の原因となります。本製品の汚れは、柔らかい乾いた布で拭いてください。
- 別売のオプション品を使用する場合は、そのオプションの取扱説明書をお読みの上、正しくご使用ください。
- 本製品は感熱紙を使用します。印刷した用紙にインクでマーク（書き込み、スタンプなど）が付いていると、印刷したテキストがインクによって色あせたり、変色することがあります。また、塗着したインクが乾くまでに時間がかかる場合があります。

印字した文字は、次のものとの接触でも消えたり変色したりします。塩化ビニル製品、財布などの皮革製品、有機化合物（アルコール、ケトン、エステル等）、接着テープ、消しゴム、ゴムマット、マジック、サインペン、修正液、カーボン、糊、ジアゾ感光紙、ハンドクリーム、整髪料、化粧品、雨水、水、汗など。

- 濡れた手で本製品に触れないでください。
- 折れ曲がった用紙・濡れた用紙・水滴のついた用紙は使用しないでください。紙詰まりや動作不良の原因となります。
- 濡れた手で用紙やラベルに触れないでください。動作不良の原因となります。
- 排紙カバーを開いたままにしないでください。プリンター内部にほこりがたまり、印刷不良や紙詰まりの原因となることがあります。

✓ 関連情報

- [プリンターをご使用になる前に](#)

商標およびライセンス

- Apple、App Store、Mac、Safari、AirPrint、AirPrint ロゴ、iPad、iPhone、iPod touch、macOS、および iPadOS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
- Android および Google Chrome は、Google LLC の商標です。
- Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ブラザー工業株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。
- Mopria®、Mopria®のロゴ、Mopria Alliance™ のワードマークとロゴ、および Print. Scan. Go.™ のタグラインは、米国およびその他の国における Mopria Alliance, Inc.の登録商標および/または未登録商標およびサービスマークです。不正使用は固く禁止されています。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- Epson ESC/P は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Wi-Fi®は、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。
- Wi-Fi Protected Setup™は、Wi-Fi Alliance®の商標です。
- Mozilla および Firefox は、Mozilla Foundation の登録商標です。
- QR コード生成プログラム Copyright © 2008 DENSO WAVE INCORPORATED.
- BarStar Pro Encode Library (PDF417、Micro PDF417、DataMatrix、MaxiCode、AztecCode、GS1 Composite、GS1 Databar、Code93、MSI/Plessey、POSTNET、Intelligent Mail Barcode)
Copyright © 2007 AINIX Corporation.All rights reserved.
- Blue SDK
Copyright © 1995-2021 OpenSynergy GmbH.
All rights reserved.All unpublished rights reserved.
- Portions of this software are copyright © 2014 The FreeType Project (www.freetype.org).All rights reserved.
- USB Type-C®は、USB インプリメンターズ・フォーラムの登録商標です。

ブラザー製品、関連文書およびその他の資料に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

✓ 関連情報

- [プリンターをご使用になる前に](#)

オープンソースライセンスに関する特記事項

本製品にはオープンソースソフトウェアが含まれています。

オープンソースライセンスに関する特記事項については、サポートサイト (support.brother.co.jp) でお使いの機種種の **製品マニュアル** ページを参照してください。

✓ 関連情報

- [プリンターをご使用になる前に](#)

重要事項

- 本書の内容ならびに製品の仕様は、予告なく変更されることがあります。
- ブラザー工業株式会社は、本書に記載されている仕様および内容を予告なく変更する権利を保有し、誤植やその他の出版関連の誤りを含む（ただし必ずしもこれに限定されない）記載内容によって生じた、いかなる損害（間接損害を含む）についても責任は負いません。
- Windows 11 ユーザーの場合：
本製品は Microsoft Windows 11 をサポートしています。
Windows 8.1 および Windows 10 のすべての機能は、Windows 11 環境で使用でき、同様に機能します。
- 本書に掲載されている画面イメージは、お使いのパソコンのオペレーティングシステム、ご使用の機種、ソフトウェアバージョンによって異なる場合があります。
- 安全に正しくお使いいただけるよう、ご使用になる前に必ず本機に同梱されているすべての文書をお読みください。
- イラストに示されているプリンターは、ご使用の機器と異なる場合があります。
- ご利用可能な付属品は国や地域によって異なる場合があります。
- 最新バージョンの P-touch Editor を使用することをお勧めします。
- 製品の性能を最新の状態に保つため、ファームウェアの更新がないか、サポートサイト (support.brother.co.jp) でご確認ください。ファームウェアが最新でないと、プリンターの機能の一部がご利用になれない場合があります。
- 本製品を交換または廃棄するときは、お買い上げ時の設定にリセットして個人情報などをすべて削除することを強くお勧めします。

✓ 関連情報

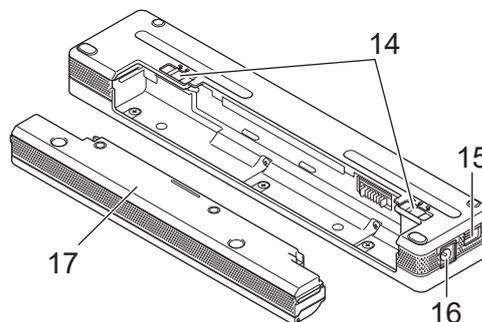
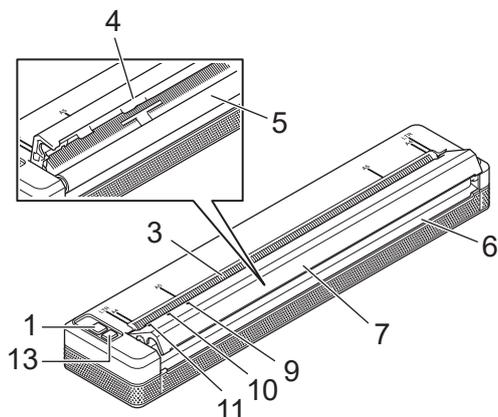
- [プリンターをご使用になる前に](#)

プリンターをセットアップする

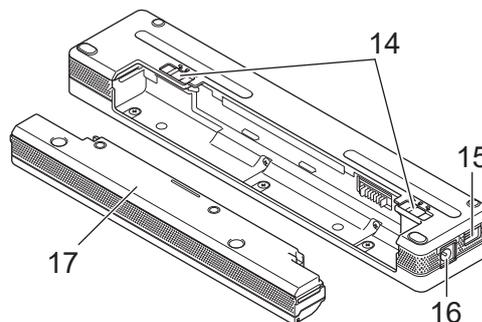
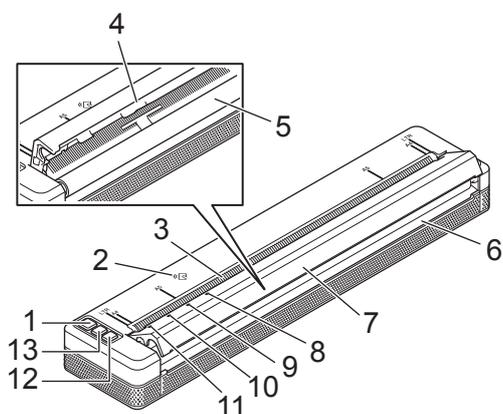
- 各部の名称
- コントロールパネルの概要
- LED のパターンと表示内容
- リチウムイオン充電機を取り付ける
- リチウムイオン充電機を取り外す
- プリンターを外部電源に接続する
- プリンターの電源をオン/オフにする
- リチウムイオン充電機を充電する
- プリンターに用紙をセットする

各部の名称

PJ-823



PJ-863/PJ-883



1. 電源ボタン
2. NFC (Near-Field Communication) センサー (PJ-863/PJ-883)
3. 用紙挿入口
4. ティアバー
5. プラテンローラー
6. 用紙排出口
7. 排紙カバー
8. Bluetooth 表示ランプ (PJ-863)
Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ (PJ-883)
9. Status (ステータス) 表示ランプ
10. Data (データ) 表示ランプ
11. Power (電源) 表示ランプ
12. Bluetooth ボタン (PJ-863)
Bluetooth と Wi-Fi ボタン (PJ-883)
13. 給紙ボタン
14. 充電電池ロック

15. USB ポート

16. DC コネクタ

17. 充電型コネクタカバー

✓ 関連情報

- [プリンターをセットアップする](#)

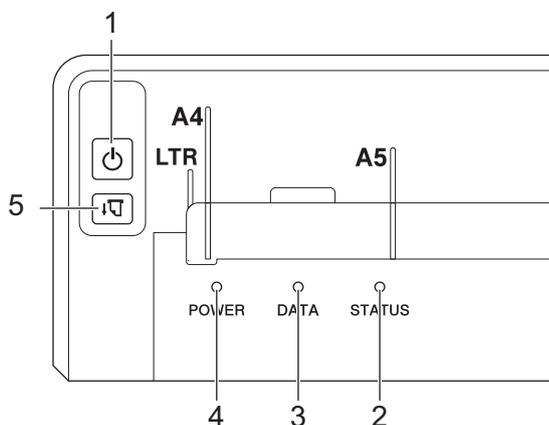
関連トピック：

- [コントロールパネルの概要](#)
-

コントロールパネルの概要

- >> PJ-823
- >> PJ-863
- >> PJ-883

PJ-823



1. 電源ボタン

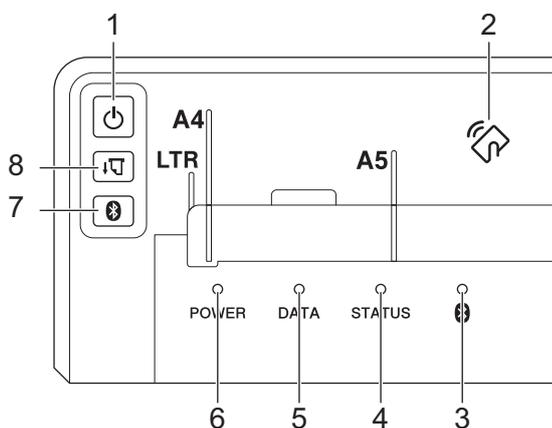
機能	操作
プリンターの電源を入れる	電源 LED が点灯するまで、電源ボタン  を約 1 秒間長押しします。
プリンターの電源を切る	電源ボタン  を約 1 秒間長押しします。(プリンター設定ツールで オートパワーオフ 機能が有効になっている場合は、選択された時間が経過すると、プリンターは自動的にオフになります。) 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows) 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Mac)
本機をマスのストレージモードで起動する	電源ボタン  を押したまま、同時に給紙ボタン  を押します。 マスのストレージモードの詳細については、「関連トピック」をご覧ください：USB インターフェースを使用して印刷する (マスのストレージモード)

2. ステータス表示ランプ
3. データ表示ランプ
4. 電源表示ランプ
5.  給紙ボタン

機能	操作
用紙を送る	用紙をセットし、給紙ボタン  を押して給紙します。 用紙が約 55 mm 給紙された後、給紙ボタン  を押し続けると、約 1 ページ分の搬送が高速で行われます。 給紙量は、プリンター設定ツールの 用紙排出モード 設定で決まります。 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows) 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Mac)

機能	操作
	印刷が完了していることを確認するため、プリンターがデータを受信した後、5 秒待つてから用紙を送ってください。
本体設定印刷を行う	プリンターをパソコンやモバイル端末に接続しなくても、本体設定印刷を行うことができます。 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンターの設定を確認する

PJ-863



1. 電源ボタン

機能	操作
プリンターの電源を入れる	電源 LED が点灯するまで、電源ボタン  を約 1 秒間長押しします。
プリンターの電源を切る	電源ボタン  を約 1 秒間長押しします。(プリンター設定ツールで オートパワーオフ 機能が有効になっている場合は、選択された時間が経過すると、プリンターは自動的にオフになります。) 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows) 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Mac)
本機をマストレージモードで起動する	電源ボタン  を押したまま、同時に給紙ボタン  を押します。 マストレージモードの詳細については、「関連トピック」をご覧ください：USB インターフェースを使用して印刷する (マストレージモード)

2. NFC (Near-Field Communication) センサー

3. Bluetooth 表示ランプ

4. ステータス表示ランプ

5. データ表示ランプ

6. 電源表示ランプ

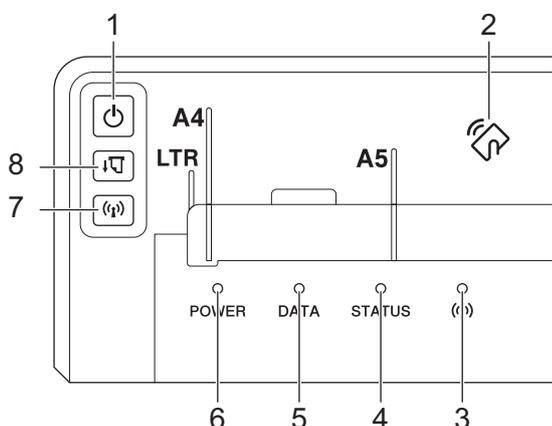
7. Bluetooth ボタン

機能	操作
Bluetooth 機能を有効または無効にする	Bluetooth ボタン  を押します。

8. 給紙ボタン

機能	操作
用紙を送る	<p>用紙をセットし、給紙ボタンを押して給紙します。</p> <p>用紙が約 55 mm 給紙された後、給紙ボタンを押し続けると、約 1 ページ分の搬送が高速で行われます。</p> <p>給紙量は、プリンター設定ツールの用紙排出モード設定で決まります。</p> <p>詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows)</p> <p>詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Mac)</p> <p>印刷が完了していることを確認するため、プリンターがデータを受信した後、5 秒待ってから用紙を送ってください。</p>
本体設定印刷を行う	<p>プリンターをパソコンやモバイル端末に接続しなくても、本体設定印刷を行うことができます。</p> <p>詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンターの設定を確認する</p>

PJ-883



1. 電源ボタン

機能	操作
プリンターの電源を入れる	電源 LED が点灯するまで、電源ボタン  を約 1 秒間長押しします。
プリンターの電源を切る	<p>電源ボタンを約 1 秒間長押しします。(プリンター設定ツールでオートパワーオフ機能が有効になっている場合は、選択された時間が経過すると、プリンターは自動的にオフになります。)</p> <p>詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows)</p> <p>詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Mac)</p>
本機をマスのトレージモードで起動する	<p>電源ボタンを押したまま、同時に給紙ボタンを押します。</p> <p>マスのトレージモードの詳細については、「関連トピック」をご覧ください：USB インターフェイスを使用して印刷する (マスのトレージモード)</p>

2. NFC (Near-Field Communication) センサー

3. Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ

4. ステータス表示ランプ

5. データ表示ランプ

6. 電源表示ランプ

7. Bluetooth と Wi-Fi ボタン

機能	操作
Bluetooth と Wi-Fi 機能を有効または無効にする	<p>Bluetooth と Wi-Fi ボタン  を押して、プリンターの Bluetooth と Wi-Fi 機能を有効または無効にします。</p> <p>接続モードを切り替えるには、Bluetooth と Wi-Fi ボタン  を約 3 秒間長押しします。</p> <p>Bluetooth と Wi-Fi ボタン  を長押しするたびに接続モードが変わります。</p> <p>Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ  の色は、無線接続を示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 青  : Bluetooth 緑  : Wi-Fi 水色  : Bluetooth と Wi-Fi の両方
WPS を使用して Wi-Fi 設定を簡単に構成する	WPS を使用して Wi-Fi 設定を構成するには、Bluetooth と Wi-Fi ボタン  を約 5 秒間長押しします。
WLAN アシスタントウィザードを使用して Wi-Fi 設定を構成する	WLAN アシスタントウィザードを使用して Wi-Fi 設定を構成するには、Bluetooth と Wi-Fi ボタン  を約 10 秒間長押しします。

8. 給紙ボタン

機能	操作
用紙を送る	<p>用紙をセットし、給紙ボタン  を押して給紙します。</p> <p>用紙が約 55 mm 給紙された後、給紙ボタン  を押し続けると、約 1 ページ分の搬送が高速で行われます。</p> <p>給紙量は、プリンター設定ツールの 用紙排出モード 設定で決まります。</p> <p>詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows)</p> <p>詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Mac)</p> <p>印刷が完了していることを確認するため、プリンターがデータを受信した後、5 秒待ってから用紙を送ってください。</p>
本体設定印刷を行う	<p>プリンターをパソコンやモバイル端末に接続しなくても、本体設定印刷を行うことができます。</p> <p>詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンターの設定を確認する</p>

関連情報

- [プリンターをセットアップする](#)

関連トピック：

- [プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する \(Windows\)](#)
- [プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する \(Mac\)](#)
- [プリンターの設定を確認する](#)
- [USB インターフェースを使用して印刷する \(マストレージモード\)](#)

LED のパターンと表示内容

プリンターには、POWER、DATA、および STATUS の 3 つの LED ランプがあり、プリンターの状態に応じて点灯したり点滅したりします。各 LED ランプは、以下に示す色で点灯または点滅します。下記の記号は、本表で使用する LED ランプの色とパターンの意味を示しています。

LED ランプの色	詳細
	表示色でランプが点灯します。
	表示色でランプが点滅します。
	いずれかの色でランプが消灯、点灯、または点滅します。
	ランプが消灯しています。

POWER (電源)	DATA (データ)	STATUS (ステータス)	 Bluetooth (PJ-863)  Bluetooth と Wi-Fi (PJ-883)	詳細
				AC アダプター、カーアダプター、または USB Type-C [®] 用 AC アダプターを接続した状態でバッテリーの充電が完了
				バッテリーの充電中
				リチウムイオン充電池を使用中
		 (4 秒に 1 回)		リチウムイオン充電池を使用中 (充電容量約半分)
		 (4 秒に 2 回)		リチウムイオン充電池を使用中 (充電容量低)
		 (1 秒に 1 回)		リチウムイオン充電池を使用中 (要充電)
				プリンターの電源がオフの状態でのバッテリーを充電中
 / 				プリンターがアイドルモード
 (3.5 秒に 1 回)				プリンターがスリープモード (バッテリー充電中)
 (3.5 秒に 1 回)				プリンターがスリープモード (バッテリーは充電されていない)
 / 	 (2 秒に 1 回)			データ受信

POWER (電源)	DATA (データ)	STATUS(ステータス)	Bluetooth (PJ-863) Bluetooth と Wi-Fi (PJ-883)	詳細
				印刷
				バッファに印刷されていないデータが含まれている
	 (2秒に1回)			データを転送中
				メンテナンス/本体設定印刷中/クリーニングモード
				プリンターがブートモード
				プリンターがクールダウンモード
 (1秒に1回)				通信エラー テンプレートなしエラー メモリーフルエラー BLF ファイルエラー 最大印刷長超過エラー アダプター切断エラー (このエラーは、 アダプター&充電電池駆動 設定が有効になっている場合にのみ表示されます) ESC/P メモリー容量オーバーエラー JPEG ファイルエラー バッテリー残量エラー
 (1秒に1回)	 (1秒に1回)			マスマストレージモードエラー

POWER (電源)	DATA (データ)	STATUS(ステータス)	 Bluetooth (PJ-863)  Bluetooth と Wi-Fi (PJ-883)	詳細
 (1秒に1回)	 (1秒に1回)	 (1秒に1回)		システムエラー

PJ-863/PJ-883

POWER (電源)	DATA (データ)	STATUS(ステータス)	 Bluetooth (PJ-863)  Bluetooth と Wi-Fi (PJ-883)	詳細
				Bluetooth がオン、接続済み ¹
			 (1秒に1回)	Bluetooth とペアリング中 ¹
			 (3秒に1回)	Bluetooth がオン、未接続 (自動再ペアリング中)
 (1秒に1回)	 (1秒に1回)	 (1秒に1回)	 (1秒に1回)	Bluetooth エラー

¹ iPhone/iPad 以外に搭載のオペレーティングシステムをお使いの場合、ペアリングが完了してもプリンターの Bluetooth 表示ランプは青色  に点滅します。

データ受信中および印刷時のみプリンターと接続中の状態 (Bluetooth 表示ランプは青色  に点灯) となります。

データ受信および印刷が完了すると、Bluetooth 表示ランプは青色  点滅に戻ります。

PJ-883

POWER (電源)	DATA (データ)	STATUS(ステータス)	 Bluetooth と Wi-Fi	詳細
			 (3秒に1回)	Wi-Fi がオン、未接続
				Wi-Fi がオン、接続済み
			 (1秒に1回)	WPS セットアップが進行中
		 (1秒に1回)	 (1秒に1回)	WPS セットアップ失敗
 (1秒に1回)	 (1秒に1回)	 (1秒に1回)	 (1秒に1回)	Wi-Fi エラー
			 (3秒に1回)	Bluetooth と Wi-Fi がオン、未接続 ¹

POWER (電源)	DATA (データ)	STATUS(ステータス)	 Bluetooth と Wi-Fi	詳細
				Bluetooth と Wi-Fi がオン、一方あるいは両方が接続済み ¹
		 (2.5 秒に 2 回)	 (2.5 秒に 2 回)	アクセスポイント検索エラー
		 (3.5 秒に 3 回)	 (3.5 秒に 3 回)	アクセスポイント接続エラー
		 (1 秒に 1 回)	 (1 秒に 1 回)	セキュリティエラー

¹ iPhone/iPad 以外に搭載のオペレーティングシステムをお使いで、かつ Bluetooth 接続をお使いの場合、ペアリングが完了してもプリンターの Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプは水色に点滅します。

データ受信中および印刷時のみプリンターと接続中の状態（Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプは水色に点灯）となります。

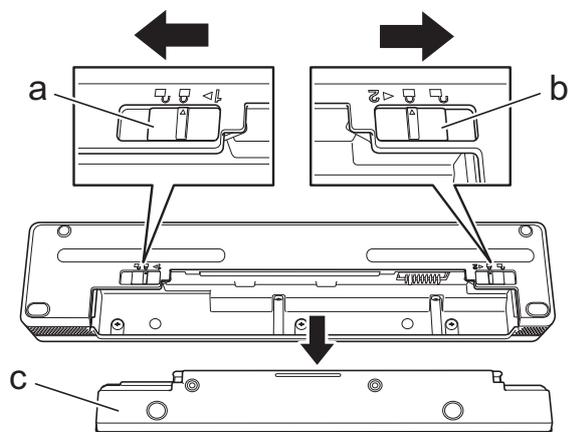
データ受信および印刷が完了すると、Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプは水色点滅に戻ります。

関連情報

- ・ [プリンターをセットアップする](#)

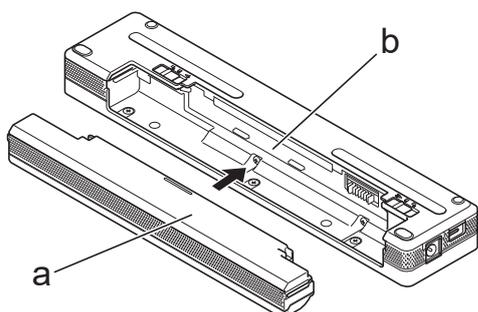
リチウムイオン充電電池を取り付ける

1. 充電電池ロック 1 (a) をロック解除位置にスライドさせます。
2. 充電電池ロック 2 (b) をロック解除位置に保持したまま、充電電池型コネクタカバー (c) を取り外します。



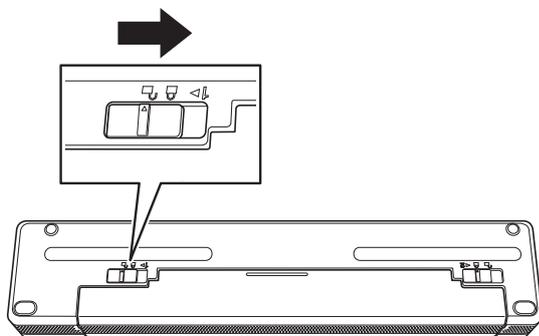
- a. 充電電池ロック 1
- b. 充電電池ロック 2
- c. 充電電池型コネクタカバー

3. 充電電池ロック 2 を解除します。
4. リチウムイオン充電電池 (a) を充電電池取り付けスペース (b) にロックされるまで挿入します。



- a. リチウムイオン充電電池
- b. 充電電池取り付けスペース

5. 充電電池ロック 1 をロック位置にスライドさせます。



- リチウムイオン充電電池から供給される電圧は変動する場合があります。印刷速度も電圧によって異なります。
- リチウムイオン充電電池を使用する場合、充電電池型コネクタカバーは必要ありません。紛失しないように安全な場所に保管してください。

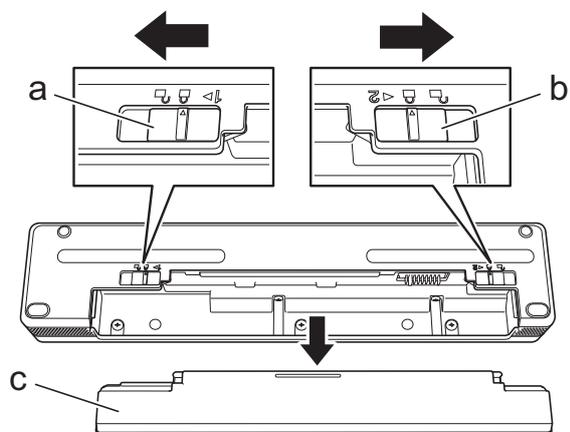


関連情報

- プリンターをセットアップする

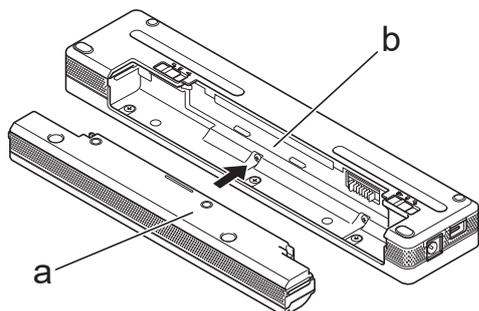
リチウムイオン充電電池を取り外す

1. 充電電池ロック 1 (a) をロック解除位置にスライドさせます。
2. 充電電池ロック 2 (b) をロック解除位置に保持したまま、リチウムイオン充電電池 (c) を取り外します。



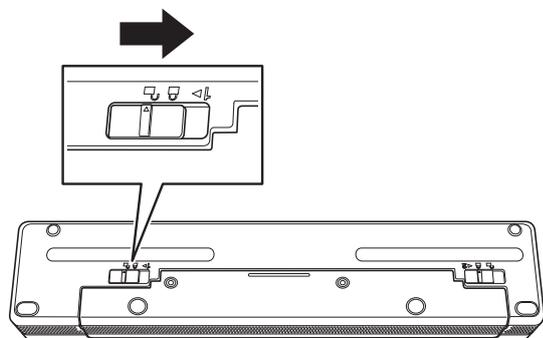
- a. 充電電池ロック 1
- b. 充電電池ロック 2
- c. リチウムイオン充電電池

3. 充電電池ロック 2 を解除します。
4. 充電電池型コネクタカバー (a) を充電電池取り付けスペース (b) にロックされるまで挿入します。



- a. 充電電池型コネクタカバー
- b. 充電電池取り付けスペース

5. 充電電池ロック 1 をロック位置にスライドさせます。



✓ 関連情報

- [プリンターをセットアップする](#)

プリンターを外部電源に接続する



プリンターの電源がオフのときにプリンターを電源に接続すると、システムチェックのためにプリンターが自動的にオンになります。自動電源オンが Off に設定されている場合、システムチェック後、プリンターの電源がオフになります。

>> AC 電源コンセントに接続する

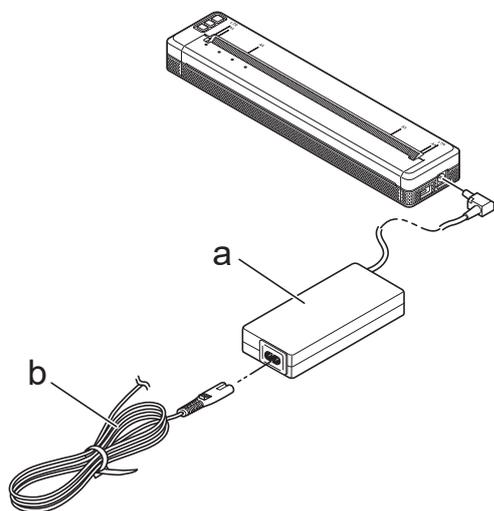
>> DC 電源コンセントに接続する (オプション)

>> USB Type-C 用 AC アダプターを使用して AC 電源コンセントに接続する (オプション)

AC 電源コンセントに接続する

プリンターを AC 電源コンセントに接続して、プリンターに電源を供給するか、AC 電源を使用してリチウムイオン充電電池を充電します。プリンターを購入する際は、使用する地域に適した AC アダプターと AC 電源コードをご購入ください。

1. AC アダプター (a) をプリンターに接続します。
2. AC 電源コード (b) を AC アダプターに接続します。
3. AC 電源コードを近くの AC 電源コンセント (AC 100 V ~ 240 V、50/60 Hz) に接続します。



a. AC アダプター

b. AC 電源コード

DC 電源コンセントに接続する (オプション)

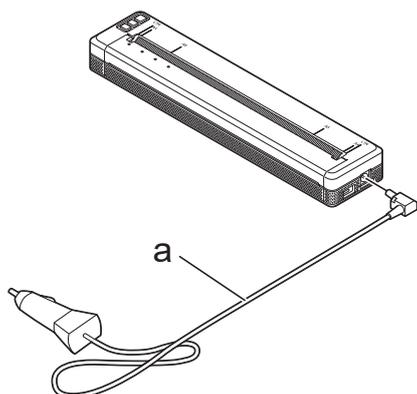
車の 12V DC 電源コンセント (シガーソケットライター部など) に本機を接続して、プリンターに電源を供給するか、リチウムイオン充電電池を充電します。



- カーアダプターは別売品です。
- 車両から供給される電圧が変動するため、印刷速度が変動する場合があります。
- カーアダプタープラグは、12V シガレットタイプではない他のコンセントとは互換性がありません。

1. カーアダプターを車の 12 V DC 電源コンセントに接続します。

2. カーアダプター (a) をプリンターに接続します。



a. カーアダプター

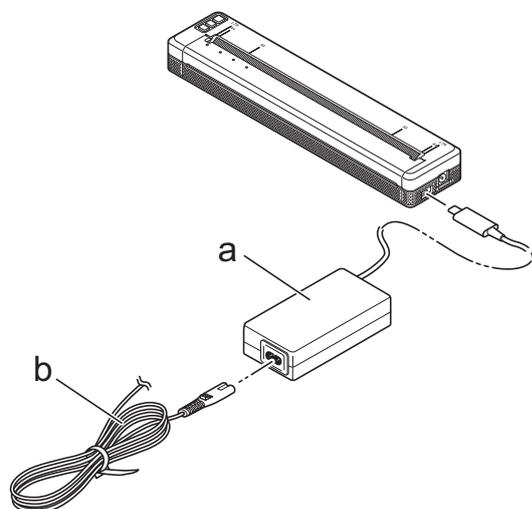
USB Type-C 用 AC アダプターを使用して AC 電源コンセントに接続する (オプション)

プリンターを近くの AC 電源コンセントに接続し、USB Type-C 用 AC アダプターを使用してリチウムイオン充電電池を充電します。プリンターを購入するときは、プリンターを使用する地域に適した USB Type-C 用 AC アダプターと AC 電源コードを購入してください。



- USB Type-C 用 AC アダプターと AC 電源コードは、別売品です。
- USB Type-C 用 AC アダプターは充電専用です。リチウムイオン充電電池が装着されていないと、印刷できません。

1. USB Type-C 用 AC アダプター (a) をプリンターに接続します。
2. AC 電源コード (b) を USB Type-C 用 AC アダプターに接続します。
3. AC 電源コードを近くの AC 電源コンセント (AC 100 V ~ 240 V、50/60 Hz) に接続します。



- a. USB Type-C 用 AC アダプター
b. AC 電源コード



関連情報

- [プリンターをセットアップする](#)

プリンターの電源をオン/オフにする

>> プリンターの電源を入れる

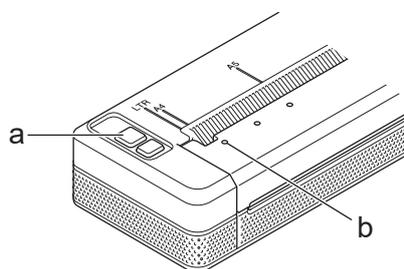
>> プリンターの電源を切る

プリンターの電源を入れる

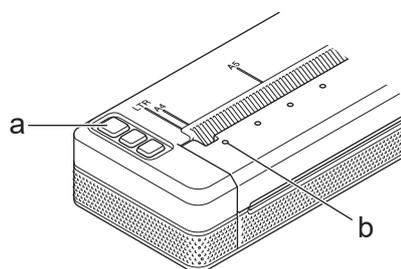
1. 完全に充電されたバッテリーを使用するか、プリンターを AC または DC 電源コンセントに接続してプリンターに電力を供給します。
2. 電源ボタン  (a) を長押しします。

電源表示ランプ (b) が緑色  (プリンターが AC または DC 電源コンセントに接続されている場合) またはオレンジ色  (リチウムイオン充電電池を使用している場合) で点灯します。

PJ-823



PJ-863/PJ-883



a.  電源ボタン

b. 電源表示ランプ

プリンターの電源を切る

電源表示ランプとステータス表示ランプがオレンジ色  に点灯するまで電源ボタン  を長押しすると、すべての LED が消灯します。

お願い

プリンターの電源を切るときは、電源表示ランプとステータス表示ランプが消えるまで、バッテリーを取り外したり、AC アダプターまたはカーアダプターを外したりしないでください。

✓ 関連情報

- [プリンターをセットアップする](#)

リチウムイオン充電電池を充電する

- >> [リチウムイオン充電電池の使用について](#)
- >> [リチウムイオン充電電池を充電する](#)
- >> [リチウムイオン充電電池の充電を停止する](#)

リチウムイオン充電電池の使用について

プリンターを使用する前に、リチウムイオン充電電池を完全に充電してください。



- 濃度設定を濃くして印刷すると、薄い設定よりも早くリチウムイオン充電電池を消耗します。プリンタードライバーのダイアログボックスまたはプリンター設定ツールで印刷濃度設定を調整します。
詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールの本体設定（Windows）
詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する（Mac）
- リチウムイオン充電電池は0°C～40°Cの温度の環境で充電してください。この範囲外の温度になると、本機は充電を停止することがあります。
- リチウムイオン充電電池の推奨充電温度は5°C～35°Cです。
- リチウムイオン充電電池の劣化を防ぐため、ACアダプターやUSB Type-C用ACアダプターを接続しても、バッテリーの残量が十分にある場合は充電されません。（ステータス表示ランプは消灯）

リチウムイオン充電電池の特性

リチウムイオン充電電池の性能を最大限に発揮し、長くご利用いただくために、次の点にご注意ください。

- リチウムイオン充電電池は早く劣化することがあるため、極端な高温または低温にさらされる場所では使用または保管しないでください。
- 本機を長期間保管するときは、リチウムイオン充電電池を取り外してください。
- リチウムイオン充電電池は、50%未満の充電状態にして、直射日光の当たらない涼しい乾燥した場所に保管してください。
- リチウムイオン充電電池を長期間保管する場合は、6ヶ月に一度充電してください。

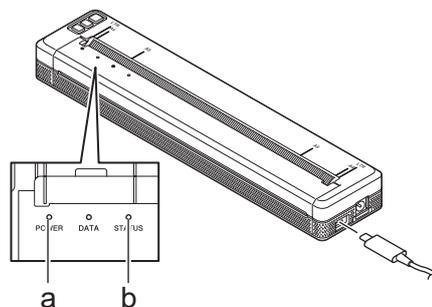
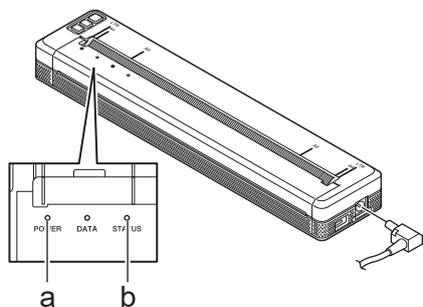
リチウムイオン充電電池を充電する

リチウムイオン充電電池をプリンターに装着したら、すぐに充電を開始してください。

- プリンターの電源をオフにします。
- 次のいずれかを行います。
 - ACアダプターとAC電源コードを使用して、プリンターをAC電源コンセントに接続します。
 - カーアダプターを使用して、プリンターをDC電源コンセントに接続します。
 - USB Type-C用ACアダプターとAC電源コードを使用して、プリンターをAC電源コンセントに接続します。
 - USB Type-CケーブルをプリンターのUSBポートに接続してから、パソコンまたは互換性のあるUSB充電器に接続します。



- USB Type-Cケーブルを使用した充電は他の充電方法よりも時間がかかります。
- 本機が対応しているUSB充電器：5V、0.5A以上



- a. 電源表示ランプ
- b. ステータス表示ランプ

バッテリーが完全に充電されると、ステータス表示ランプが消灯します。

3. プリンターを電源から外します。



専用アダプターを使用してリチウムイオン充電電池を充電する場合は、約 2 時間で満充電になります。リチウムイオン充電電池を満充電にした場合、約 600 ページ印刷できます。

リチウムイオン充電電池の充電を停止する

リチウムイオン充電電池の充電を中止するには、本機を電源から外します。

✓ 関連情報

- [プリンターをセットアップする](#)

関連トピック：

- [プリンター設定ツールの本体設定 \(Windows\)](#)
- [プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する \(Mac\)](#)

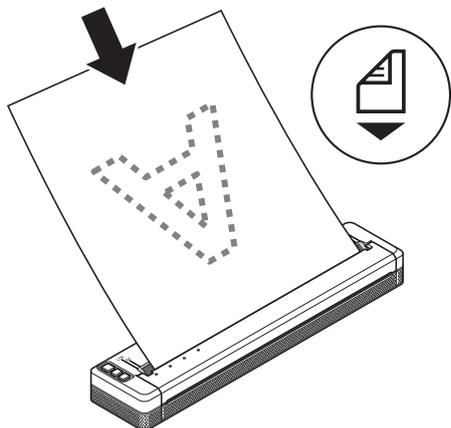
プリンターに用紙をセットする

>> プリンターに用紙をセットする

>> 用紙の切り取り

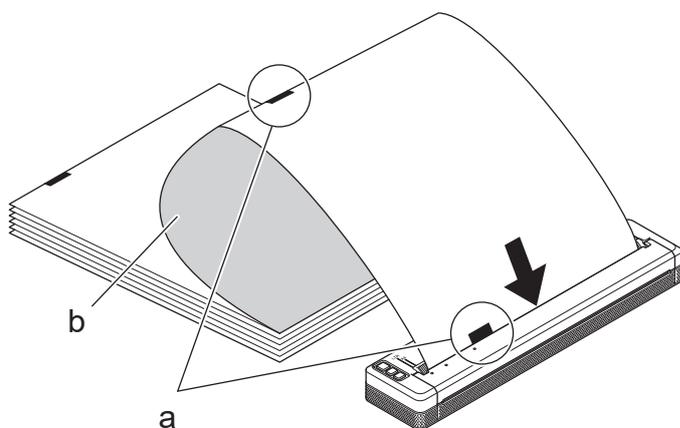
プリンターに用紙をセットする

1. 両手で用紙をまっすぐに持ちます。
2. ローラーが用紙を開始位置に引き込むまで、印刷面を下にして、用紙を慎重に用紙挿入口に挿入します。



ファンフォールド紙の場合

図のように黒マークが付いたファンフォールド紙を黒マークが見えるように挿入します。

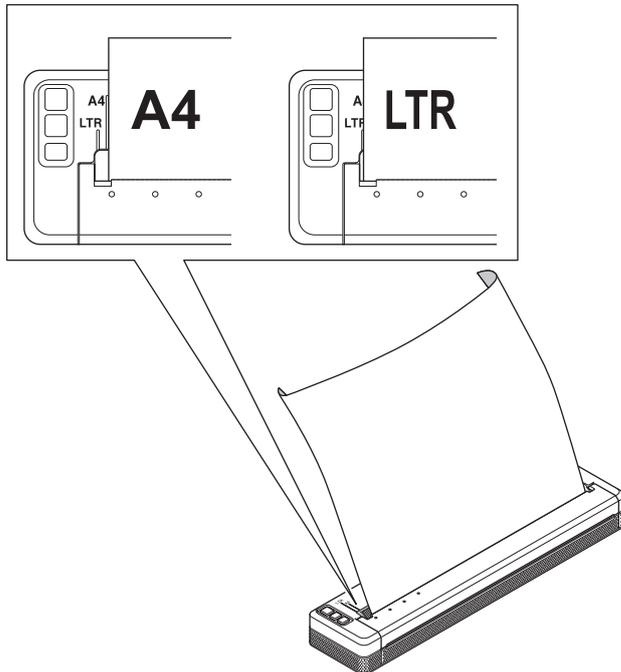


a. 黒マーク

b. 印刷面



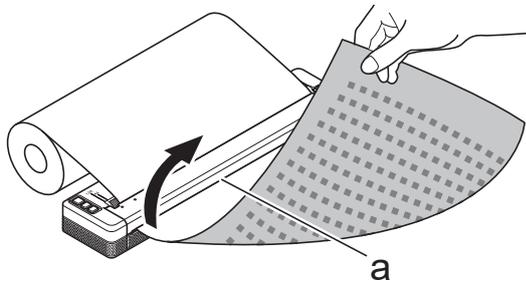
- 用紙の下端がローラーと平行になるようにセットしてください。
- 用紙の片面にのみ印刷できます。用紙を確認し、なめらかな印刷面を下向きにしてセットします。
- A4 サイズの用紙をセットするときは、用紙をプリンターの A4 インジケーターに合わせてください。レターサイズの用紙をセットするときは、用紙をプリンターの LTR インジケーターに合わせてください。



用紙の切り取り

プリンタードライバーに設定できる用紙の種類は、**カット紙**、**ロール紙**、または**ミシン目入りロール紙**です。

1. プリンターのティアバーを使用して用紙をカットします。
2. 排出された用紙の一方の端を、もう一方の端に向かって斜めに引き上げます。



a. ティアバー

⚠ 注意

ティアバーは鋭利です。怪我をしないように、ティアバーには触れないでください。

✓ 関連情報

- [プリンターをセットアップする](#)

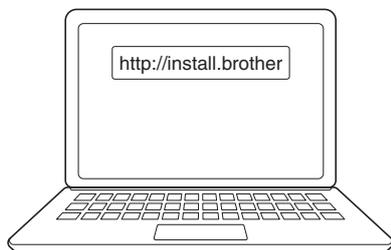
ソフトウェアをインストールする

- プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする
- パソコンまたはモバイル端末にプリンターを接続する

プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする

パソコンから印刷するには、プリンタードライバーと P-touch Editor をパソコンにインストールします。

1. アドレスバーに「install.brother」と入力し、ソフトウェア/説明書インストーラーをダウンロードします。



2. ダウンロードしたインストーラーをダブルクリックし、画面の指示に従います。

お願い

プリンターの高度な機能を使用するには、インストール中に必要な追加ソフトウェアを選択します。



- PJ-883 :
無線接続を使用してパソコンにプリンターを接続する場合は、次のことをお勧めします。
 - 開始する前に、無線ネットワークの SSID（ネットワーク名）とパスワード（ネットワークキー）を書き留めてください。この情報が分からない場合は、ネットワーク管理者または無線ルーター/アクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。
 - Wireless Direct を使用してパソコンにプリンターを接続する場合は、インストール中に「USB 接続」を選択します。インストールが完了したら、Wireless Direct リンクをクリックします。
- PJ-883 :
インストール中に選択した方法とは異なる接続方法でプリンターを使用する場合は、インストーラーをもう一度実行してソフトウェアとプリンタードライバーを再インストールし、別の接続方法を選択します。

✓ 関連情報

- [ソフトウェアをインストールする](#)
 - [使用できるアプリケーション](#)

使用できるアプリケーション

Windows

アプリケーション	機能
P-touch Editor	付属の描画ツールを使用して、さまざまなフォントやテキストのスタイルの作成、画像のインポート、バーコードの挿入により、カスタム文書をデザイン、印刷できます。
P-touch Transfer Manager	テンプレートやその他のデータをプリンターに転送し、データのバックアップをパソコンに保存することができます。 このアプリケーションは P-touch Editor とともにインストールされます。
P-touch Library	P-touch Editor テンプレートを管理、印刷します。 P-touch Library を使用してテンプレートを印刷することができます。 このアプリケーションは P-touch Editor とともにインストールされます。
P-touch Transfer Express	文書をプリンターに転送できます。 インストーラーをダウンロードするには、サポートサイト (support.brother.co.jp) でお使いの機種種のソフトウェアダウンロードページにアクセスしてください。
P-touch Update Software	ファームウェアを最新のバージョンに更新します。
プリンター設定ツール	パソコンからプリンターの設定を行うことができます。 <ul style="list-style-type: none"> • 通信設定 • 本体設定 • P-touch Template 設定
BRAdmin Light (PJ-883)	ネットワーク上のプリンターを検索し、パソコンから基本設定を行うことができます。
BRAdmin Professional (PJ-883)	ネットワーク上のプリンターを検索し、パソコンから詳細設定および更新を行うことができます。
Font Manager	プリンターにフォントを転送したり、プリンターからフォントを削除したりできます。さまざまな印刷コマンドを使用して、転送されたフォントにアクセスして印刷します。  フォントのアクセス許可 フォントを使用する際は、正当な各フォント所有者の定めるすべての条件に従う必要があります。フォントをダウンロードする前に、フォントを使用するための正当なライセンスを所有していることを確認し、定められた条件を順守する必要があります。
Web Based Management (PJ-883)	標準の Web ウェブブラウザから、HTTPS を使用してネットワーク上のプリンターを管理できます。

Mac

アプリケーション	機能
P-touch Editor	付属の描画ツールを使用して、さまざまなフォントやテキストのスタイルの作成、画像のインポート、バーコードの挿入により、カスタム文書をデザイン、印刷できます。
Transfer Express ¹	ファームウェアを最新バージョンに更新し、テンプレートをプリンターに転送できるようにします。
プリンター設定ツール ¹	パソコンからプリンターの設定を行うことができます。

¹ USB 接続でのみ使用できます。

アプリケーション	機能
無線機器設定ウィザード (PJ-883)	プリンターを無線ネットワーク用に設定できます。

関連情報

- [プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする](#)

関連トピック：

- [互換性のある印刷アプリ](#)
-

パソコンまたはモバイル端末にプリンターを接続する

- USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する
- Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する
- Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する
- NFC を使用して本機とモバイル端末を接続する (Android)

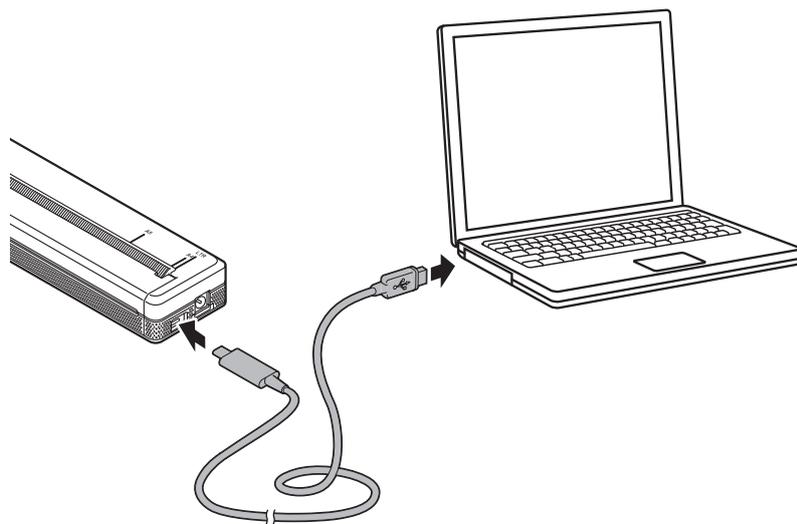
USB ケーブルを使用してプリンターをパソコンに接続する

プリンターをパソコンに接続するには、USB Type-C ケーブルが必要です。

お願い

USB ケーブルの接続だけでは印刷できません。印刷する時は、リチウムイオン充電を取り付けるか、プリンターを AC アダプターやカーアダプターなどの外部電源に接続してください。

1. プリンターの電源をオフにします。
2. USB ケーブルをプリンターの USB ポートに接続し、次にパソコンに接続します。



3. プリンターの電源をオンにします。

✓ 関連情報

- [パソコンまたはモバイル端末にプリンターを接続する](#)

Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する

関連モデル: PJ-883

- 無線 LAN アクセスポイントルーターを使用してプリンターをパソコンに接続する（インフラストラクチャモード）
- 無線 LAN アクセスポイントルーターを使用せずにプリンターをパソコンに接続する（Wireless Direct）
- インフラストラクチャモードと Wireless Direct を同時に使用して、プリンターをパソコンに接続する
- WPS（Wi-Fi Protected Setup™）を使用してプリンターをパソコンに接続する

▲ホーム > ソフトウェアをインストールする > パソコンまたはモバイル端末にプリンターを接続する > Wi-Fiを使用してプリンターをパソコンに接続する > 無線 LAN アクセスポイントルーターを使用してプリンターをパソコンに接続する（インフラストラクチャモード）

無線 LAN アクセスポイントルーターを使用してプリンターをパソコンに接続する（インフラストラクチャモード）

関連モデル: PJ-883

インフラストラクチャモードでは、無線 LAN アクセスポイントルーターを介してプリンターをパソコンまたはモバイル端末に接続できます。

開始する前に

無線 LAN アクセスポイントルーターと通信するには、プリンターの Wi-Fi 設定を行います。設定が完了すると、ネットワーク上のパソコンやモバイル端末からプリンターにアクセスできるようになります。

- プリンターをネットワークに接続する前に、システム管理者に連絡して Wi-Fi ネットワークの設定を確認してください。
- Wi-Fi 設定を再度行う場合、またはプリンターの Wi-Fi 接続の状態がわからない場合は、プリンターの Wi-Fi 設定をリセットします。

1. プリンターの電源をオフにします。

2. 給紙ボタン  と電源ボタン  を約 2 秒間長押しします。

3. 給紙ボタン  を押しながら電源ボタン  を 2 回押してから、給紙ボタン  を離します。

電源表示ランプがオレンジ色  に点滅し始めます。

4. 給紙ボタン  を 2 回押します。

- 通常の印刷で最適な結果を得るには、障害物が最小限になるように、プリンターをできるだけ無線 LAN アクセスポイントルーターの近くにセットしてください。2 台の機器の間に大きな障害物や壁、他の電子機器からの干渉がある場合、印刷データの転送速度に影響する可能性があります。

プリンターを無線 LAN アクセスポイントルーターに接続する

1. 無線 LAN アクセスポイントルーターの SSID（ネットワーク名）とパスワード（ネットワークキー）を書き留めます。

2. USB ケーブルを使用して、プリンターとパソコンを接続します。

3. プリンターの Bluetooth と Wi-Fi ボタン  を押して、Wi-Fi 機能をオンにします。

- Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ  が 3 秒に 1 回、緑色  または水色  で点滅し始めることを確認します。

- Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ  が青色  に点滅している場合は、Bluetooth と Wi-Fi ボタン  を約 3 秒間長押しします。Bluetooth と Wi-Fi ボタン  を長押しするたびに点滅する色が変わります。

4. プリンターのインフラストラクチャモード設定を行います。

- Windows パソコンを使用して：

a. パソコンのプリンター設定ツールを起動し、**通信設定**ボタンをクリックします。

b. **全般**タブをクリックし、**インターフェイスの選択**セクションで**インフラストラクチャ**を選択します。

c. **無線 LAN** タブをクリックし、**無線設定**セクションで**接続モード**に移動して**インフラストラクチャ**を選択します。

d. **無線 LAN** タブをクリックして、**無線設定**を選択します。書き留めた SSID を入力するか、**検索**をクリックして表示されたリストから SSID を選択します。

e. **パスワード**欄に、**PSK（事前共有キー）**を入力します。



必要な情報は、認証方法と暗号化モードによって異なります。ネットワーク環境に関連する情報のみを入力してください。

f. **設定**をクリックします。

- Mac パソコンを使用する場合：
 - a. プリンタードライバーパッケージに含まれている無線機器設定ウィザードを起動し、画面の指示に従います。
 - b. プリンタードライバーパッケージをダウンロードしていない場合は、サポートサイト (support.brother.co.jp) のお使いの機種種の **ソフトウェアダウンロード** ページにアクセスしてパッケージをダウンロードしてください。ダウンロードしたファイルをダブルクリックします。無線機器設定ウィザードは、**Utilities** フォルダーにあります。

プリンターと無線 LAN アクセスポイントルーターとの間の接続が確立されると、Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ ((i)) が緑色 ● または水色 ● で点灯します。プリンターと同一のネットワーク上にあるパソコンやモバイル端末から、プリンターにアクセスできるようになります。



その他のネットワーク設定を変更するには、プリンター設定ツールを使用します。



関連情報

- [Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する](#)

関連トピック：

- [プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する \(Windows\)](#)
- [プリンター設定ツールの通信設定 \(Windows\)](#)

▲ ホーム > ソフトウェアをインストールする > パソコンまたはモバイル端末にプリンターを接続する > Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する > 無線 LAN アクセスポイントルーターを使用せずにプリンターをパソコンに接続する (Wireless Direct)

無線 LAN アクセスポイントルーターを使用せずにプリンターをパソコンに接続する (Wireless Direct)

関連モデル: PJ-883

Wireless Direct では、無線 LAN アクセスポイントルーターを使用せずに、プリンターをパソコンまたはモバイル端末に直接接続できます。プリンターは Wi-Fi アクセスポイントとして機能します。

- プリンターの Wireless Direct 設定を確認してください。
 - Windows パソコンを使用して：
 - USB ケーブルを使用して、プリンターとパソコンを接続します。
 - パソコンのプリンター設定ツールを起動し、**通信設定** ボタンをクリックします。
 - 全般** タブで **インターフェイスの選択** に **Wireless Direct** が選択されていることを確認します。
 - Mac パソコンを使用する場合：

USB ケーブルを使用して、プリンターとパソコンを接続します。パソコンでプリンター設定ツールを起動し、**無線 LAN** タブで **WirelessDirect** が **オン** に設定されていることを確認します。
- プリンターの Bluetooth と Wi-Fi ボタン (📶) を押して、Wi-Fi 機能をオンにします。
 - Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ (📶) が 3 秒に 1 回、緑色🟢または水色🟡で点滅し始めることを確認します。
 - Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ (📶) が青色🟦に点滅している場合は、Bluetooth と Wi-Fi ボタン (📶) を約 3 秒間長押しします。Bluetooth と Wi-Fi ボタン (📶) を長押しするたびに点滅する色が変わります。
- パソコンまたはモバイル端末を使用して、プリンターの SSID を選択します。必要に応じて、パスワードを入力します。



デフォルトの SSID とパスワードは次のとおりです。

- SSID : 「DIRECT-*****_PJ-883」。*****は本機のシリアル番号の下 5 桁です。
 - パスワード:883 *****
- 「*****」は、プリンター底面にある製品シリアル番号の下 5 桁です。

お願い

- シリアル番号は、プリンター底面のラベルを確認してください。本体設定印刷でシリアル番号を確認することもできます。

詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンターの設定を確認する
- プリンター設定ツールを使用して、プリンターのネットワーク設定を変更します。
- プリンター設定ツールを使用すると、ネットワーク設定を複数のプリンターに適用することもできます。
- Wireless Direct の使用中は、Wi-Fi 経由でインターネットに接続できません。インターネットを使用するには、無線 LAN アクセスポイントルーター (インフラストラクチャモード) で接続してください。
- プリンターを不正アクセスから保護するために、プリンター設定ツールを使用して新しい Wireless Direct パスワードを設定することをお勧めします。



関連情報

- Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する

関連トピック：

- [プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する \(Windows\)](#)
 - [プリンター設定ツールの通信設定 \(Windows\)](#)
 - [プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する \(Mac\)](#)
 - [プリンターの設定を確認する](#)
-

▲ホーム > ソフトウェアをインストールする > パソコンまたはモバイル端末にプリンターを接続する > Wi-Fiを使用してプリンターをパソコンに接続する > インフラストラクチャモードと Wireless Direct を同時に使用して、プリンターをパソコンに接続する

インフラストラクチャモードと Wireless Direct を同時に使用して、プリンターをパソコンに接続する

関連モデル: PJ-883

1. お使いの Windows パソコンで **Printer Setting Tool** を起動します。
2. **通信設定** ボタンをクリックします。
3. **全般** > **通信設定** をクリックします。
4. **インターフェイスの選択** 設定で **インフラストラクチャ** と **Wireless Direct** オプションが選択されていることを確認します。

✓ 関連情報

- [Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する](#)

関連トピック：

- [プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する \(Windows\)](#)
- [プリンター設定ツールの通信設定 \(Windows\)](#)

▲ホーム > ソフトウェアをインストールする > パソコンまたはモバイル端末にプリンターを接続する > Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する > WPS (Wi-Fi Protected Setup™) を使用してプリンターをパソコンに接続する

WPS (Wi-Fi Protected Setup™) を使用してプリンターをパソコンに接続する

関連モデル: PJ-883

1. 無線 LAN アクセスポイントルーターに WPS 記号が表示されていることを確認します。



2. 無線 LAN アクセスポイントルーターの接続範囲内にプリンターを配置します。
接続範囲は、環境によって異なる場合があります。無線 LAN アクセスポイントルーターに付属の取扱説明書をご覧ください。
3. 無線 LAN アクセスポイントルーターの WPS ボタンを押します。
4. プリンターの Bluetooth と Wi-Fi ボタン (📶) を約 5 秒間長押しします。

プリンターの Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ (📶) が 1 秒に 1 回、緑色 (🟢) に点滅します。

接続が確立されると、Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ (📶) が緑色 (🟢) に点灯します。プリンターと同一のネットワーク上にあるパソコンやモバイル端末から、プリンターにアクセスできるようになります。詳細については、無線 LAN アクセスポイントルーターに付属の取扱説明書をご覧ください。



プリンターは、WPS を使用して 2 分間接続を試みます。その間に Bluetooth と Wi-Fi ボタン (📶) をさらに 5 秒間押しすと、プリンターはさらに 2 分間接続を試み続けます。

✓ 関連情報

- [Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する](#)

Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する

関連モデル: PJ-863/PJ-883

Bluetooth 搭載端末（パソコンおよびモバイル端末）または Bluetooth アダプターのメーカー推奨に従って、必要なすべてのハードウェアおよびソフトウェアをインストールします。

お願い

- プリンター設定ツールを使用して、プリンターの通信設定を変更することもできます。
詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールの通信設定（Windows）
詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する（Mac）
- プリンターを不正アクセスから保護するために、プリンター設定ツールを使用して新しい Bluetooth PIN コードを設定することをお勧めします。

>> PJ-863

>> PJ-883

PJ-863

1. プリンターの Bluetooth ボタン  を押して、Bluetooth 機能をオンにします。

Bluetooth 表示ランプ  が 3 秒に 1 回、青色  に点滅し始めます。

2. お使いの端末の Bluetooth 管理ソフトウェアを使用して、プリンターを検出します。プリンターの名前を選択します。

接続が確立されると、Bluetooth 表示ランプ  が青色  に点灯します。

PJ-883

1. プリンターの Bluetooth と Wi-Fi ボタン  を押して、Bluetooth 機能をオンにします。

- Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ  が 3 秒に 1 回、青色  または水色  で点滅し始めることを確認します。

- Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ  が緑色  に点滅している場合は、Bluetooth と Wi-Fi ボタン  を約 3 秒間長押しします。Bluetooth と Wi-Fi ボタン  を長押しするたびに点滅する色が変わります。

2. お使いの端末の Bluetooth 管理ソフトウェアを使用して、プリンターを検出します。プリンターの名前を選択します。

接続が確立されると、Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ  が青色  または水色  に点灯します。

✓ 関連情報

- [パソコンまたはモバイル端末にプリンターを接続する](#)

関連トピック：

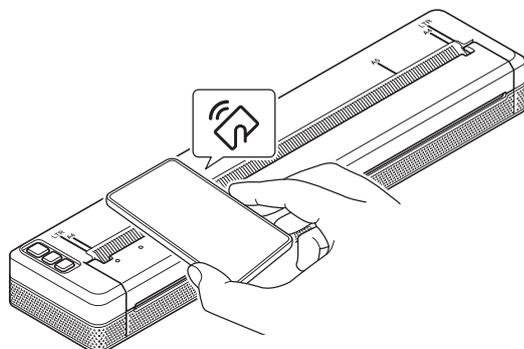
- [プリンター設定ツールの通信設定（Windows）](#)
- [プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する（Mac）](#)

▲ ホーム > ソフトウェアをインストールする > パソコンまたはモバイル端末にプリンターを接続する > NFC
を使用して本機とモバイル端末を接続する (Android)

NFC を使用して本機とモバイル端末を接続する (Android)

関連モデル: PJ-863/PJ-883

1. 本機の Bluetooth 設定とモバイル端末の Bluetooth/NFC 設定が有効になっていることを確認します。
2. モバイル端末をプリンターの NFC マークにタッチします。



 すべての Android 端末が本機に正常に接続できるとは限りません。詳細については、お使いのモバイル端末のユーザーズガイドを確認してください。

✓ 関連情報

- [パソコンまたはモバイル端末にプリンターを接続する](#)

パソコンを使用して文書を作成および印刷する

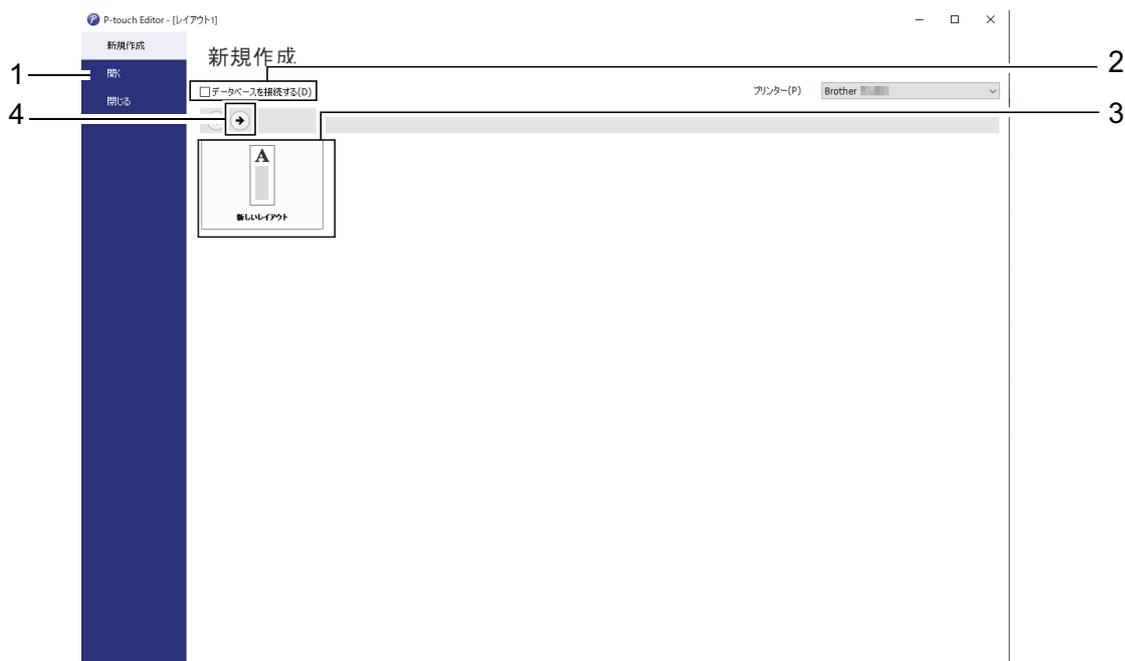
- P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows)
- P-touch Editor を使用して文書を印刷する (Windows)
- P-touch Editor を使用してカスタム文書を作成および印刷する (Mac)
- ソフトウェアとドライバーをインストールせずに文書を印刷する
- プリンタードライバーを使用して文書を印刷する (Windows/Mac)

P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows)

プリンターをパソコンとともに使用するには、パソコンに P-touch Editor とプリンタードライバーをインストールします。

最新のドライバーとソフトウェアについては、サポートサイト (support.brother.co.jp) で、お使いの機種種のソフトウェアダウンロードページにアクセスしてください。

1. P-touch Editor を起動します 。
 - Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019/Windows Server 2022 の場合：
スタート > Brother P-touch > P-touch Editor をクリックするか、デスクトップ上の P-touch Editor アイコンをダブルクリックします。
 - Windows 8.1/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合：
アプリ画面上的 P-touch Editor アイコンをクリックするか、デスクトップ上の P-touch Editor アイコンをダブルクリックします。
2. 次のいずれかを行います。
 - 既存のレイアウトを開くには、開く (1) をクリックします。
 - プリセットレイアウトをデータベースに接続するには、データベースを接続する (2) の隣のチェックボックスを選択します。
 - 新しいレイアウトを作成するには、新しいレイアウト (3) をクリックしてから、 (4) をクリックします。



P-touch Editor の起動画面をカスタマイズするには、P-touch Editor のメニューバーの **ツール > オプション** をクリックして、**オプション** ダイアログボックスを表示します。左側で、**全般** 項目を選択してから、**起動時の設定** 下の **動作** リストボックスで希望の設定を選択します。

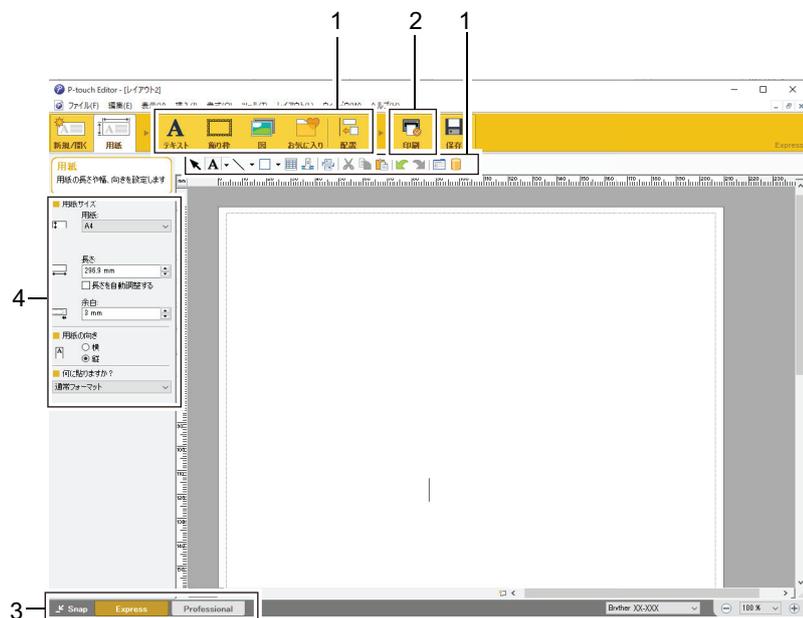
✓ 関連情報

- パソコンを使用して文書を作成および印刷する
 - P-touch Editor Express モードのメイン画面 (Windows)
 - P-touch Editor Professional モードのメイン画面 (Windows)
 - P-touch Editor Snap モードのメイン画面 (Windows)

▲ ホーム > パソコンを使用して文書を作成および印刷する > P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows) > P-touch Editor Express モードのメイン画面 (Windows)

P-touch Editor Express モードのメイン画面 (Windows)

Express モードでは、文字や画像を含むレイアウトをすばやく作成できます。



1. 編集ボタン
2. 印刷ボタン
3. モード切替ボタン
4. プロパティパレット

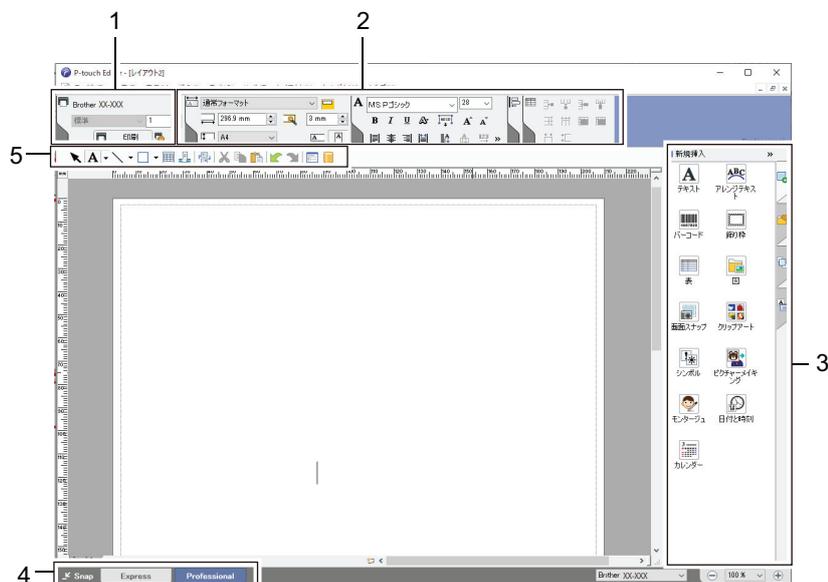
✓ 関連情報

- [P-touch Editor を使用してラベルを作成する \(Windows\)](#)

▲ ホーム > パソコンを使用して文書を作成および印刷する > P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows) > P-touch Editor Professional モードのメイン画面 (Windows)

P-touch Editor Professional モードのメイン画面 (Windows)

Professional モードでは、各種の高度なツールやオプションを使用してレイアウトを作成できます。



1. 印刷メニュー
2. プロパティパレット
3. サイドバー
4. モード切替ボタン
5. 編集ツールバー

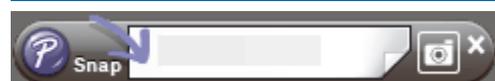
✓ 関連情報

- P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows)

▲ ホーム > パソコンを使用して文書を作成および印刷する > P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows) > P-touch Editor Snap モードのメイン画面 (Windows)

P-touch Editor Snap モードのメイン画面 (Windows)

Snap モードでは、パソコン画面の全部または一部を取り込み、それを画像として印刷できます。



✓ 関連情報

- P-touch Editor を使用してラベルを作成する (Windows)

P-touch Editor を使用して文書を印刷する (Windows)

- >> Express モード
- >> Professional モード
- >> Snap モード

Express モード

印刷前に印刷画面で設定を行ってください。

メニューバーの**ファイル** > **印刷**をクリックするか、 (印刷) をクリックします。

Professional モード

印刷前に印刷画面で設定を行ってください。

メニューバーの**ファイル** > **印刷**をクリックするか、 をクリックします。



設定を変更せずに印刷を開始するには、 をクリックします。

Snap モード

テキストを入力して、 をクリックします。

✓ 関連情報

- ・ [パソコンを使用して文書を作成および印刷する](#)

P-touch Editor を使用してカスタム文書を作成および印刷する (Mac)

Mac で App Store から P-touch Editor をダウンロードしてインストールします。

1. **Macintosh HD > アプリケーション**をダブルクリックし、**Brother P-touch Editor** アイコンをダブルクリックします。
2. P-touch Editor が起動したら、**新規作成**をクリックして、新しいレイアウトを作成するか、または既存のレイアウトを開きます。



3. **印刷**アイコンをクリックします。

✓ 関連情報

- [パソコンを使用して文書を作成および印刷する](#)

▲ホーム > パソコンを使用して文書を作成および印刷する > ソフトウェアとドライバーをインストールせずに文書を印刷する

ソフトウェアとドライバーをインストールせずに文書を印刷する

- USB インターフェースを使用して印刷する（マスマストレージモード）
- プリンタードライバーを使用せずに画像データを印刷する際の注記

USB インターフェースを使用して印刷する (マスストレージモード)

マスストレージモードを使用すると、プリンタードライバーをインストールすることなく、USB インターフェースを使用してプリンターにファイルを送信できます。この機能は、BIN、BLF、および JPG ファイルにのみ対応しており、最大 16 MB を保存できます。

この機能は、次の場合に便利です。

- ソフトウェアツールを使用せずに、コマンドファイル (BIN ファイル形式) に保存された印刷設定をプリンターに適用したり、テンプレート (BLF ファイル形式) を追加する場合。どちらのファイルの種類も管理者が配布する必要があります。
- プリンタードライバーをインストールせずにコマンドを実行する場合。
- データの印刷および送信をする USB ホスト機能を備えたオペレーティングシステム (Windows 以外のオペレーティングシステムを含む) を搭載した機器を使用する場合。

1. プリンターの電源が入っていないことを確認します。
2. 給紙ボタン  と電源ボタン  を同時に押します。

プリンターがマスストレージモードで起動します。電源表示ランプとデータ表示ランプが緑色  に点灯します (バッテリーを使用してプリンターに電力を供給している場合、電源表示ランプはオレンジ色  に点灯します)。

3. USB ケーブルを使用して、パソコンまたはモバイル端末をプリンターに接続します。
プリンターのマスストレージ領域は、パソコンまたは端末の画面にフォルダーとして表示されます。



マスストレージ領域が自動的に表示されない場合は、パソコンまたは携帯端末のオペレーティングシステムの説明書でマスストレージ領域にアクセスする方法を参照してください。

4. コピーするファイルをマスストレージ領域にドラッグアンドドロップします。
5. 用紙をセットして、電源ボタン  を押します。

コマンドファイルが実行されます。データ表示ランプが緑色  に点滅します。

6. マスストレージモードをオフにするには、プリンターの電源を切ります。
プリンターが通常の動作モードで再起動します。

お願い

- プリンターがオフになると、マスストレージモードが無効になり、マスストレージ領域内のファイルはすべて削除されます。
- マスストレージ領域にフォルダーを作成しないでください。フォルダーを作成しても、フォルダー内のファイルにアクセスすることはできません。
- ファイルサイズによっては、コマンドが失敗する場合があります。この場合は、一度に 1 つのファイルで作業してください。
- プリンターがマスストレージモードになっている間は、USB 接続モードしか利用できません。
- マスストレージ領域との間でファイルをコピーしている間は、マスストレージ領域内の他のファイルにアクセスしないでください。



関連情報

- [ソフトウェアとドライバーをインストールせずに文書を印刷する](#)

プリンタードライバーを使用せずに画像データを印刷する際の注記

マスストレージモードは、JPEG 画像印刷に対応しています。本機は、ディザリング処理によって、カラーの JPEG ファイルを白黒に変換します。これにより、画像がぼやける可能性があります。画質を向上させるには、画像を前処理する機能を無効またはオフにします。



PJ-863/PJ-883 :

Bluetooth 経由で印刷する場合、本機はオブジェクトプッシュプロファイル (OPP) に対応しています。

- 印刷できるのは JPEG 画像のみです。つまり、この機能は拡張子が.jpg のファイルに限定されます。
- ファイルの最大サイズは 15.8 MB です。
- 最大解像度は次のとおりです。
高さ × 幅 = 2400 × 3300 ドット
これらの制限を超過した場合、プリンターが受信したデータは破棄され、印刷されません。
- 印刷は 1 ピクセル = 1 ドットで行われます。
- 本製品は、画像を印刷するために、二値画像処理 (シンプルバイナリー) を行います。
- 画像は、受信したデータの高さと幅の比率で印刷されます。



関連情報

- [ソフトウェアとドライバーをインストールせずに文書を印刷する](#)

プリンタードライバーを使用して文書を印刷する (Windows/Mac)

>> Windows

>> Mac

Windows

1. 印刷する文書を開きます。
2. USB、Bluetooth または Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続します。
3. 用紙をセットします。
4. アプリケーション上で印刷コマンドを選択します。
5. プリンターを選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
6. 必要に応じて、プリンタードライバーの設定を変更します。
7. **OK** をクリックします。
8. 印刷操作を完了します。

データ表示ランプが緑色  に点滅して、プリンターがデータを受信していることを示します。



- 用紙がセットされていて、データ表示ランプが点滅せずに緑色  のままである場合、プリンターはページ全体を印刷するのに十分なデータを受信していません。プリンターの電源を切り、再度電源を入れてください。
- プリンターが用紙を開始位置に引き込んだ後に用紙がゆがんだ場合は、排紙カバーを完全に開いて用紙を取り出し、その後カバーを閉じて用紙をセットし直してください。
- プリンタードライバーを使用せずに JPEG 画像を印刷するには、「関連トピック」をご覧ください：プリンタードライバーを使用せずに画像データを印刷する際の注記

薄くまたは濃く印刷する

プリンタードライバーのダイアログボックスまたはプリンター設定ツールで印刷濃度設定を調整することで、薄くまたは濃く印刷できます。

詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows)

Mac



PJ-883 :

AirPrint プリンタードライバーが選択されている場合は、CUPS プリンタードライバーを選択します。

1. アップルメニューから**システム環境設定**を選択します。
2. **プリンタとスキャナ**をクリックします。
3. プリンターリストからお使いのプリンターを選択し、使用中のプリンタードライバーを確認します。
 - a. プリンターリストの下にある[+]ボタンをクリックします。
 - b. お使いのプリンターを選択し、**ドライバポップアップメニュー**から「機種名+CUPS」を選択します。
 - c. **追加**をクリックします。

1. 印刷する文書を開きます。
2. USB、Bluetooth または Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続します。
3. 用紙をセットします。
4. アプリケーション上で印刷コマンドを選択します。

5. プリンターを選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバの設定画面が表示されます。
6. 必要に応じて、プリンタードライバの設定を変更します。
7. **OK** をクリックします。
8. 印刷操作を完了します。

データ表示ランプが緑色に点滅して、プリンターがデータを受信していることを示します。



- 用紙がセットされていて、データ表示ランプが点滅せずに緑色のままである場合、プリンターはページ全体を印刷するのに十分なデータを受信していません。プリンターの電源を切り、再度電源を入れてください。
- 印刷ジョブが送信された後、用紙をセットできます。プリンターが用紙を開始位置に引き込んだ後に用紙がゆがんだ場合は、排紙カバーを完全に開いて用紙を取り出し、その後カバーを閉じて用紙をセットし直してください。
- プリンタードライバを使用せずに JPEG 画像を印刷するには、「関連トピック」をご覧ください：プリンタードライバを使用せずに画像データを印刷する際の注記

薄くまたは濃く印刷する

プリンタードライバのダイアログボックスまたはプリンター設定ツールで印刷濃度設定を調整することで、薄くまたは濃く印刷できます。

詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Mac)



関連情報

- [パソコンを使用して文書を作成および印刷する](#)
 - [印刷設定 \(Windows\)](#)
 - [印刷設定 \(Mac\)](#)

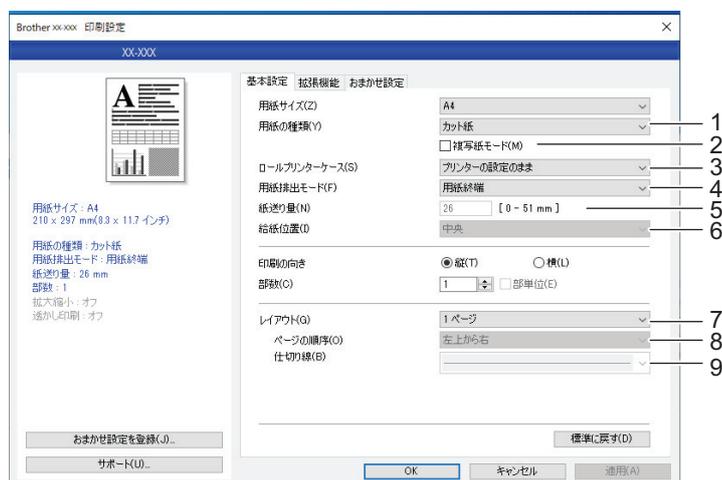
関連トピック：

- [プリンタードライバを使用せずに画像データを印刷する際の注記](#)
- [プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する \(Windows\)](#)
- [プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する \(Mac\)](#)

印刷設定 (Windows)

- >> 基本設定タブ
- >> 拡張機能タブ
- >> おまかせ設定タブ

基本設定タブ



1. 用紙の種類

セットする用紙の種類を指定します。

2. 複写紙モード

2枚重ねの用紙を使用する場合の設定を指定します。

3. ロールプリンターケース

オプションのロールプリンターケースを使用する場合の設定を指定します。選択したオプションに応じて、ロールプリンターケースの給紙値または用紙後退量を調整できます。

オプション	詳細
プリンターの設定のまま	プリンターの設定をそのまま使用する場合は、このオプションを選択します。
なし	ロールプリンターケースを使用しない場合は、このオプションを選択します。
PA-RC-001	ロールプリンターケースの使用時にアンチカール機能を使用する場合は、このオプションを選択します。
PA-RC-001 (アンチカールなし)	ロールプリンターケースの使用時にアンチカール機能を使用しない場合は、このオプションを選択します。
PA-RC-001 (ショートフィード)	ロールプリンターケースのアンチカール機構を通過した用紙には、圧迫した跡が付く場合があります。このオプションを使用すると、圧迫した跡を目立ちにくくすることができます。

4. 用紙排出モード

任意のソースから受信した用紙送りコマンドにプリンターがどのように応答するかを指定します。

フィードなし/紙送り量

紙送り量が 0 に設定されている場合、ジョブの最後に紙送りを行いません。紙送り量に値を入力すると、ジョブの最後にその値の量の紙送りを行います。ミシン目入りロール紙以外に印刷する場合は、この設定を使用します。必ず用紙の種類をロール紙に設定してください。

用紙固定

選択したページサイズ（例：レター、リーガル、A4、またはユーザー定義のサイズ）の縦の長さに合わせて、ジョブの最後に紙送りをを行います。ロール紙を使用する場合は、この設定を選択します。必ず**用紙の種類**を**ロール紙**に設定してください。

用紙終端

用紙センサーが、用紙に事前に印刷されたページ終わりマークまたはシートの終わりを検出するまで、あるいは用紙が 355.6 mm 給紙されるまで紙送りをを行います。用紙の種類が**カット紙**または**ミシン目入りロール紙**に設定されている場合は、この設定を使用します。

用紙終端／頭出し

用紙センサーが用紙に事前に印刷されたページの終わりマークを検出するまで、用紙が給紙されます。その後、次のページが印刷される前に、用紙が開始位置に送り戻されます。用紙の種類が**ミシン目入りロール紙**に設定されている場合は、この設定を使用します。

5. 紙送り量

印刷ジョブの紙送り量を指定します。用紙排出モードが**フィードなし/紙送り量**に設定されている場合は、この設定を使用します。

6. 給紙位置

カスタム用紙に印刷するための給紙位置を指定します。

7. レイアウト

1 枚の用紙に複数のページを印刷する場合に選択します。

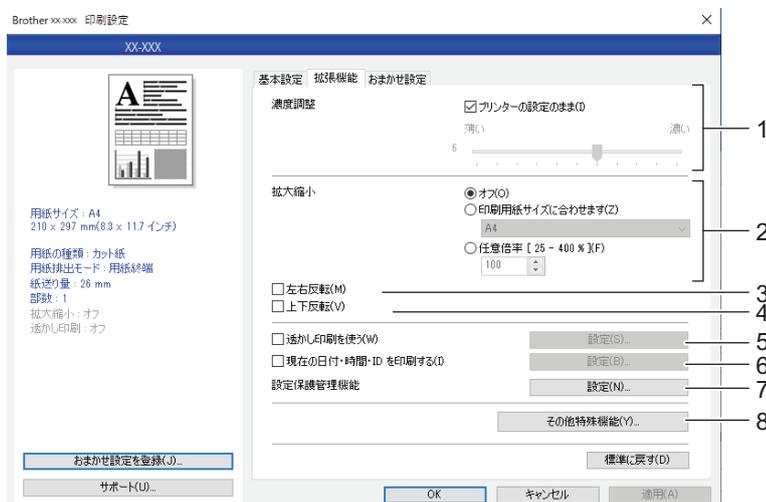
8. ページの順序

レイアウトで 1 ページ以外を設定した場合は、ページ順を指定します。

9. 仕切り線

レイアウトで 1 ページ以外を設定した場合は、ページ間の境界線を指定します。

拡張機能タブ



1. 濃度調整

印刷濃度を選択します。

2. 拡大縮小

印刷の縮小率または拡大率を指定します。

3. 左右反転

文書を逆に印刷する場合に選択します。

4. 上下反転

文書を 180 度回転する場合に選択します。

5. 透かし印刷を使う

ロゴまたはテキストを透かしとして文書に印刷する場合に選択します。あらかじめ設定されている透かしを使用するか、新しい透かしを追加するか、または自分で作成した画像ファイルを使用できます。

6. 現在の日付・時間・IDを印刷する

ヘッダーまたはフッターに日付、時刻、およびIDを印刷する場合に選択します。

7. 設定保護管理機能

以下の設定を変更できないようロックする場合に選択します。

- 印刷部数
- レイアウトと拡大縮小
- 透かし
- ヘッダー/フッター印刷

8. その他特殊機能

黒文字印刷

カラーテキストを黒で印刷する場合に選択します。

ハーフトーン

ハーフトーンの処理方法を選択します。

ミシン目印字

ページ間に破線を印刷する場合に選択します。これは、ロール紙に印刷する場合に便利です。**用紙排出モード**を**用紙固定**に、**用紙の種類**を**ロール紙**に設定し、**ミシン目印字**チェックボックスを選択します。なお、破線は用紙に印刷されるものであり、用紙に切り込みを入れるものではありません。

コマンドモード自動切換え

プリンターの使用中にコマンドを切り替えたときに、モード切り替えコマンドを自動的に送信するかどうかを指定します。

チェックボックスを選択して、このモードを有効にすることをお勧めします。

印刷速度

プリンターの印刷速度を選択します。印刷速度を下げると、印刷品質が向上します。

オプション	詳細
低速 (27 mm/s)	画質を優先する場合は、これらのオプションを選択します。
中速 (48 mm/s)	
高速 (70 mm/s)	
快速 (90 mm/s)	これは、速度と画質のバランスが取れた設定です。標準的な文書を印刷する場合は、このオプションを選択します。
速度優先 (太字)	速度優先モードです。太字のテキストを多く含む文書を速く印刷したい場合は、このオプションを選択します。
速度優先 (罫線・太字)	速度優先モードです。罫線が多いページまたは太字のテキストを多く含む文書を速く印刷したい場合は、このオプションを選択します。

データ圧縮

印刷データを圧縮してプリンターに送信する場合に選択します。

この項目のチェックボックスを選択することをお勧めします。

ロール紙カットモード

次のシートを印刷する前の一時停止中に、印刷を続行するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

プリントアーカイブ

印刷データをPDF形式でパソコンに保存する場合に選択します。

おまかせ設定タブ

Brother XX-XXX 印刷設定

XX-XXX

基本設定 拡張機能 おまかせ設定

「おまかせ設定」なら 1 クリックで印刷設定ができます。

1 目的に合った項目を選んでください。(E)

(おまかせを使用しない)

- A4 幅感熱ロール紙 (PA-R-411)
- A4 帳票 (文字野線のみ) (PA-C-412)
- A4 帳票 (文字野線 + グラフ) (PA-C-412)
- A4 帳票 (文字野線 + 写真) (PA-C-412)

2 OK で印刷を開始してください。

おまかせ設定を削除(W)...

おまかせ設定タブを常に最初に表示する(T)

おまかせ設定を登録(J)...

サポート(U)...

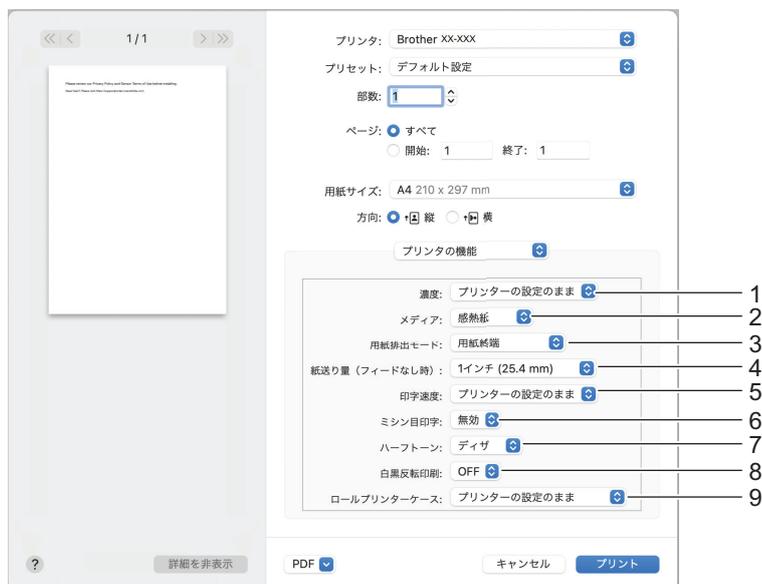
OK キャンセル 適用(A)

おまかせ設定は、頻繁に使用される印刷設定にすばやくアクセスできるように設計されたプリセットです。よく使う印刷設定をおまかせ設定として追加できます。

✓ 関連情報

- プリンタードライバーを使用して文書を印刷する (Windows/Mac)

印刷設定 (Mac)



1. 濃度

印刷濃度を選択します。

2. メディア

2枚重ねの用紙を使用する場合の設定を指定します。

3. 用紙排出モード

任意のソースから受信した用紙送りコマンドにプリンターがどのように応答するかを指定します。

4. 紙送り量 (フィードなし時)

印刷ジョブの紙送り量を指定します。 **用紙排出モード**が**長さ指定**に設定されている場合は、この設定を使用します。

5. 印字速度

プリンターの印刷速度を選択します。印刷速度を下げると、印刷品質が向上します。

オプション	詳細
低速 (27 mm/s)	画質を優先する場合は、これらのオプションを選択します。
中速 (48 mm/s)	
高速 (70 mm/s)	
快速 (90 mm/s)	これは、速度と画質のバランスが取れた設定です。標準的な文書を印刷する場合は、このオプションを選択します。
速度優先 (太字)	速度優先モードです。太字のテキストを多く含む文書を速く印刷したい場合は、このオプションを選択します。
速度優先 (罫線・太字)	速度優先モードです。罫線が多いページまたは太字のテキストを多く含む文書を速く印刷したい場合は、このオプションを選択します。

6. ミシン目印字

ページ間に破線を印刷する場合に選択します。これは、ロール紙に印刷する場合に便利です。 **用紙排出モード**を**用紙固定**に、用紙種類を**ロール紙**に設定し、**有効**を選択します。なお、破線は用紙に印刷されるものであり、用紙に切り込みを入れるものではありません。

7. ハーフトーン

ハーフトーンの処理方法を選択します。

8. 白黒反転印刷

黒と白を反転させて印刷する場合に選択します。

9. ロールプリンターケース

オプションのロールプリンターケースを使用する場合の設定を指定します。選択したオプションに応じて、ロールプリンターケースの給紙値または用紙後退量を調整できます。

オプション	詳細
プリンターの設定のまま	プリンターの設定をそのまま使用する場合は、このオプションを選択します。
なし	ロールプリンターケースを使用しない場合は、このオプションを選択します。
PA-RC-001	ロールプリンターケースの使用時にアンチカール機能を使用する場合は、このオプションを選択します。
PA-RC-001 (アンチカールなし)	ロールプリンターケースの使用時にアンチカール機能を使用しない場合は、このオプションを選択します。
PA-RC-001 (ショートフィード)	ロールプリンターケースのアンチカール機構を通過した用紙には、圧迫した跡が付く場合があります。このオプションを使用すると、圧迫した跡を目立ちにくくすることができます。

✓ 関連情報

- プリンタードライバーを使用して文書を印刷する (Windows/Mac)

モバイル端末を使用して文書を印刷する

- [互換性のある印刷アプリ](#)
- [AirPrint の概要](#)
- [Mopria®プリントサービス](#)
- [パソコンで作成したテンプレートを携帯端末を使用してプリンターに転送する](#)

互換性のある印刷アプリ

- PJ-823 :

ご利用のプリンターは、独立型プリンターとして使用したり、Android™モバイル端末に接続したりすることもできます。モバイル端末から直接文書を作成して印刷するには、ブラウザモバイルアプリをインストールして、USB ケーブルでプリンターとモバイル端末を接続します。また、パソコンを使用して作成したテンプレート、絵文字、データベースなどのデータを、USB ケーブルでモバイル端末からプリンターに転送することもできます。モバイル端末と接続するケーブルは別売りです。

- PJ-863/PJ-883 :

ブラウザは、iPhone、iPad、iPod touch、Android™モバイル端末から直接印刷するためのアプリや、パソコンを使用して作成したテンプレート、絵文字、データベースなどのデータを無線で独立型プリンターに転送するためのアプリなど、プリンターとともに使用できるさまざまな無料のアプリを提供しています。

お使いのプリンターで利用可能なモバイルアプリについては、以下をご覧ください：<https://support.brother.com/g/d/f5f9>

iOS 端末

ソフトウェア	機能
Brother iPrint&Scan (PJ-863/PJ-883)	Brother iPrint&Scan を使用すると、お使いのモバイル端末から直接プリンターの機能を使用できます。iOS デバイスを使用して、App Store から iPrint&Scan をダウンロードします。お使いのプリンターではスキャンを利用できません。
Print SDK (PJ-863/PJ-883)	開発者ツールサイト (https://support.brother.co.jp/j/s/es/dev/ja/index.html) からソフトウェア開発キット (SDK) をダウンロードします。
Mobile Transfer Express (PJ-863/PJ-883)	このアプリケーションでは、パソコンで P-touch Editor を使用して作成され、クラウドサービスに保存されたデータベースやレイアウトを、モバイル端末でダウンロードしてプリンターに送信できます。App Store から、このブラウザアプリをダウンロードします。
AirPrint (PJ-883)	追加のソフトウェアをインストールすることなく、Apple 端末 (iPad、iPhone、または iPod touch) から印刷できます。
Mobile Deploy (PJ-863/PJ-883)	モバイル端末を使用して、プリンターの設定やファームウェアのアップデートを行うことができます。 このソフトウェアは、DropBox または HTTP(S)サーバーにアップロードされたプリンター更新ファイルを対象のプリンターに送信します。App Store から、このブラウザアプリをダウンロードします。

Android 端末

ソフトウェア	機能
Brother iPrint&Scan	Brother iPrint&Scan を使用すると、お使いのモバイル端末から直接プリンターの機能を使用できます。Android™デバイスを使用して、Google Play™から iPrint&Scan をダウンロードします。お使いのプリンターではスキャンを利用できません。
Print SDK	開発者ツールサイト (https://support.brother.co.jp/j/s/es/dev/ja/index.html) からソフトウェア開発キット (SDK) をダウンロードします。
Mobile Transfer Express	このアプリでは、パソコンで P-touch Editor を使用して作成され、クラウドサービスに保存されたデータベースやレイアウトを、モバイル端末でダウンロードしてプリンターに送信できます。Google Play™から、このブラウザアプリをダウンロードします。
Mopria®プリントサービス (PJ-883)	Mopria®プリントサービスは、Mopria Alliance™が開発した、Android™モバイル端末 (Android™バージョン 4.4 以降) 用の印刷機能を提供します。このアプリを使うことによって、追加の設定をしなくてもプリンターと同じネットワークに接続し、印刷することができます。
Print Service Plugin	Android 端末から印刷できます。
Mobile Deploy	モバイル端末を使用して、プリンターの設定やファームウェアのアップデートを行うことができます。

ソフトウェア	機能
	このソフトウェアは、DropBox または HTTP(S)サーバーにアップロードされたプリンター更新ファイルを対象のプリンターに送信します。Google Play™から、このブラザーアプリをダウンロードします。

✓ 関連情報

- [モバイル端末を使用して文書を印刷する](#)
-

AirPrint の概要

関連モデル: PJ-883

AirPrint は、ドライバーをインストールすることなく、お使いの iPad、iPhone、および iPod touch から写真、Eメール、ウェブページおよび文書を無線で印刷することを可能にする、Apple 社のオペレーティングシステム用の印刷ソリューションです。

詳細については、Apple のウェブサイトをご参照ください。

Works with Apple バッジを使用するということは、その機能が、バッジで特定された技術で動作するように設計され、Apple のパフォーマンス基準を満たすように開発者に認定されていることを意味します。



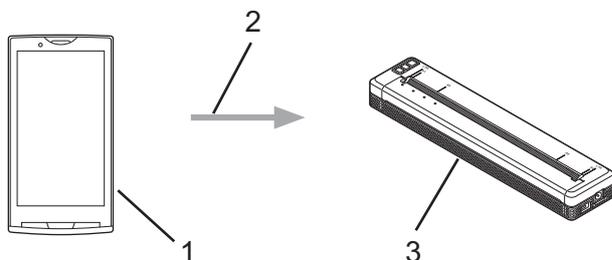
✓ 関連情報

- [モバイル端末を使用して文書を印刷する](#)

Mopria®プリントサービス

関連モデル: PJ-883

Mopria®プリントサービスは、Mopria Alliance™が開発した、Android™モバイル端末用の印刷機能です。このサービスを使うことによって、追加の設定をしなくても本製品と同じネットワークに接続し、印刷することができます。



1. Android™モバイル端末
2. Wi-Fi®接続
3. お使いのプリンター

Google Play™から Mopria® Print Service をダウンロードして、お使いの Android™機器にインストールする必要があります。

✓ 関連情報

- [モバイル端末を使用して文書を印刷する](#)

パソコンで作成したテンプレートを携帯端末を使用してプリンターに転送する

P-touch Transfer Manager を使用して、P-touch Editor で作成したテンプレートデータを BLF 形式または PDZ 形式で保存します。Mobile Transfer Express を使用して、保存したファイルをモバイル端末からプリンターに送信してファイルを印刷します。

お願い

Mobile Transfer Express が携帯端末にインストールされていることを確認します。

1. P-touch Transfer Manager を使用して、テンプレートデータを保存します。



詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：転送ファイルと転送パッケージファイルを作成する (Windows)

2. 次のいずれかを行います。
 - ファイルをクラウドストレージサービスに保存してから、モバイル端末の Mobile Transfer Express アプリを使用してファイルを共有します。
 - ファイルを電子メール添付としてパソコンから携帯端末に送信し、ファイルを携帯端末に保存します。
3. プリンターを携帯端末に接続し、Mobile Transfer Express を起動します。
テンプレートのデータが表示されます。
4. 印刷するテンプレートを選択し、**転送**をタップしてテンプレートをプリンターに転送します。



クラウドストレージサービスからモバイル端末にファイルをダウンロードするには、インフラストラクチャモードを使用してモバイル端末をプリンターに接続します。これにより、ダウンロードしたファイル (BLF ファイルのみ) をより高速に転送できます。



関連情報

- [モバイル端末を使用して文書を印刷する](#)

関連トピック：

- [転送ファイルと転送パッケージファイルを作成する \(Windows\)](#)
- [Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する](#)

プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows)

- P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows)
- P-touch Transfer Manager を使用せずに、転送するテンプレートをユーザーに配布する (Windows)

P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows)

- [P-touch Transfer Manager の使用に関する注意事項 \(Windows\)](#)
- [パソコンからプリンターへのテンプレートの転送について \(Windows\)](#)
- [プリンターに保存されたテンプレートやその他のデータをバックアップする \(Windows\)](#)
- [プリンターのデータを削除する \(Windows\)](#)
- [転送ファイルと転送パッケージファイルを作成する \(Windows\)](#)

P-touch Transfer Manager の使用に関する注意事項 (Windows)

P-touch Editor の一部の機能はプリンターで使用できない機能もあるため、P-touch Editor を使用してテンプレートを作成するときは、以下の点を考慮してください。

作成したテンプレートは、プリンターに転送する前にプレビューできます。

テンプレートの作成

- プリンターに転送されるテンプレート内のテキストの一部は、プリンターに搭載されている類似のフォントと文字サイズで印刷される場合があります。このため、印刷物が P-touch Editor で作成したテンプレートのイメージとは異なる場合があります。
- テキストオブジェクト設定によっては、文字サイズが自動的に縮小されたり、一部のテキストが印刷されなかったりする場合があります。このような場合は、テキストオブジェクト設定を変更してください。
- P-touch Editor では個々の文字に書式を設定することができますが、プリンターではテキストのブロックにのみ書式を適用できます。また、一部の文字書式はプリンターでは対応していません。
- P-touch Editor で指定した背景は、プリンターでは対応していません。
- P-touch Editor の分割印刷機能（文書を拡大して、それを複数の用紙に印刷する機能）を使用したレイアウトは転送できません。
- 印刷可能範囲内の文書の部分のみが印刷されます。

テンプレートの転送

- 印刷物は、P-touch Transfer Manager のプレビューで表示されたイメージと異なる場合があります。
- プリンターに搭載されていない QR コード以外の 2 次元バーコードをプリンターに転送すると、画像に変換されます。変換されたバーコードの画像は編集できません。
- プリンターで編集できないオブジェクトが転送されると、すべて画像に変換されます。
- グループ化されたオブジェクトは、ひとつのビットマップデータに変換されます。
- オブジェクトが重なっている場合は、一番下のオブジェクトのみが印刷されます。

テンプレート以外のデータ転送

データベース内のフィールドの数や順序を変更し、その更新のためにデータベース (CSV ファイル) だけを転送すると、データベースがテンプレートと正しくリンクされない場合があります。さらに、転送ファイル内のデータの最初の行は、「フィールド名」としてプリンターに認識させる必要があります。

✓ 関連情報

- [P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する \(Windows\)](#)

▲ ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > パソコンからプリンターへのテンプレートの転送について (Windows)

パソコンからプリンターへのテンプレートの転送について (Windows)

テンプレートやその他のデータをプリンターに転送し、データのバックアップをパソコンに保存することができます。

P-touch Transfer Manager を使用するには、P-touch Editor で作成したテンプレートを P-touch Transfer Manager に転送しておく必要があります。

✓ 関連情報

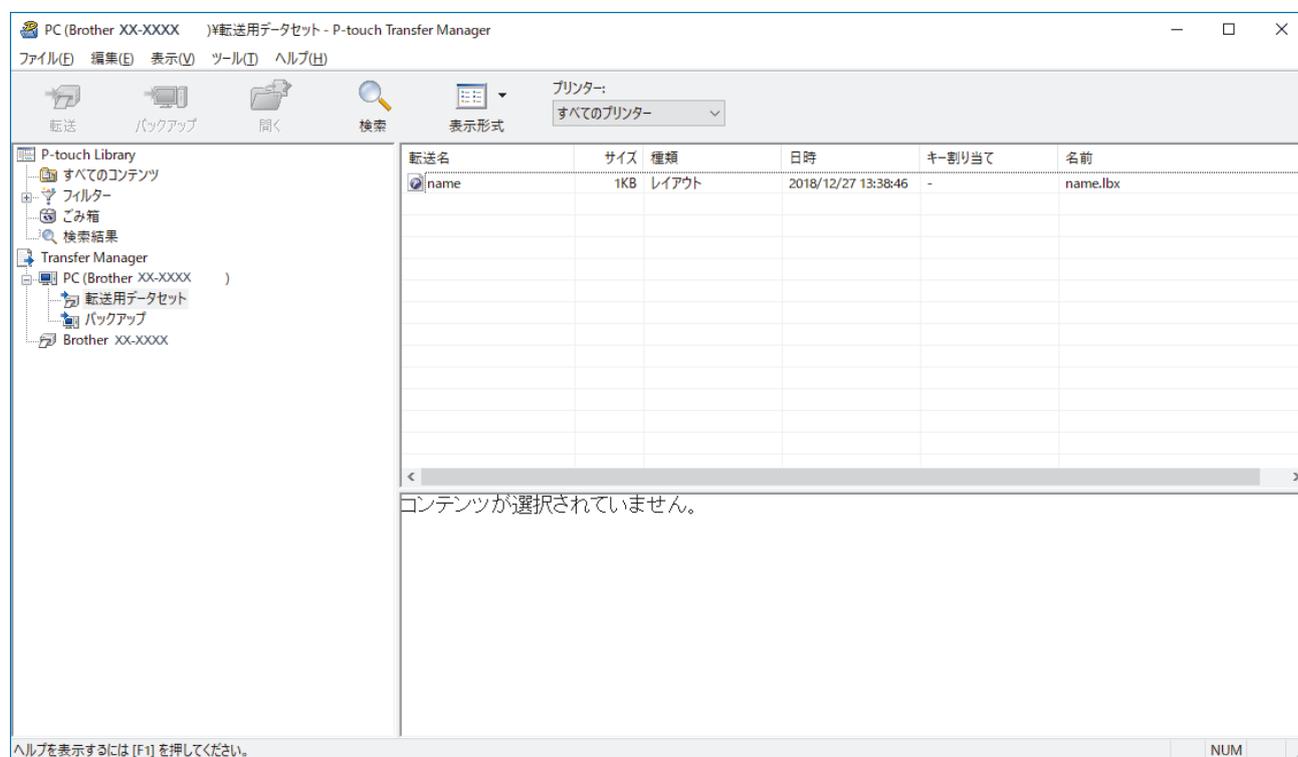
- [P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する \(Windows\)](#)
 - [P-touch Transfer Manager にテンプレートを転送する \(Windows\)](#)
 - [P-touch Transfer Manager のメイン画面 \(Windows\)](#)
 - [パソコンからプリンターにテンプレートやその他のデータを転送する \(Windows\)](#)

▲ ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > パソコンからプリンターへのテンプレートの転送について (Windows) > P-touch Transfer Manager にテンプレートを転送する (Windows)

P-touch Transfer Manager にテンプレートを転送する (Windows)

1. P-touch Editor を起動します 。
 - Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019/Windows Server 2022 の場合 :
スタート > Brother P-touch > P-touch Editor をクリックするか、デスクトップ上の P-touch Editor アイコンをダブルクリックします。
 - Windows 8.1/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合 :
アプリ画面上の P-touch Editor アイコンをクリックするか、デスクトップ上の P-touch Editor アイコンをダブルクリックします。
2. テンプレートを開くか、レイアウトを作成します。
3. ファイル > テンプレートの転送 > 転送 をクリックします。

P-touch Transfer Manager の画面が表示されます。テンプレートが転送用データセットフォルダーに転送されます。

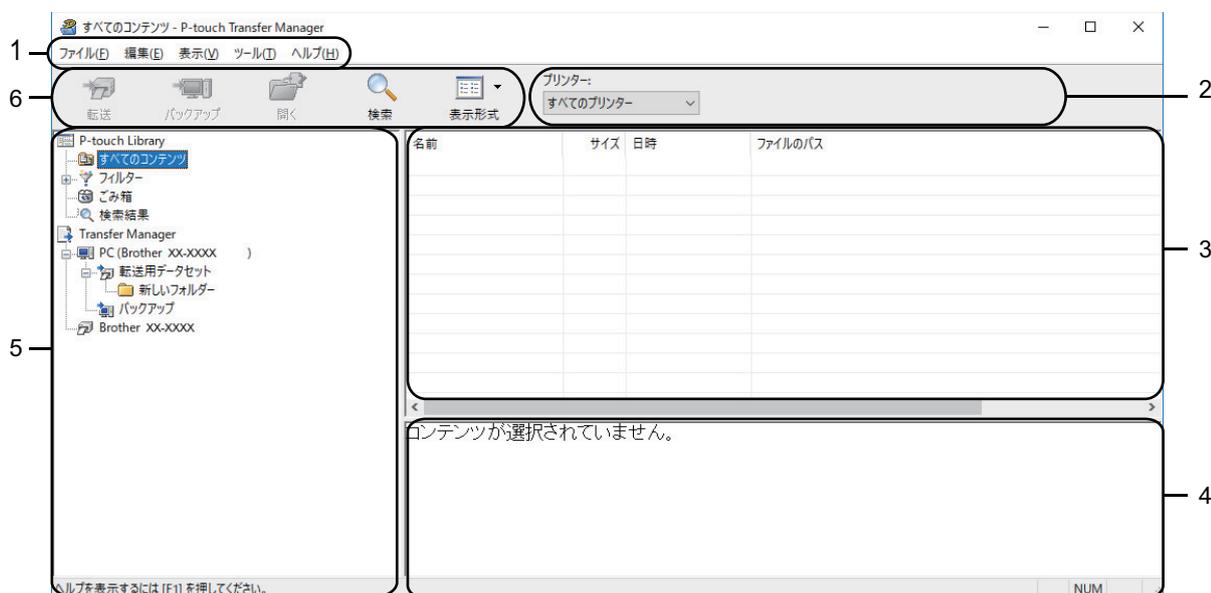


✓ 関連情報

- パソコンからプリンターへのテンプレートの転送について (Windows)

▲ ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > パソコンからプリンターへのテンプレートの転送について (Windows) > P-touch Transfer Manager のメイン画面 (Windows)

P-touch Transfer Manager のメイン画面 (Windows)



1. メニューバー

機能に応じて各メニュータイトル（ファイル、編集、表示、ツール、ヘルプメニュー）の下にグループ分けされたさまざまなコマンドにアクセスできます。

2. プリンター選択

データを転送するプリンターを選択できます。プリンターを選択すると、選択したプリンターに送信できるデータのみがデータリストに表示されます。

3. テンプレート一覧

選択したフォルダー内にあるテンプレートの一覧が表示されます。

4. プレビュー

テンプレート一覧内のテンプレートのプレビューが表示されます。

5. フォルダー一覧

フォルダーとプリンターの一覧が表示されます。フォルダーを選択すると、選択したフォルダー内のテンプレートがテンプレート一覧に表示されます。プリンターを選択すると、プリンターに保存されている現在のテンプレートとその他のデータが表示されます。

6. ツールバー

頻繁に使用するコマンドにアクセスできます。

ツールバーアイコン

アイコン	ボタン名	機能
	転送	クリックして、パソコンからプリンターにテンプレートやその他のデータを転送します。
	転送ファイル保存 (プリンターに接続されていない場合)	クリックして、他のアプリケーションに転送されるデータのファイル形式を変更します。 Transfer Express (USB) を使用してデータを転送するときは、 PDZ を選択します。 利用可能なインターフェースはお使いの機種によって異なります。
	バックアップ	クリックして、プリンターに保存されているテンプレートとその他のデータを取得し、パソコンに保存します。

アイコン	ボタン名	機能
	開く	クリックして、選択したテンプレートを開きます。
	検索	クリックして、P-touch Library に登録されているテンプレートやその他のデータを検索します。
	表示形式	クリックして、ファイルの表示形式を変更します。

✓ 関連情報

- [パソコンからプリンターへのテンプレートの転送について \(Windows\)](#)

▲ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > パソコンからプリンターへのテンプレートの転送について (Windows) > パソコンからプリンターにテンプレートやその他のデータを転送する (Windows)

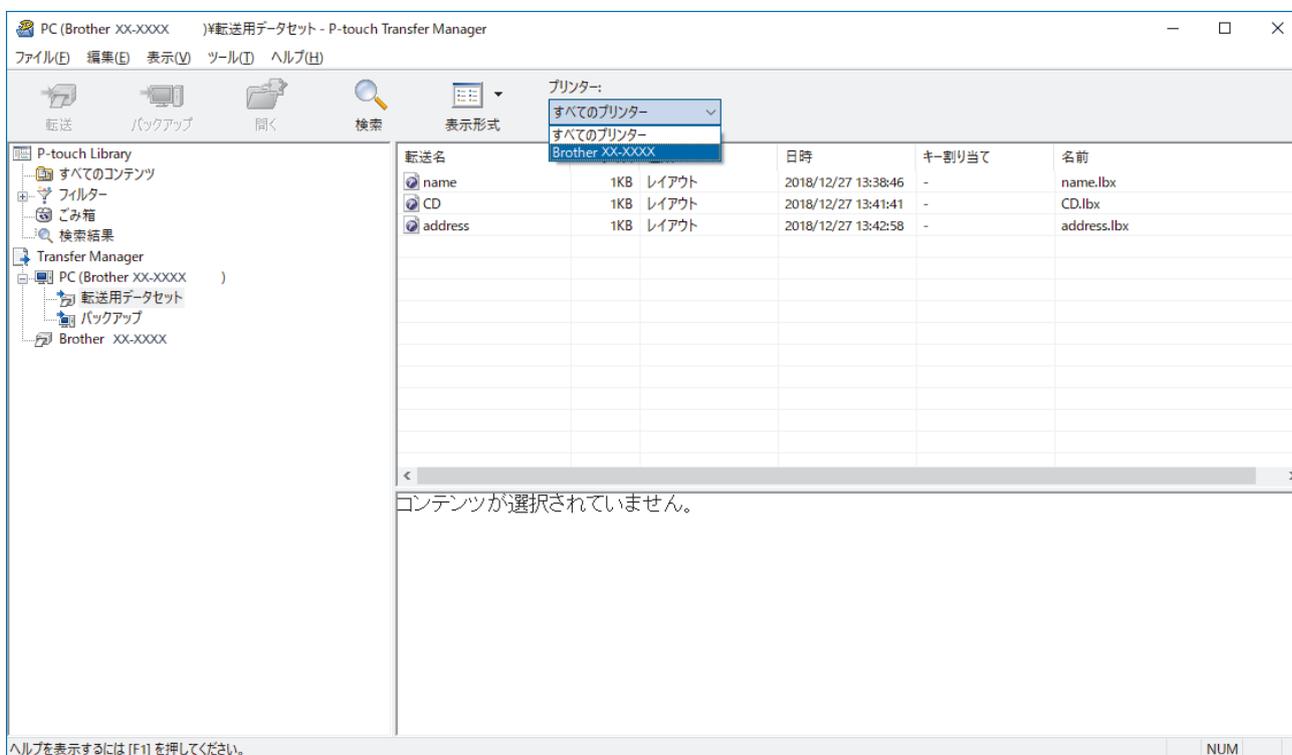
パソコンからプリンターにテンプレートやその他のデータを転送する (Windows)

 モバイル端末からプリンターへのテンプレートの転送方法については、「関連トピック」をご覧ください。

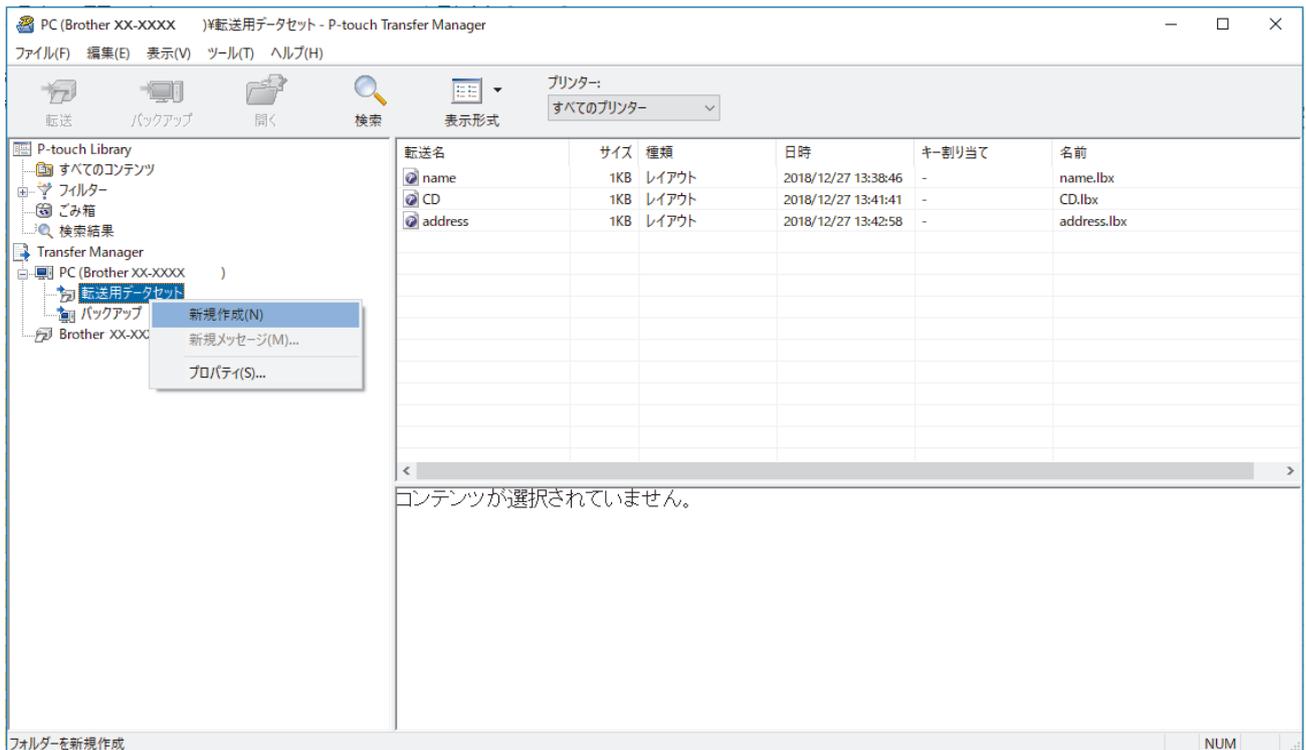
1. USB ケーブルでプリンターとパソコンを接続し、プリンターの電源をオンにします。
フォルダー表示のプリンターアイコンの横に、プリンターの機種名が表示されます。
フォルダー表示でプリンターを選択すると、プリンターに保存されている現在のテンプレートとその他のデータが表示されます。

 プリンターが接続されていないか、オフラインの場合、フォルダー表示にそれらのデータは表示されません。

2. テンプレートやその他のデータを転送するプリンターを選択します。

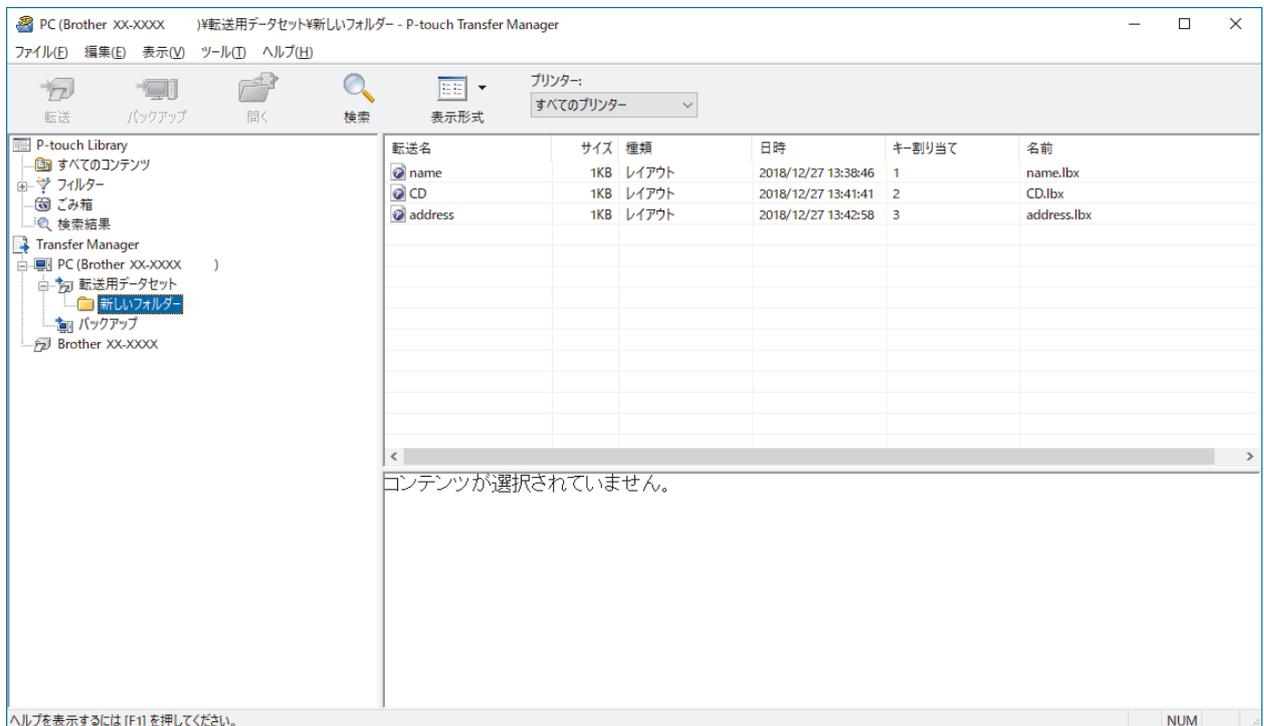


3. 転送用データセットフォルダーを右クリックし、**新規作成**を選択して、新しいフォルダーを作成します。



4. 次のいずれかを行います。

- 転送するテンプレートやその他のデータをドラッグし、新しいフォルダーに入れます。
- 複数のテンプレートやその他のデータを転送するには、転送するファイルをドラッグし、新しいフォルダーに入れます。ファイルを新しいフォルダーに入れると、各ファイルにキー割り当て番号（プリンター内のメモリー位置）が割り当てられます。



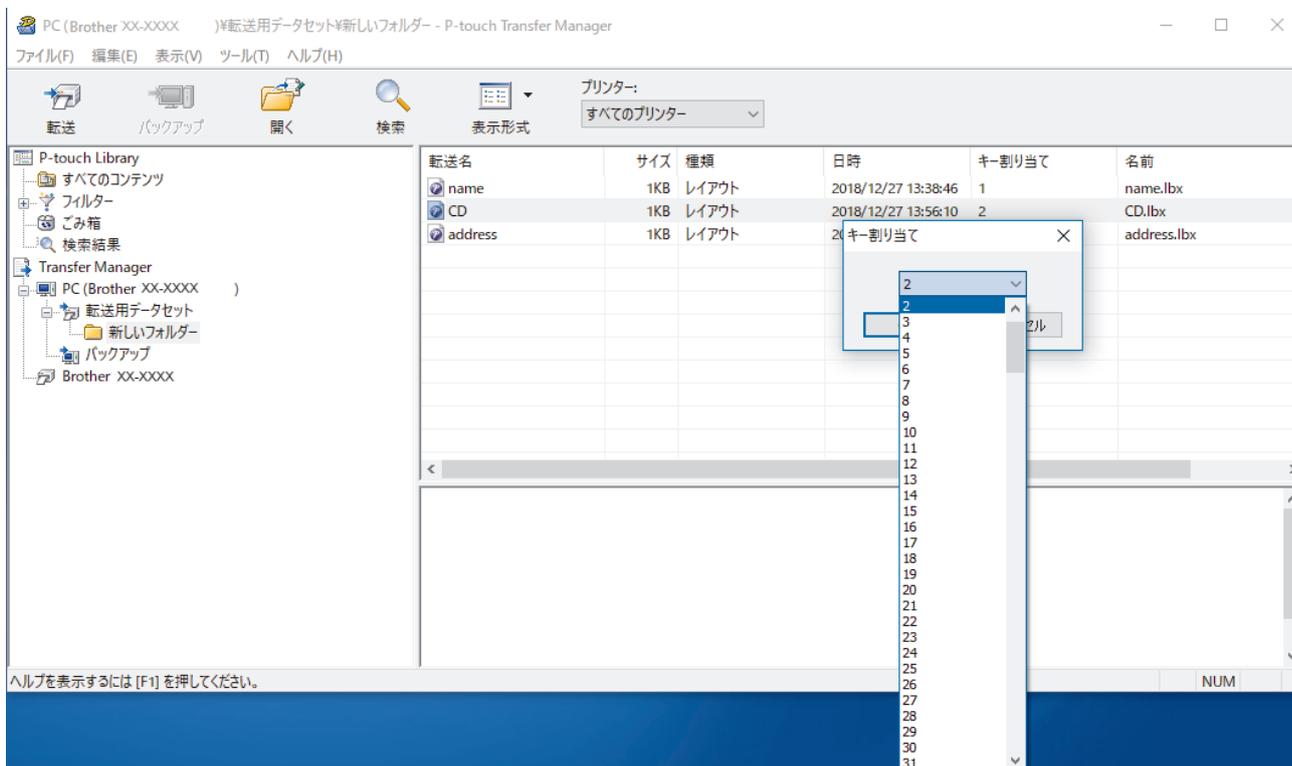
データの種類	転送可能な項目の最大数	制限の詳細
テンプレート	255	<ul style="list-style-type: none"> 各テンプレートには、最大で 255 個のオブジェクトを含めることができます。 各オブジェクトには、最大 7 行を含めることができます。
データベース	20	<ul style="list-style-type: none"> CSV ファイルのみを転送できます。

データの種類	転送可能な項目の最大数	制限の詳細
		<ul style="list-style-type: none"> 各 CSV ファイルには、最大で 255 のフィールドと 65000 の値を含めることができます。
仕上がりイメージ (ユーザー定義文字)	99	<ul style="list-style-type: none"> BMP ファイルのみを転送できます。 モノクロの BMP ファイルを使用することをお勧めします。 サイズ制限は 2464 x 2464 ピクセルです。 幅広の画像は端が切り取られる可能性があります。



- 本体設定印刷を行って、転送ファイルメモリー内の空き容量を確認できます。空き容量については、レポートの **Available memory (使用可能なメモリ)** を参照してください。 **Available memory: ****B (使用可能なメモリ)** に表示される空き容量は、実際に使用可能な容量と異なる場合があります。
- 以下の項目を選択すると、テンプレートとその他のデータを表示することができます。
 - 転送用データセットフォルダー内のフォルダー
 - すべてのコンテンツ
 - フィルターの下のいずれかのカテゴリー (レイアウトなど)

- 項目に割り当てられたキー割り当て番号を変更するには、項目を右クリックし、**キー割り当てメニュー** を選択して、希望のキー割り当て番号を選択します。

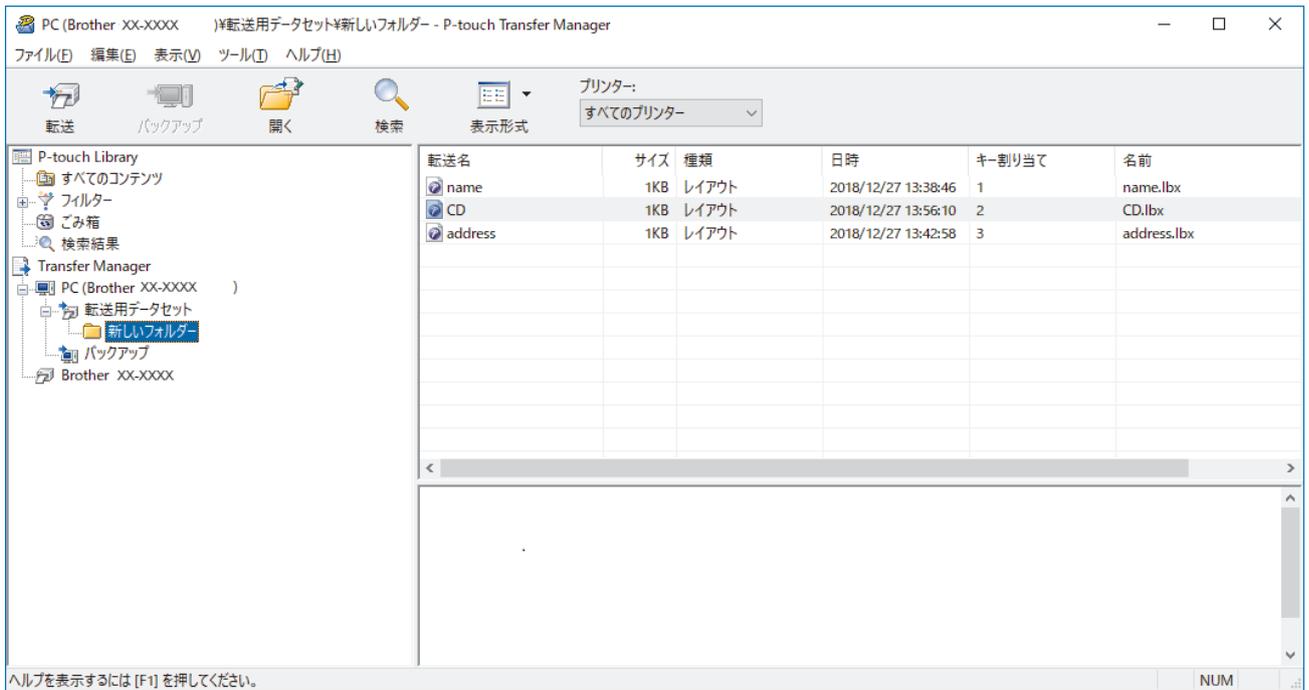


- データベース内のデータを除いて、プリンターに転送されるすべてのデータにキー番号が割り当てられます。
- プリンターに転送されるテンプレートまたはその他のデータに、プリンターにすでに保存されている別のテンプレートと同じキー番号が割り当てられると、新しいテンプレートで古いテンプレートを上書きします。テンプレートやその他のデータをバックアップすることで、プリンターに保存されている割り当て済みのテンプレートのキー番号を確認できます。
- プリンターのメモリーがいっぱいになった場合は、プリンターのメモリーから 1 つまたは複数のテンプレートを削除してください。

- 転送するテンプレートやその他のデータの名前を変更するには、変更したい項目をクリックして、新しい名前を入力します。

機種によっては、テンプレート名に使用する文字数が制限されている場合があります。

7. 転送するテンプレートまたはその他のデータが含まれているフォルダーを選択し、**転送**をクリックします。



確認メッセージが表示されます。



- 項目をフォルダーに追加せずに、個々の項目をプリンターに転送することもできます。転送するテンプレートまたはその他のデータを選択し、**転送**をクリックします。
- 1回の操作で複数の項目とフォルダーを選択して転送できます。

8. **OK** をクリックします。

選択した項目がプリンターに転送されます。

✓ 関連情報

- パソコンからプリンターへのテンプレートの転送について (Windows)

関連トピック：

- パソコンで作成したテンプレートを携帯端末を使用してプリンターに転送する

▲ ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > プリンターに保存されたテンプレートやその他のデータをバックアップする (Windows)

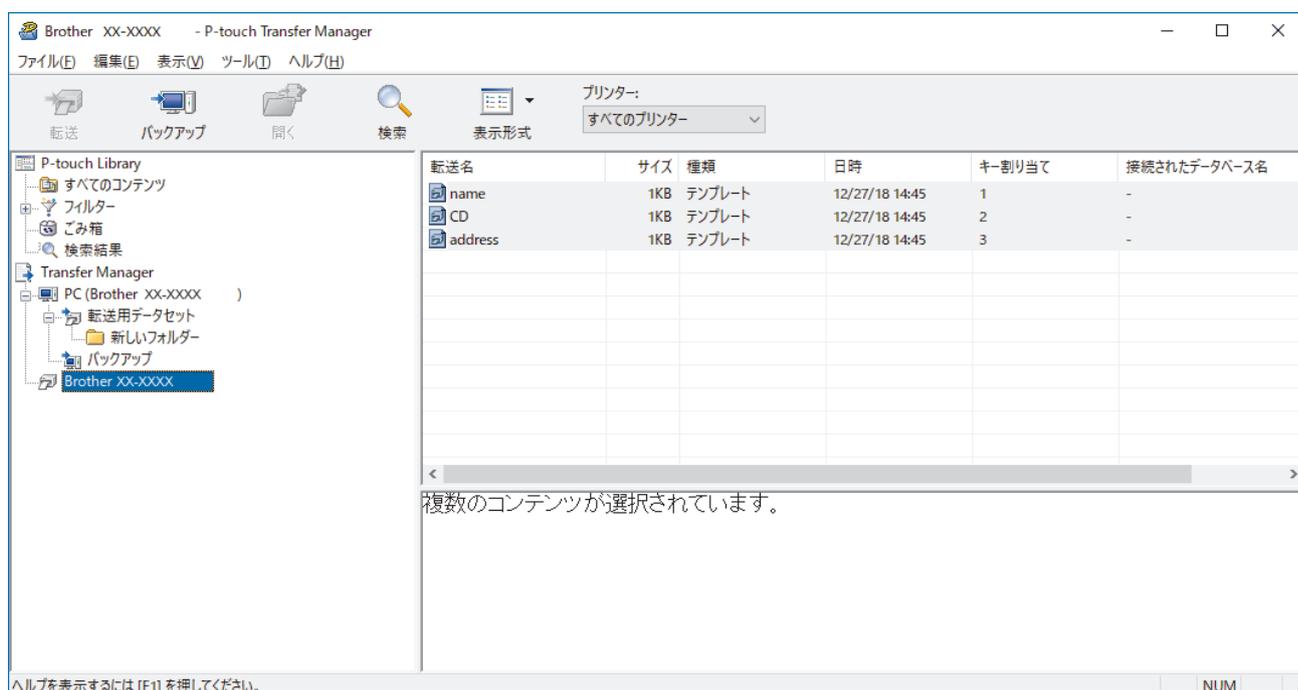
プリンターに保存されたテンプレートやその他のデータをバックアップする (Windows)

- バックアップされたテンプレートやその他のデータは、パソコン上で編集することはできません。
- プリンターの機種によっては、バックアップされたテンプレートやデータを、異なる機種間で転送できない場合があります。

1. パソコンとプリンターを接続し、プリンターの電源をオンにします。

フォルダー表示のプリンターアイコンの横に、プリンターの機種名が表示されます。フォルダー表示でプリンターを選択すると、プリンターに保存されている現在のテンプレートとその他のデータが表示されます。

2. バックアップするプリンターを選択し、**バックアップ**をクリックします。



確認メッセージが表示されます。

3. **OK** をクリックします。

新しいフォルダーがフォルダー表示のプリンターの下に作成されます。フォルダー名はバックアップの日時に基づいて付けられます。プリンターのテンプレートやその他のデータは、すべて新しいフォルダーに転送され、パソコンに保存されます。

✓ 関連情報

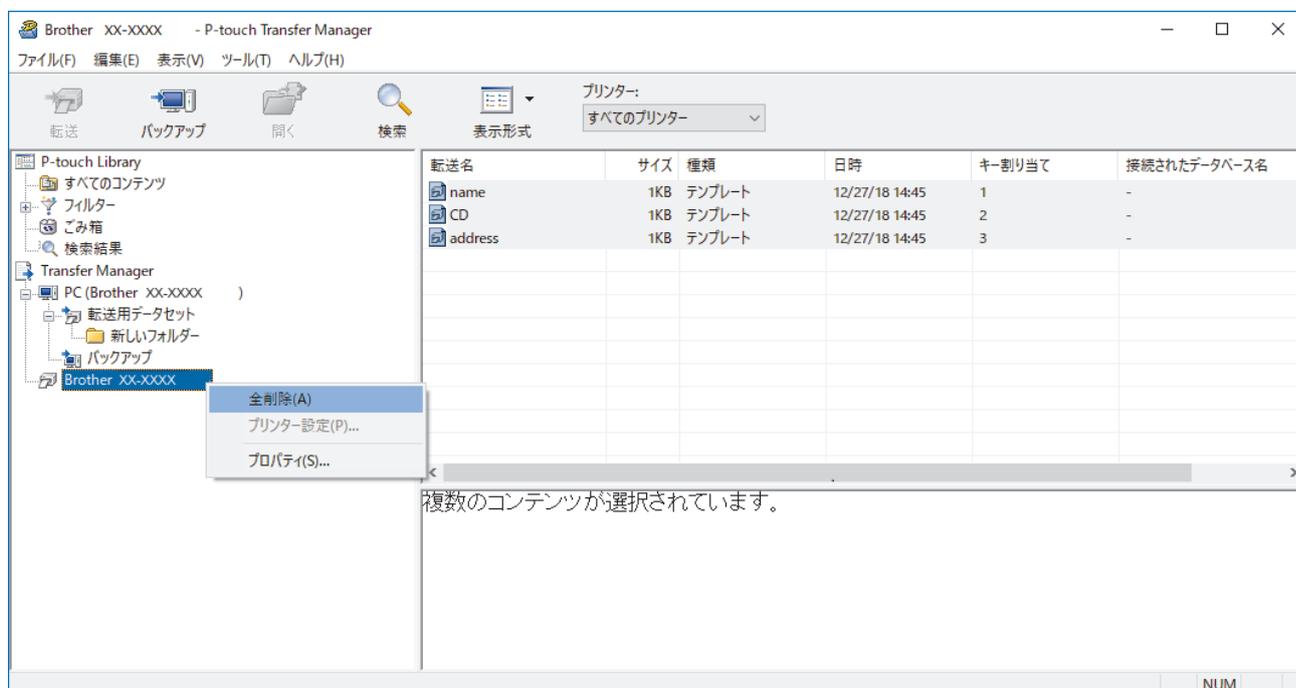
- P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows)

▲ ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > プリンターのデータを削除する (Windows)

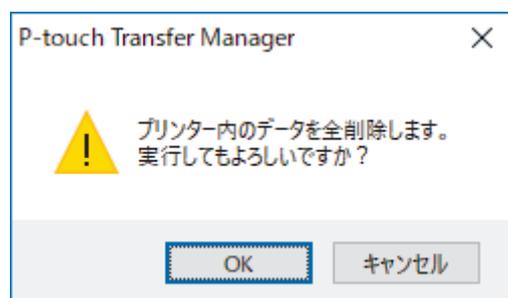
プリンターのデータを削除する (Windows)

プリンターに保存されたすべてのテンプレートとその他のデータを削除するには、以下の操作を行います。

1. パソコンとプリンターを接続し、プリンターの電源をオンにします。
フォルダー表示のプリンターアイコンの横に、プリンターの機種名が表示されます。
2. プリンターを右クリックし、**全削除**メニューを選択します。



確認メッセージが表示されます。



3. **OK** をクリックします。
プリンターに保存されたすべてのテンプレートとその他のデータが削除されます。

✓ 関連情報

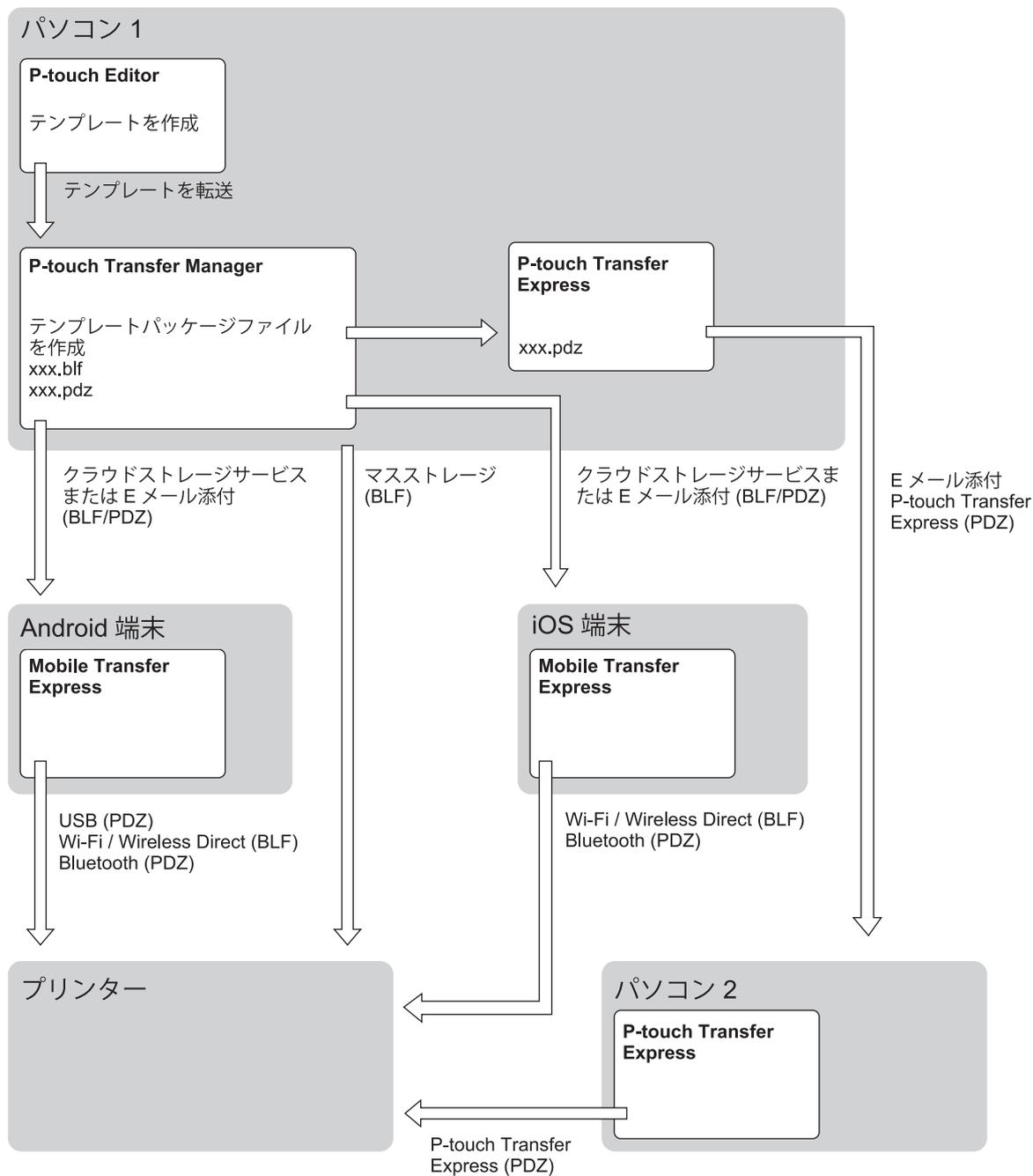
- [P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する \(Windows\)](#)

▲ ホーム > プリンターにテンプレートを転送する (P-touch Transfer Manager) (Windows) > P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する (Windows) > 転送ファイルと転送パッケージファイルを作成する (Windows)

転送ファイルと転送パッケージファイルを作成する (Windows)

P-touch Editor で作成されたテンプレートデータを、P-touch Transfer Manager を使用して BLF 形式または PDZ 形式で保存し、この形式のファイルをパソコンまたはモバイル端末からプリンターに転送します。

また、マストレージモードを使用して、BLF 形式でファイルを印刷することもできます。



テンプレート転送方法		ファイル形式
携帯端末から (Mobile Transfer Express を使用)	USB を使用	PDZ
	Wi-Fi を使用 (PJ-883)	BLF
	Wireless Direct を使用 (PJ-883)	BLF

テンプレート転送方法		ファイル形式
	Bluetooth を使用 (PJ-863/PJ-883)	PDZ
	マスストレージ	BLF
パソコンから	P-touch Transfer Express	PDZ
	マスストレージ	BLF

1. P-touch Editor を使用してテンプレートを作成し、P-touch Transfer Manager に転送します。



- 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください。
- 新しいテンプレートを転送するときは、現在使用されていないキー割り当て番号を（P-touch Transfer Manager で）指定してください。指定したキー割り当て番号がすでに使用されている場合、既存のテンプレートが新しいテンプレートで上書きされます。

2. プリンターをパソコンに接続せずに、P-touch Transfer Manager 画面で**転送用データセット**フォルダーを選択し、保存するテンプレートを選択します。



同時に複数のテンプレートを選択できます。

3. **ファイル > 転送ファイル保存**をクリックします。

お願い

転送ファイル保存ボタンは、プリンターがパソコンから切断されているか、オフラインの場合に表示されます。



- **転送用データセット**を選択した後に**転送ファイル保存**ボタンをクリックすると、フォルダー内のすべてのテンプレートが転送ファイル（BLF）または転送パッケージファイル（PDZ）として保存されます。
- 複数のテンプレートを単一の転送ファイル（BLF）または転送パッケージファイル（PDZ）にまとめることができます。

4. **ファイルの種類**欄でテンプレート形式を選択し、名前を入力してテンプレートを保存します。



関連情報

- [P-touch Transfer Manager を使用してプリンターにテンプレートを転送する \(Windows\)](#)

関連トピック：

- [P-touch Transfer Manager にテンプレートを転送する \(Windows\)](#)

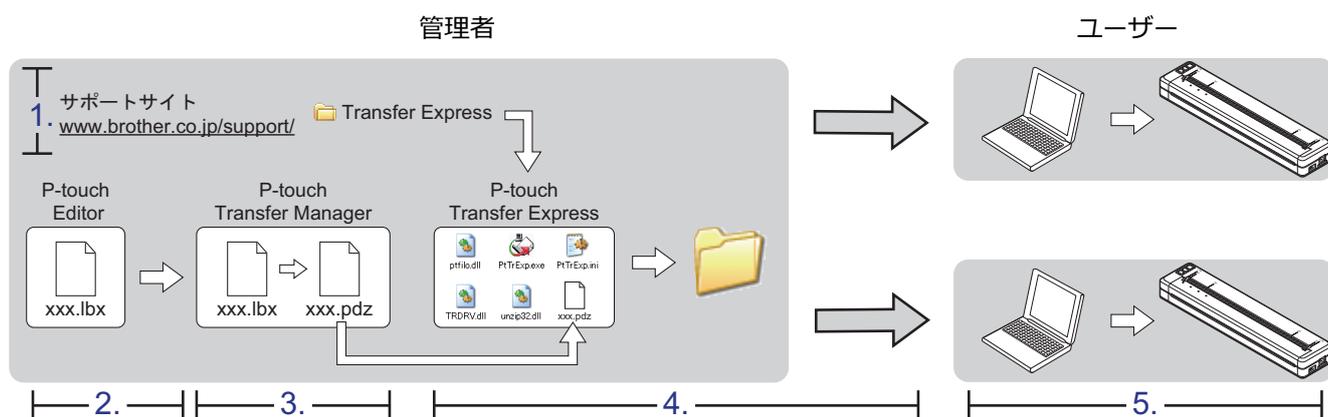
P-touch Transfer Manager を使用せずに、転送するテンプレートをユーザーに配布する (Windows)

P-touch Transfer Express を使用してテンプレートをプリンターに転送します。

P-touch Transfer Express の最新バージョンをダウンロードするには、サポートサイト (support.brother.co.jp) でお使いの機種種のソフトウェアダウンロードページにアクセスしてください。



- 新しいテンプレートを転送するときは、現在使用されていないキー割り当て番号を (P-touch Transfer Manager で) 指定してください。指定したキー割り当て番号がすでに使用されている場合、既存のテンプレートが新しいテンプレートで上書きされます。
- この機能を利用するには、USB 接続が必要です。



- >> 管理者の作業
- >> ユーザーの作業

管理者の作業

- >> P-touch Transfer Express を準備する
- >> P-touch Transfer Manager にテンプレートを転送する
- >> テンプレートを転送パッケージファイル (PDZ) として保存する
- >> 転送パッケージファイル (PDZ) と P-touch Transfer Express を他のユーザーに配布する

P-touch Transfer Express を準備する

P-touch Transfer Express を使用する前に、プリンタードライバーをインストールする必要があります。

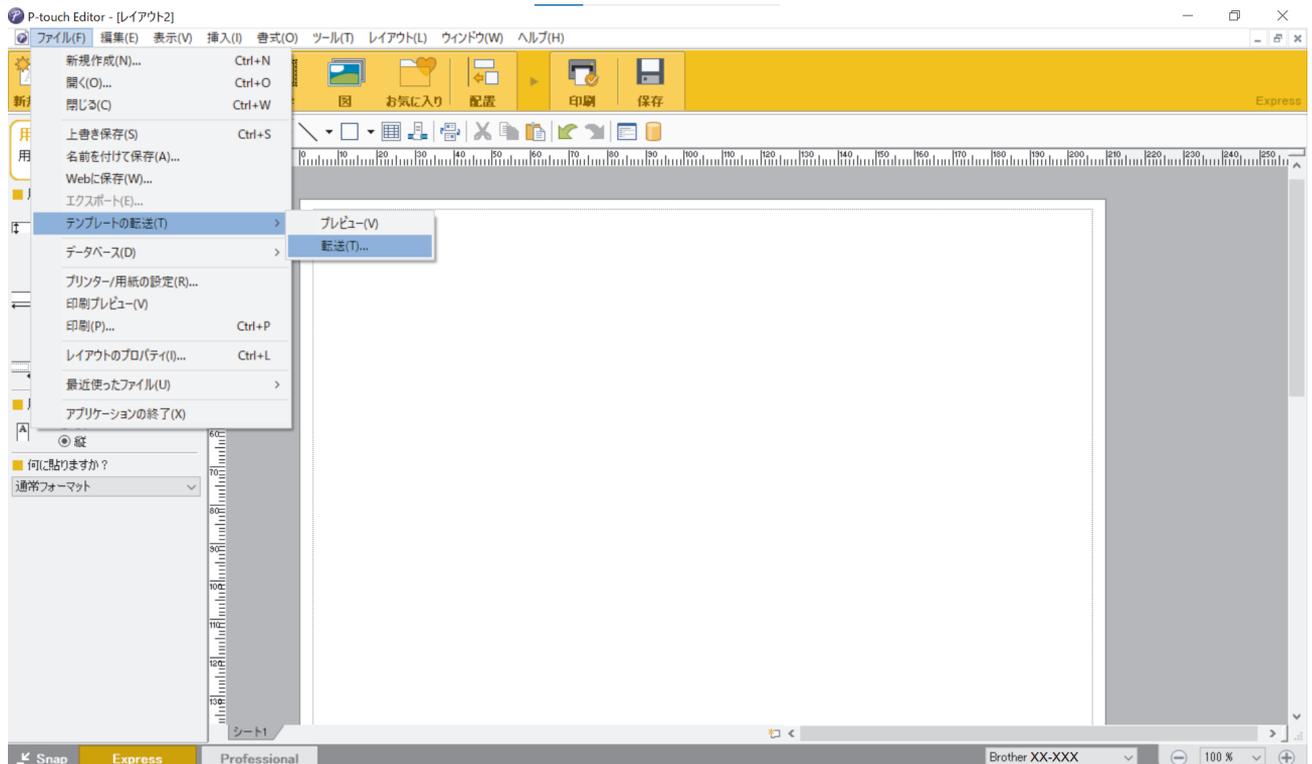
1. パソコンの任意の場所に P-touch Transfer Express をダウンロードします。
2. ダウンロードしたファイル (ZIP) を解凍します。

P-touch Transfer Manager にテンプレートを転送する

1. P-touch Editor を起動します 。
 - Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019/Windows Server 2022 の場合：
スタート > Brother P-touch > P-touch Editor をクリックするか、デスクトップ上の P-touch Editor アイコンをダブルクリックします。
 - Windows 8.1/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合：
アプリ画面上の P-touch Editor アイコンをクリックするか、デスクトップ上の P-touch Editor アイコンをダブルクリックします。
2. テンプレートを開きます。

3. ファイル > テンプレートの転送 > 転送をクリックします。

次のダイアログボックスは Express モードを示していますが、テンプレートを転送する工程は Professional モードと同じです。



テンプレートが P-touch Transfer Manager に転送されます。P-touch Transfer Manager が起動します。

テンプレートを転送パッケージファイル (PDZ) として保存する

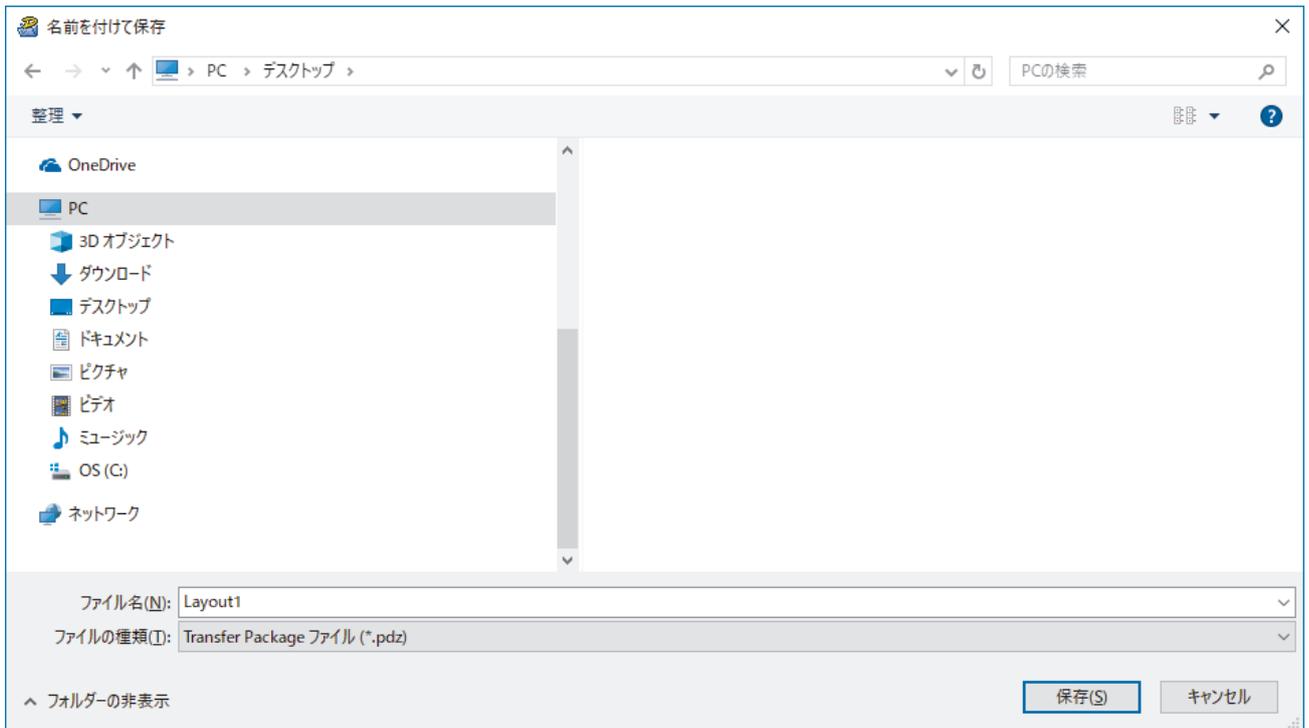
P-touch Transfer Express で使用可能な形式でファイルを作成するために、テンプレートを転送パッケージファイル (PDZ) として保存します。

1. P-touch Transfer Manager の画面で**転送用データセット**フォルダーを選択します。
2. 配布するテンプレートを選択します。
3. **ファイル > 転送ファイル保存**をクリックします。



- **転送ファイル保存**オプションは、プリンターがパソコンから切断されているか、オフラインの場合にのみ表示されます。
- **転送用データセット**フォルダーまたは作成したフォルダーを選択した後に**転送ファイル保存**オプションをクリックすると、フォルダー内のすべてのテンプレートが転送パッケージファイル (PDZ) として保存されます。
- 複数のテンプレートをひとつの転送パッケージファイル (PDZ) にまとめることができます。

- 名前を入力して、**保存**をクリックします。

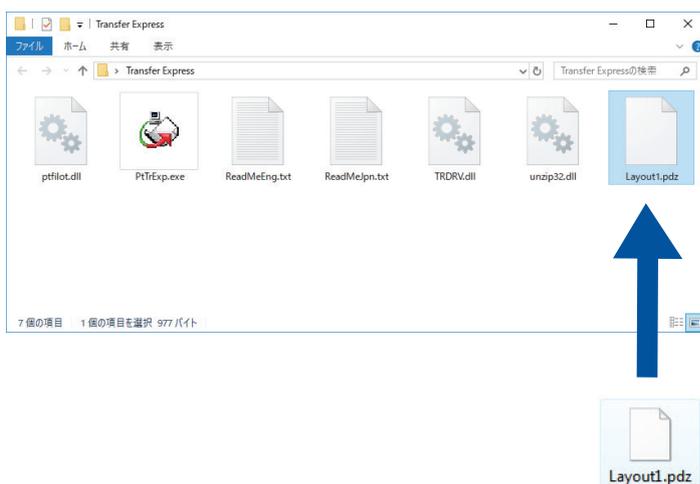


テンプレートが転送パッケージファイル（PDZ）として保存されます。

転送パッケージファイル（PDZ）と P-touch Transfer Express を他のユーザーに配布する

 P-touch Transfer Express をすでにダウンロードしている場合、管理者が Transfer Express フォルダを送信する必要はありません。この場合、ユーザーは配布された転送パッケージファイルを、ダウンロードしたフォルダに移動して、**PtTrExp.exe** ファイルをダブルクリックするだけで実行できます。

- 転送パッケージファイル（PDZ）をダウンロードフォルダに移動します。



- ダウンロードフォルダ内のすべてのファイルを他のユーザーへ配布します。

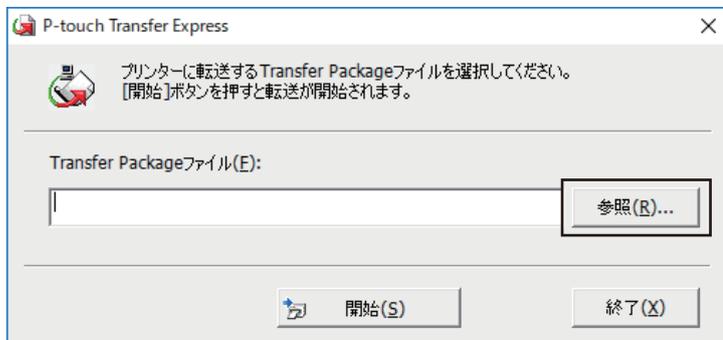
ユーザーの作業

転送パッケージファイル（PDZ）をプリンターに転送する

 テンプレートの転送中は、電源を切らないでください。

- プリンターの電源をオンにします。

2. USB ケーブルを使用して、プリンターをパソコンに接続します。
3. 管理者から受け取った **PtTrExp.exe** ファイルをダブルクリックします。
4. 次のいずれかを行います。
 - **PtTrExp.exe** ファイルを含むフォルダー内に転送パッケージファイル (PDZ) がひとつあり、それを転送する場合は**開始**をクリックします。
 - **PtTrExp.exe** ファイルを含むフォルダー内に複数の転送パッケージファイル (PDZ) があり、それらを転送するには以下の操作を行います。
 - a. **参照**をクリックします。



- b. 転送する転送パッケージファイルを選択し、**開く**をクリックします。
 - c. **開始**をクリックします。
 - d. **はい**をクリックします。
5. 完了したら、**OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- [プリンターにテンプレートを転送する \(P-touch Transfer Manager\) \(Windows\)](#)

■ テンプレートを保存して管理する (P-touch Library)

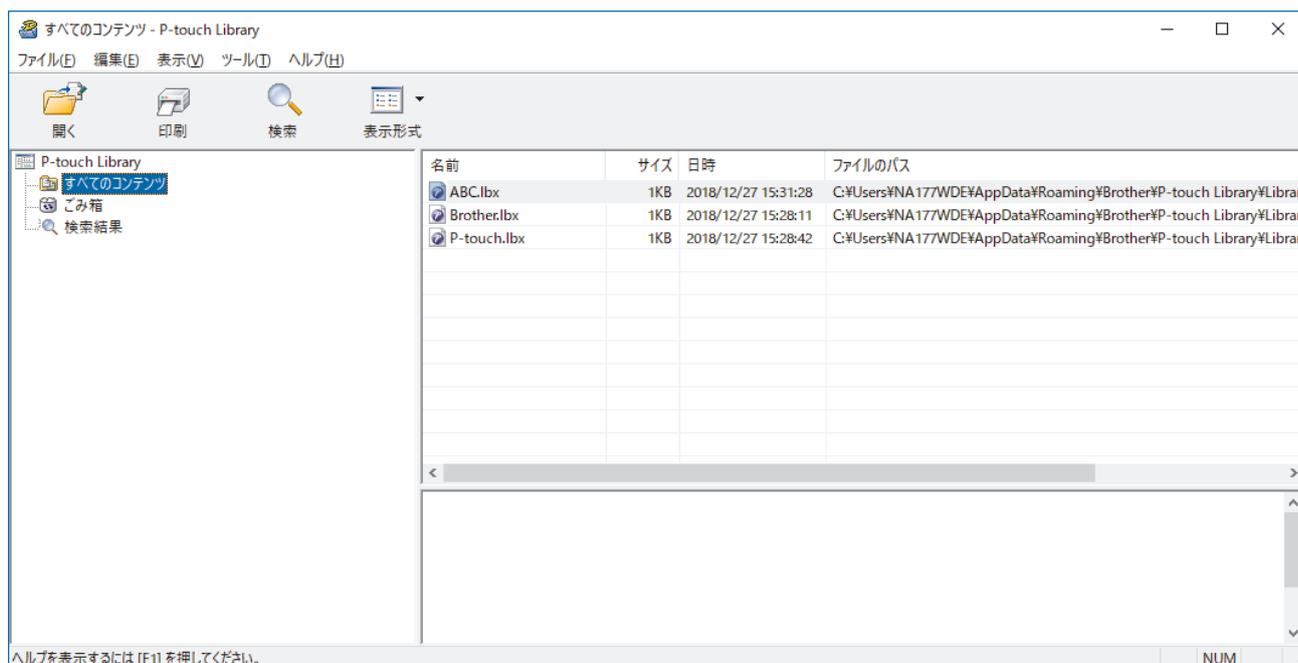
- P-touch Library を使用してテンプレートを編集する (Windows)
- P-touch Library を使用してテンプレートを印刷する (Windows)
- P-touch Library を使用してテンプレートを検索する (Windows)

P-touch Library を使用してテンプレートを編集する (Windows)

1. P-touch Library を開始します。

- Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019/Windows Server 2022 の場合 :
スタート > Brother P-touch > P-touch Library をクリックします。
- Windows 8.1/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合 :
アプリ画面の P-touch Library アイコンをクリックします。

メイン画面が表示されます。



ツールバーアイコンの概要

アイコン	ボタン名	機能
	開く	クリックして、選択したテンプレートを開きます。
	印刷	クリックして、選択したテンプレートを印刷します。
	検索	クリックして、P-touch Library に登録されているテンプレートを検索します。
	表示形式	クリックして、ファイルの表示形式を変更します。

2. 編集するテンプレートを選択して、開くをクリックします。

テンプレートを編集できるようになりました。

✓ 関連情報

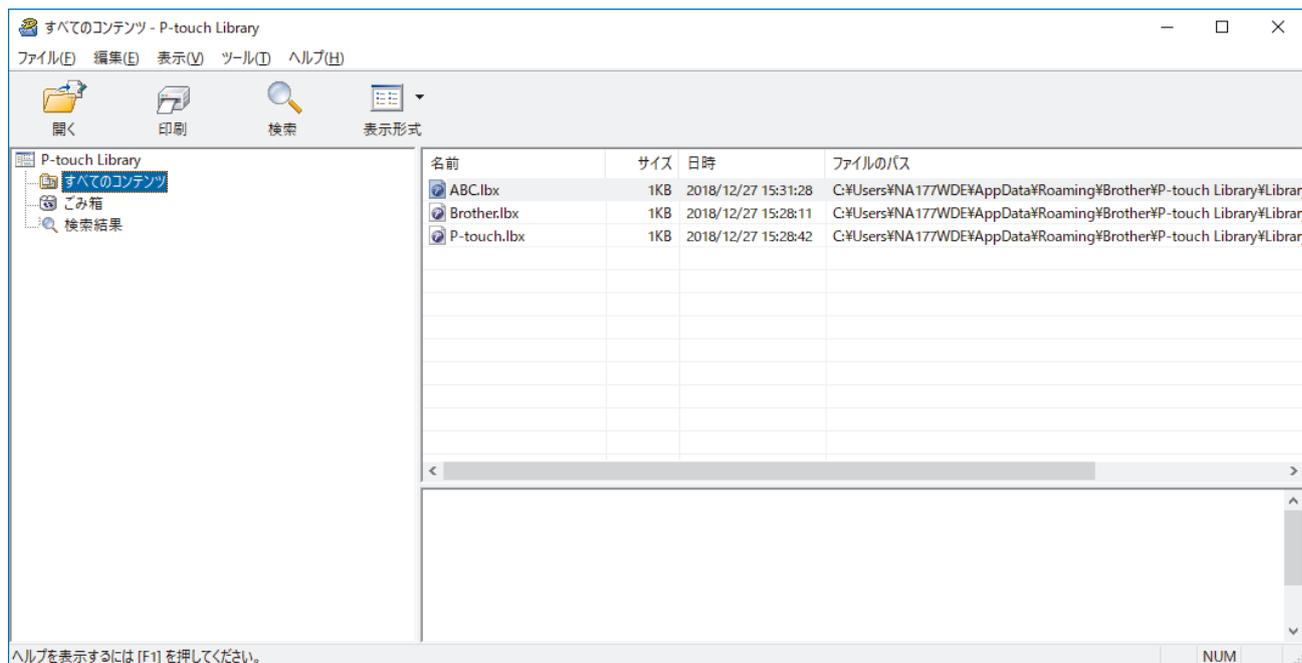
- テンプレートを保存して管理する (P-touch Library)

P-touch Library を使用してテンプレートを印刷する (Windows)

1. P-touch Library を開始します。

- Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019/Windows Server 2022 の場合 :
スタート > Brother P-touch > P-touch Library をクリックします。
- Windows 8.1/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合 :
アプリ画面の P-touch Library アイコンをクリックします。

メイン画面が表示されます。



2. 印刷するテンプレートを選択して、**印刷**をクリックします。
接続されているプリンターでテンプレートが印刷されます。

✓ 関連情報

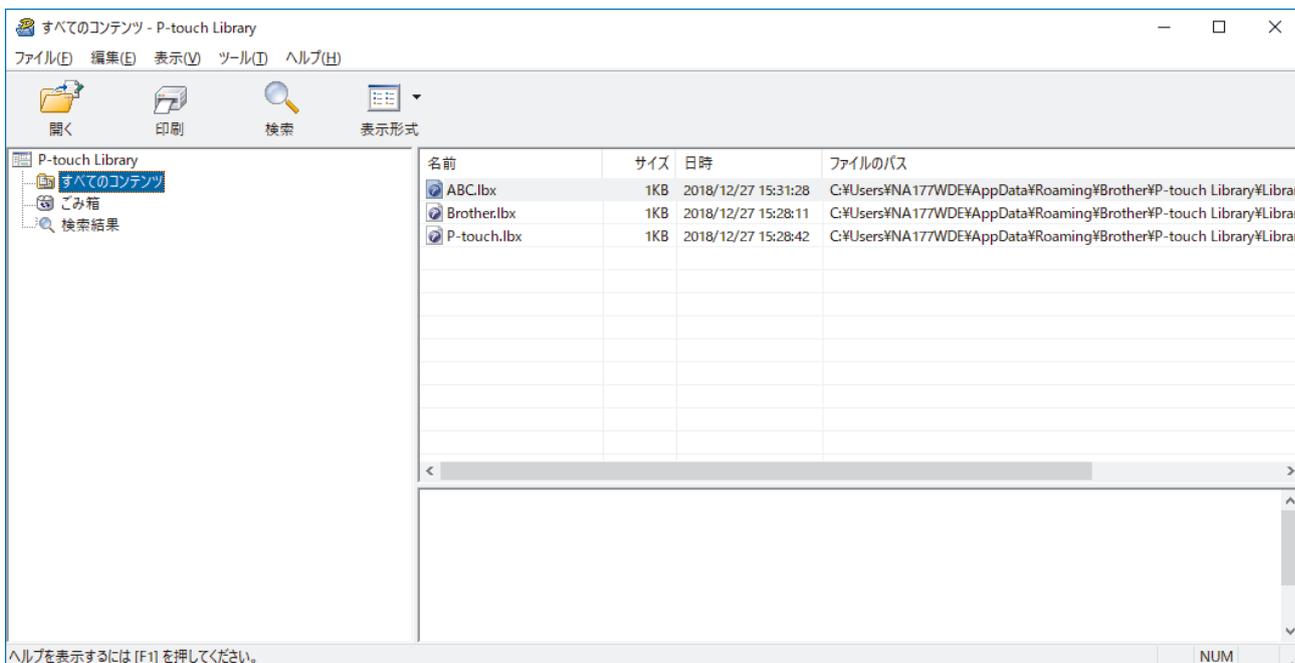
- テンプレートを保存して管理する (P-touch Library)

P-touch Library を使用してテンプレートを検索する (Windows)

1. P-touch Library を開始します。

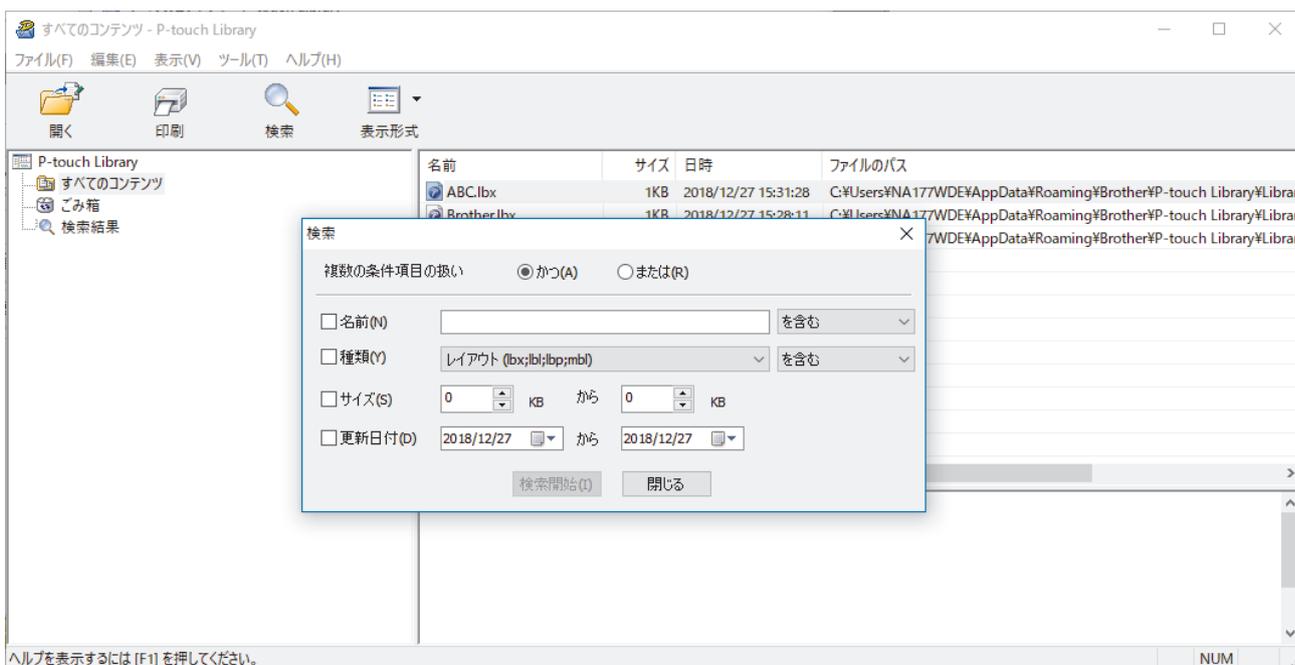
- **Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019/Windows Server 2022 の場合 :**
スタート > Brother P-touch > P-touch Library をクリックします。
- **Windows 8.1/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合 :**
アプリ画面の P-touch Library アイコンをクリックします。

メイン画面が表示されます。



2. 検索をクリックします。

検索ダイアログボックスが表示されます。



3. 検索条件を指定します。

以下の検索条件を使用できます。

設定	詳細
複数の条件項目の扱い	複数の条件が指定されている場合に、どのように検索が行われるかを決定します。 かつ を選択すると、すべての条件を満たすファイルが検索されます。 または を選択すると、いずれかの条件を満たすファイルが検索されます。
名前	ファイルの名前を指定してテンプレートを検索します。
種類	ファイルの種類を指定してテンプレートを検索します。
サイズ	ファイルのサイズを指定してテンプレートを検索します。
更新日付	ファイルの日付を指定してテンプレートを検索します。

4. **検索開始**をクリックします。
検索が開始され、検索結果が表示されます。
5. **検索**ダイアログボックスを閉じます。
検索結果を確認するには、フォルダー表示で**検索結果**をクリックします。



テンプレートを**すべてのコンテンツ**フォルダーまたはフォルダー一覧にドラッグ&ドロップして、P-touch Library に登録できます。

✓ 関連情報

- [テンプレートを保存して管理する \(P-touch Library\)](#)

ネットワーク

関連モデル: PJ-883

- [セキュリティに関する重要情報](#)
- [無線ネットワーク設定](#)
- [ブリーダー管理ツール](#)

セキュリティに関する重要情報

関連モデル: PJ-883

- 本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、充電池取り付けスペースに「PwD」と表示されています。不正アクセスから本製品を保護するために、デフォルトパスワードを直ちに変更することをお勧めします。
- 本製品の有線・無線 LAN インターフェースは、電気通信事業者（移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダー等）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することができません。
本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルーター等を経由し接続してください。
- 無線 LAN は、電波の届く範囲であれば、自由に LAN 接続が可能になります。一方で、セキュリティに関する設定を適切に行わないと、悪意のある第三者が電波を傍受し、下記の様な問題が発生する可能性があります。
 - 個人情報や機密情報を取り出す
 - 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す
 - 傍受した通信内容を書き換えて発信する

✓ 関連情報

- ネットワーク

無線ネットワーク設定

関連モデル: PJ-883

- 無線ネットワークを使用する
- Wi-Fi を有効/無効にする

無線ネットワークを使用する

関連モデル: PJ-883

- 無線ネットワークに本製品を設定する前に

無線ネットワークに本製品を設定する前に

関連モデル: PJ-883

無線ネットワークを設定する前に、以下の点を確認してください。

- エンタープライズ無線ネットワークを使用している場合、ユーザー ID とパスワードを知っておく必要があります。
- 通常の文書印刷で最適な結果を得るには、障害物が最小限になるように、プリンターをできるだけ無線 LAN アクセスポイントルーターの近くに置いてください。本製品と無線 LAN アクセスポイントルーターとの間に大きな障害物や壁があったり、他の電子機器からの干渉があると、印刷する文書のデータ転送速度に影響を与える可能性があります。
こうした要因により、無線は必ずしもあらゆるタイプの文書やアプリケーションに最適な接続方法とは限りません。
- 無線 LAN は、電波の届く範囲であれば、自由に LAN 接続が可能になります。一方で、セキュリティに関する設定を適切に行わないと、悪意のある第三者が電波を傍受し、下記のような問題が発生する可能性があります。
 - 個人情報や機密情報を取り出す
 - 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す
 - 傍受した通信内容を書き換えて発信する



無線 LAN ルーター/アクセスポイントのネットワーク名 (SSID) とネットワークキー (パスワード) を確認してください。この情報が見つからない場合は、無線 LAN ルーター/アクセスポイントの製造元、システム管理者、またはインターネットプロバイダーにお問い合わせください。弊社がこの情報を提供することはできません。

✓ 関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

Wi-Fi を有効/無効にする

関連モデル: PJ-883

Wi-Fi または Bluetooth と Wi-Fi を有効または無効にするには、次の手順に従います。

Bluetooth と Wi-Fi ボタン () を押して、プリンターの Wi-Fi 機能を有効または無効にします。

Wi-Fi 機能を有効にすると、Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ () が緑色  /  または水色  /  で点灯または点滅します。

Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ () が青色  に点滅している場合は、Bluetooth と Wi-Fi ボタン () を約 3 秒間長押しします。Bluetooth と Wi-Fi ボタン () を長押しするたびに点滅する色が変わります。Bluetooth と Wi-Fi ボタン () を 3 秒間押して、接続モードを切り替えます。

✓ 関連情報

- [無線ネットワーク設定](#)

ブラザー管理ツール

関連モデル: PJ-883

ブラザーの管理ツールのいずれかを使用して、本製品のネットワーク設定を構成します。

support.brother.co.jp で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページに移動し、ツールをダウンロードします。

✓ 関連情報

- ネットワーク

セキュリティ

関連モデル: PJ-883

- ネットワークセキュリティー機能をご使用になる前に
- デバイスセキュリティーの証明書を設定する
- SSL/TLS を使用する
- SNMPv3 を使用する
- 無線ネットワークに IEEE 802.1x 認証を使用する

ネットワークセキュリティー機能をご使用になる前に

関連モデル: PJ-883

本製品には、最新のネットワークセキュリティーの一部と、現在利用可能な暗号化プロトコルが使用されています。これらのネットワーク機能は、お使いの全体的なネットワークセキュリティープランの一部として、データを保護し、本製品への不正なアクセスを防ぐことができます。



FTP サーバーおよび TFTP プロトコルを無効にすることをお勧めします。これらのプロトコルを使用した本製品へのアクセスは安全ではありません。



関連情報

- [セキュリティ](#)

デバイスセキュリティの証明書を設定する

関連モデル: PJ-883

SSL/TLS を使用してネットワーク接続された本製品を安全に管理するには、証明書を設定する必要があります。証明書を設定するには、Web Based Management を使用する必要があります。

- サポートされているセキュリティ証明書機能
- 証明書を作成してインストールする方法
- 自己署名証明書を作成する
- 証明書署名要求（CSR）を作成して認証局（CA）からの証明書をインストールする
- 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて
- CA 証明書のインポートとエクスポートについて
- 複数の証明書を管理する

サポートされているセキュリティ証明書機能

関連モデル: PJ-883

本製品は、複数のセキュリティ証明書の使用をサポートしています。これにより、安全な管理、認証、本製品との通信が可能になります。本製品では、以下のセキュリティ証明書機能を使用できます。

- SSL/TLS 通信
- IEEE 802.1x 認証

本製品は、以下に対応しています。

- プリインストール証明書

本製品には、自己署名証明書がプリインストールされています。この証明書により、別の証明書を作成またはインストールしなくても、SSL/TLS 通信を使用できます。



プリインストールされた自己署名証明書により、一定レベルまでは通信が保護されます。セキュリティを強化するために、信頼できる組織から発行された証明書を使用することをお勧めします。

- 自己署名証明書

本プリントサーバーは自己の証明書を発行します。この証明書を使用すると、別の証明書を作成したり、CA 発行の証明書をインストールしなくても、SSL/TLS 通信を簡単に使用できます。

- 認証局 (CA) 発行の証明書

CA 発行の証明書をインストールする場合、2 とおりの方法があります。CA 発行の証明書がすでにある場合、または外部の信頼できる CA の証明書を使用する場合：

- 本プリントサーバーからの証明書署名要求 (CSR) を使用する場合。
- 証明書とプライベートキーをインポートする場合。

- 認証局 (CA) 証明書

CA を識別し、プライベートキーを所有する CA 証明書を使用するには、ネットワークのセキュリティ機能を設定する前に、CA が発行した CA 証明書をインポートする必要があります。



- SSL/TLS 通信を使用する場合は、まずシステム管理者に連絡することをお勧めします。
- プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットする場合、インストールされている証明書とプライベートキーは削除されます。プリントサーバーのリセット後にも同じ証明書とプライベートキーを保持する場合は、リセット前にこれらをエクスポートし、リセット後に再インストールします。



関連情報

- [デバイスセキュリティの証明書を設定する](#)

証明書を作成してインストールする方法

関連モデル: PJ-883

セキュリティ証明書を使用する場合、自己署名証明書を使用するか、認証局（CA）発行の証明書を使用するかを選択できます。

オプション 1

自己署名証明書

1. Web Based Management を使用して自己署名証明書を作成します。
2. パソコンへ自己署名証明書をインストールします。

オプション 2

CA からの証明書

1. Web Based Management を使用して、証明書署名要求（CSR）を作成します。
2. Web Based Management を使用して、CA が発行した証明書を、本製品にインストールします。
3. パソコンへ証明書をインストールします。

✓ 関連情報

- [デバイスセキュリティの証明書を設定する](#)

自己署名証明書を作成する

関連モデル: PJ-883

1. Web ブラウザを起動します。
2. ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します。

例：

https://192.168.1.2



ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：

https://brnxxxxxxxxxxxxxx

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、充電電池取り付けスペースに「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > セキュリティ > 証明書**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は≡から開始します。

5. **自己署名証明書の作成**をクリックします。
6. **コモンネーム**および**有効期限**を入力します。
 - **コモンネーム**の長さは 64 バイト未満です。SSL/TLS 通信を介して本製品にアクセスする場合に使用する、IP アドレス、ノード名、ドメイン名などの識別子を入力します。お買い上げ時の設定では、ノード名が表示されます。
 - IPPS または HTTPS プロトコルを使用し、自己署名証明書に使用された**コモンネーム**とは異なる名前が URL に入力された場合は、警告が表示されます。
7. **公開鍵アルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。初期値は **RSA(2048bit)**です。
8. **メッセージダイジェストアルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。初期値は **SHA256**です。
9. **OK** をクリックします。



関連情報

- [デバイスセキュリティの証明書を設定する](#)

▲ホーム > セキュリティ > デバイスセキュリティの証明書を設定する > 証明書署名要求（CSR）を作成して認証局（CA）からの証明書をインストールする

証明書署名要求（CSR）を作成して認証局（CA）からの証明書をインストールする

関連モデル: PJ-883

外部の信頼された認証局（CA）から取得した証明書がすでに存在する場合、その証明書とプライベートキーを本製品に保存し、インポートやエクスポートを行うことによってそれらを管理することができます。外部の信頼された CA から取得した証明書が存在しない場合、証明書署名要求（CSR）を作成し、CA に送信して認証を受けたあと、返却された証明書を本製品にインストールします。

- [証明書署名要求（CSR : Certificate Signing Request）を作成する](#)
- [証明書を本製品にインストールする](#)

▲ホーム > セキュリティ > デバイスセキュリティの証明書を設定する > 証明書署名要求 (CSR) を作成して認証局 (CA) からの証明書をインストールする > 証明書署名要求 (CSR : Certificate Signing Request) を作成する

証明書署名要求 (CSR : Certificate Signing Request) を作成する

関連モデル: PJ-883

証明書署名要求 (CSR) は、証明書に含まれる資格情報を認証するために、認証局 (CA) に送信される要求です。

CSR を作成する前に、CA からのルート証明書をお使いのパソコンにインストールしておくことを推奨します。

1. Web ブラウザを起動します。
2. ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します。

例：

https://192.168.1.2



ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、充電池取り付けスペースに「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > セキュリティ > 証明書**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は≡から開始します。

5. **CSR の作成**をクリックします。
6. **コモンネーム** (必須) を入力して、ご使用の**組織**に関するその他の情報 (任意) を追加します。



- CA がお客様の身元を確認し、外部に向けて証明するために、お客様の会社の情報が必要です。
- **コモンネーム**の長さは 64 バイト以下である必要があります。SSL/TLS 通信を介して本プリンターにアクセスする場合に使用する、IP アドレス、ノード名、ドメイン名などの識別子を入力します。デフォルトの設定では、ノード名が表示されます。**コモンネーム**は必須です。
- 証明書に使用された共通名とは異なる名前が URL に入力された場合は、警告が表示されます。
- **組織、部署、市、および県/州**の長さは 64 バイト以下の必要があります。
- **国**は、2 文字の ISO3166 国コードです。
- X.509v3 証明書拡張を設定する場合、**拡張領域設定**チェックボックスを選択後、**自動 (本機の IPv4 アドレスを登録します。)**または**手動**を選択します。

7. **公開鍵アルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。初期値は **RSA(2048bit)**です。
8. **メッセージダイジェストアルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。初期値は **SHA256**です。
9. **OK** をクリックします。

CSR が画面に表示されます。表示された CSR をファイルとして保存するか、認証局から提供されたオンラインの CSR フォームにコピー・ペーストします。

10. 保存をクリックします。



- CSR をお客様の CA に送信する方法については、お客様の CA の方針に従ってください。
- Windows Server 2012/2012 R2/2016/2019/2022 の Enterprise root CA を使用している場合、クライアント証明書の安全な作成のために、証明書用ウェブサーバーテンプレートを使用することを推奨します。EAP-TLS 認証を行う IEEE 802.1x 環境のためのクライアント証明書を作成する場合、証明書用ユーザーテンプレートを使用することを推奨します。

詳細については、support.brother.co.jp にアクセスして、お使いの機種種 **よくあるご質問 (Q&A)** ページを参照してください。

「SSL」で検索します。



関連情報

- 証明書署名要求 (CSR) を作成して認証局 (CA) からの証明書をインストールする
-

証明書を本製品にインストールする

関連モデル: PJ-883

証明書を CA から受信した後、以下の手順でプリントサーバーにインストールします。

本製品には、本製品の CSR と一緒に発行された証明書のみをインストールできます。他の CSR を作成する場合は、CSR 作成前に、この証明書がインストールされていることを確認してください。この証明書を必ず先にインストールしてから、他の CSR を作成してください。この証明書が先にインストールされなかった場合、作成した CSR は無効になります。

1. Web ブラウザを起動します。
2. ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します。

例：

https://192.168.1.2



ドメインネームシステムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、充電池取り付けスペースに「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > セキュリティ > 証明書**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は三から開始します。

5. **証明書のインストール**をクリックします。
6. CA に発行された証明書を含むファイルを表示して、**OK**をクリックします。
証明書が作成され、本製品のメモリーに正常に保存されます。

SSL/TLS 通信を使用する場合は、お使いのパソコンに、CA から取得したルート証明書を必ずインストールしてください。ネットワーク管理者にお問い合わせください。



関連情報

- 証明書署名要求 (CSR) を作成して認証局 (CA) からの証明書をインストールする

証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

関連モデル: PJ-883

証明書とプライベートキーを本製品に保存して、インポートまたはエクスポートすることにより、これらを管理します。

- [証明書とプライベートキーをインポートする](#)
- [証明書とプライベートキーをエクスポートする](#)

証明書とプライベートキーをインポートする

関連モデル: PJ-883

1. Web ブラウザを起動します。
2. ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します。

例：

https://192.168.1.2



ドメインネームシステムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：

https://brnxxxxxxxxxxxxxx

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、充電池取り付けスペースに「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > セキュリティ > 証明書**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は☰から開始します。

5. **証明書と秘密鍵のインポート**をクリックします。
6. インポートするファイルを表示します。
7. ファイルが暗号化されている場合はパスワードを入力し、**OK**をクリックします。

証明書とプライベートキーが本製品にインポートされます。



関連情報

- [証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて](#)

証明書とプライベートキーをエクスポートする

関連モデル: PJ-883

1. Web ブラウザを起動します。
2. ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します。

例：

https://192.168.1.2



ドメインネームシステムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：

https://brnxxxxxxxxxxxxxx

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、充電池取り付けスペースに「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > セキュリティ > 証明書**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は☰から開始します。

5. **証明書一覧**と共に表示される**エクスポート**をクリックします。
6. ファイルを暗号化する場合は、パスワードを入力します。
パスワードを空白のままにすると、出力内容は暗号化されません。
7. 確認のためにパスワードを再入力し、**OK**をクリックします。
8. **保存**をクリックします。

証明書とプライベートキーがお使いのパソコンにエクスポートされます。

ご使用のパソコンに証明書をインポートすることもできます。



関連情報

- [証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて](#)

CA 証明書のインポートとエクスポートについて

関連モデル: PJ-883

本製品では、CA 証明書のインポートやエクスポート、または保存ができます。

- [CA 証明書をインポートする](#)
- [CA 証明書をエクスポートする](#)

CA 証明書をインポートする

関連モデル: PJ-883

1. Web ブラウザを起動します。
2. ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します。

例：

https://192.168.1.2



ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：

https://brnxxxxxxxxxxxxxx

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、充電池取り付けスペースに「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > セキュリティ > CA 証明書**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は≡から開始します。

5. **CA 証明書のインポート**をクリックします。
6. インポートするファイルを表示します。
7. **OK**をクリックします。



関連情報

- CA 証明書のインポートとエクスポートについて

CA 証明書をエクスポートする

関連モデル: PJ-883

1. Web ブラウザを起動します。
2. ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します。

例：

https://192.168.1.2



ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：

https://brnxxxxxxxxxxxxxx

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、充電池取り付けスペースに「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > セキュリティ > CA 証明書**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は☰から開始します。

5. エクスポートする証明書を選択し、**エクスポート**をクリックします。
6. **OK**をクリックします。
7. **保存**の横の▼をクリックし、ファイルの保存先を指定します。



関連情報

- CA 証明書のインポートとエクスポートについて

複数の証明書を管理する

関連モデル: PJ-883

複数の証明書の機能により、Web Based Management を使用して、本製品にインストールされている証明書を管理することができます。Web Based Management で、**証明書**または **CA 証明書**画面に移動して、証明書の内容の表示、また証明書の削除やエクスポートを行えます。

	本製品に保存できる証明書の最大数
自己署名証明書または、CA 発行の証明書	5
CA 証明書	6

保存する証明書は最大数よりも少ない数にし、証明書の期限切れに備えて 1 個分の空きを確保しておくことをお勧めします。証明書の期限が切れた場合、新しい証明書を確保した場所にインポートして、期限切れの証明書を削除します。こうすることで、設定エラーを回避できます。



HTTPS/IPPS または IEEE 802.1x を使用する場合、使用する証明書を選択する必要があります。

✓ 関連情報

- [デバイスセキュリティの証明書を設定する](#)

SSL/TLS を使用する

関連モデル: PJ-883

- [SSL/TLS について](#)
- [SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理](#)
- [SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する](#)

SSL/TLS について

関連モデル: PJ-883

セキュアソケットレイヤー (SSL) またはトランスポート層セキュリティ (TLS) は、LAN または WAN 経由で送信されるデータを保護する効果的な方式です。ネットワーク経由の印刷ジョブなどのデータを暗号化して送信するため、第三者から内容を読み取られることはありません。

SSL/TLS は、WPA キーやファイアウォールなど、他のセキュリティ形式と連携して機能します。

✓ 関連情報

- [SSL/TLS を使用する](#)
 - [SSL/TLS の略歴](#)
 - [SSL/TLS を使用するメリット](#)

SSL/TLS の略歴

関連モデル: PJ-883

SSL/TLS は当初、ウェブ上のトラフィック情報、特に Web ブラウザとサーバー間で送信されるデータの安全性を確保するために作られました。例えば、Internet Explorer を使用してインターネットバンキングを利用する際、Web ブラウザ上に https:// や小さな鍵アイコンが表示されている場合は、SSL が使用されています。SSL は現在、オンラインセキュリティに対する共通の解決策として、Telnet、プリンター、FTP ソフトウェアなど他のアプリケーションでも使用されるようになりました。この当初の設計意図が、今日でも多くのオンライン小売業者や銀行によって採り入れられ、クレジットカード番号や顧客情報など極秘データの安全性を確保しています。

SSL/TLS では非常に高度なレベルの暗号化が用いられ、世界中の銀行から信頼されています。

✓ 関連情報

- [SSL/TLS について](#)

SSL/TLS を使用するメリット

関連モデル: PJ-883

SSL/TLS を使用する主なメリットは、製品へ送信されたデータの読み込みを非認証のユーザーに対して制限することで、IP ネットワークを介した印刷の安全性を保証することです。SSL の最も重要なメリットは、機密データを安全に印刷するために使用できることです。例えば、大企業の人事部署が定期的に給与明細を印刷しているとします。これら給与明細のデータが暗号化されていない場合、他のネットワークユーザーから読み取られる可能性があります。しかし、SSL/TLS を使用すると、これらのデータを読み取ろうとしても、実際の給与明細ではなく、コードのページが表示されるだけです。

✓ 関連情報

- [SSL/TLS について](#)

SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理

関連モデル: PJ-883

- SSL/TLS および使用可能なプロトコルの証明書を設定する
- SSL/TLS を使用して Web Based Management にアクセスする
- 管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする

SSL/TLS および使用可能なプロトコルの証明書を設定する

関連モデル: PJ-883

SSL/TLS 通信を使用するには、Web Based Management を使用して本製品に証明書を設定します。

1. Web ブラウザを起動します。
2. ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します。

例：

https://192.168.1.2



ドメインネームシステムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：

https://brnxxxxxxxxxxxx

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、充電池取り付けスペースに「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は≡から開始します。

5. **HTTP サーバー設定**をクリックします。
6. **証明書の選択**ドロップダウンリストから、設定対象の証明書を選択します。
7. **OK**をクリックします。
8. **はい**をクリックしてプリントサーバーを再起動します。



関連情報

- [SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理](#)

SSL/TLS を使用して Web Based Management にアクセスする

関連モデル: PJ-883

ネットワーク製品を安全に管理するには、HTTPS プロトコルで Web Based Management を使用します。



- HTTPS プロトコルを使用するには、本製品で HTTPS が有効になっている必要があります。デフォルト設定では、HTTPS プロトコルは有効です。
- HTTPS プロトコル設定は、Web Based Management を使用して変更できます。

1. Web ブラウザを起動します。
2. ブラウザのアドレスバーに「https://共通名」と入力します（ただし「共通名」は、証明書に割り当てた共通名（IP アドレス、ノード名、ドメイン名など））。
3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、充電池取り付けスペースに「Pwd」と表示されています。

4. 以上で HTTPS を使用して製品へアクセスする準備が整いました。



関連情報

- [SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理](#)

管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする

関連モデル: PJ-883

以下は、Microsoft Internet Explorer を使用する場合の手順です。その他の Web ブラウザを使用する場合、そのブラウザの説明書を参照して証明書をインストールしてください。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 10、Windows Server 2016、Windows Server 2019、および Windows Server 2022

 > **Windows アクセサリ**をクリックします。

- Windows 8.1

タスクバーの  (**Internet Explorer**) アイコンを右クリックします。

- Windows Server 2012 および Windows Server 2012 R2

 (**Internet Explorer**) をクリックし、タスクバーに表示された  (**Internet Explorer**) アイコンを右クリックします。

2. **Internet Explorer** を右クリックしてから、**管理者として実行**をクリックします。



その他オプションが表示されたら、**その他**をクリックします。

ユーザー アカウント制御画面が表示されたら、**はい**をクリックします。

3. ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス/」を入力して、本製品にアクセスします（「製品の IP アドレス」には本製品の IP アドレス、または証明書に割り当てたノード名を入力します）。

4. **詳細情報**をクリックします。

5. **Web ページに移動（非推奨）**をクリックします。

6. **証明書のエラー**をクリックしてから、**証明書の表示**をクリックします。



7. **証明書のインストール...**をクリックします。

8. **証明書のインポート ウィザード**が表示されたら、**次へ**をクリックします。

9. **証明書をすべて次のストアに配置する**を選択してから、**参照...**をクリックします。

10. **信頼されたルート証明機関**を選択してから、**OK** をクリックします。

11. **次へ**をクリックします。

12. **完了**をクリックします。

13. フィンガープリント (拇印) が正しければ、**はい**をクリックします。

14. **OK** をクリックします。



関連情報

- [SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理](#)
-

SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する

関連モデル: PJ-883

- [SSL/TLS を使用して文書を印刷する](#)

SSL/TLS を使用して文書を印刷する

関連モデル: PJ-883

IPP プロトコルを使用して文書を安全に印刷するには、IPPS プロトコルを使用します。

1. Web ブラウザを起動します。
2. ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します。

例：

https://192.168.1.2



ドメインネームシステムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、充電池取り付けスペースに「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は☰から開始します。

5. **IPP** チェックボックスが選択されていることを確認します。



IPP チェックボックスが選択されていない場合、**IPP** チェックボックスを選択して、**OK** をクリックします。製品を再起動して、設定を有効にします。

本製品が再起動したら、本製品のウェブページに戻ってパスワードを入力し、ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。

6. **HTTP サーバー設定**をクリックします。
7. **IPP** で **HTTPS(ポート 443)**チェックボックスを選択し、**OK** をクリックします。
8. 製品を再起動して、設定を有効にします。

IPPS を使用した通信では、プリントサーバーへの非認証のアクセスを防ぐことはできません。



関連情報

- [SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する](#)

SNMPv3 を使用する

関連モデル: PJ-883

- [SNMPv3 を使用してネットワーク製品を安全に管理する](#)

SNMPv3 を使用してネットワーク製品を安全に管理する

関連モデル: PJ-883

簡易ネットワーク管理プロトコルバージョン 3 (SNMPv3) は、ネットワーク機器を安全に管理するための、ユーザー認証とデータの暗号化に使用されます。

1. Web ブラウザを起動します。
2. ブラウザのアドレスバーに「https://共通名」と入力します (ただし「共通名」は、証明書に割り当てた共通名 (IP アドレス、ノード名、ドメイン名など))。
3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、充電電池取り付けスペースに「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は☰から開始します。

5. **SNMP** 設定が有効であることを確認して、**詳細設定**をクリックします。
6. SNMP の設定を行います。

オプション	詳細
SNMP v1/v2c read-write access	プリントサーバーは SNMP プロトコルの Ver. 1 および Ver. 2c を使用します。このモードで、本製品のすべてのアプリケーションがご利用になれます。ただし、ユーザーの認証は行われず、データは暗号化されないため、安全ではありません。
SNMPv3 read-write access and v1/v2c read-only access	プリントサーバーは SNMP プロトコルの Ver. 3 (読み書きアクセス) と、Ver. 1 および Ver. 2c (読み取り専用アクセス) を使用します。  SNMPv3 read-write access and v1/v2c read-only access モードを使用すると、Ver. 1 と Ver. 2c の読み取り専用が認証されるため、プリントサーバーにアクセスするアプリケーションの一部が正常に機能しない場合があります。すべてのアプリケーションを使用する場合、 SNMP v1/v2c read-write access モードを使用することを推奨します。
SNMPv3 read-write access	プリントサーバーは SNMP プロトコルの Ver. 3 を使用します。プリントサーバーを安全に管理するには、このモードを使用します。  SNMPv3 read-write access モードを使用する場合、以下に注意してください。BRAdmin Professional を除き、SNMPv1/v2c を使用するすべてのアプリケーションの使用が制限されます。SNMPv1/v2c アプリケーションの使用を許可するには、 SNMPv3 read-write access and v1/v2c read-only access または SNMP v1/v2c read-write access モードを使用します。

7. **OK** をクリックします。



本製品にプロトコル設定オプションが表示されている場合は、必要なオプションを選択してください。

8. 製品を再起動して、設定を有効にします。



関連情報

- [SNMPv3 を使用する](#)

無線ネットワークに IEEE 802.1x 認証を使用する

関連モデル: PJ-883

- [IEEE 802.1x 認証について](#)
- [Web Based Management \(Web ブラウザ\) を使用した無線ネットワーク用の IEEE 802.1x 認証の設定](#)
- [IEEE 802.1x 認証方式](#)

IEEE 802.1x 認証について

関連モデル: PJ-883

IEEE 802.1x は、無線ネットワークの IEEE 標準であり、非認証のネットワーク機器からのアクセスを制限します。本ブラザー製品（サブリカント）は、アクセスポイントを通して、RADIUS サーバー（認証サーバー）に認証要求を送信します。要求が RADIUS サーバーに確認されると、本製品はネットワークにアクセスすることができます。

✓ 関連情報

- [無線ネットワークに IEEE 802.1x 認証を使用する](#)

Web Based Management (Web ブラウザ) を使用した無線ネットワーク用の IEEE 802.1x 認証の設定

関連モデル: PJ-883

- EAP-TLS 認証を使用して本製品を設定する場合、設定の開始前に、CA により発行されたクライアント証明書は必ずインストールしてください。クライアント証明書については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。複数の証明書をインストールした場合、使用する証明書の名前を書き留めておくことをお勧めします。
- サーバー証明書を検証する前に、該当のサーバー証明書に署名した CA 発行の、CA 証明書をインポートする必要があります。ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー (ISP) に連絡して、CA 証明書のインポートが必要かどうかを確認してください。

1. Web ブラウザを起動します。
2. ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します。

例：

https://192.168.1.2



ドメインネームシステムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：

https://brnxxxxxxxxxxxx

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、充電池取り付けスペースに「Pwd」と表示されています。

4. ナビゲーションメニューに移動して、**ネットワーク**をクリックします。



画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は三から開始します。

5. **無線 > 無線 (エンタープライズ)**をクリックします。

6. IEEE 802.1x 認証を設定します。



- **EAP-TLS** 認証を使用している場合、検証のためにインストールされているクライアント証明書を (証明書の名前付きで表示)、**クライアント証明書** ドロップダウンリストから選択する必要があります。
- **EAP-FAST**、**PEAP**、**EAP-TTLS**、または **EAP-TLS** 認証を選択する場合は、**サーバー証明書の検証** ドロップダウンリストから検証方式を選択します。該当のサーバー証明書に署名した CA が発行し、あらかじめ製品にインポートされた CA 証明書を使用して、サーバー証明書を検証します。

サーバー証明書の検証ドロップダウンリストから、以下の検証方式のいずれかを選択します。

オプション	詳細
検証しない	このサーバー証明書は常に信頼できます。検証は実施されません。
CA 証明書	該当のサーバー証明書に署名した CA により発行された CA 証明書を使用して、サーバー証明書の CA 信頼性を確認する検証方法。

オプション

詳細

CA 証明書+サーバー ID サーバー証明書の CA 信頼性に加えて、サーバー証明書の共通名¹の値を確認する検証方法。

¹ 共通名の検証では、サーバー証明書の共通名を、**サーバー ID** に設定されている文字列と比較します。この方式を使用する前に、サーバー証明書の共通名についてシステム管理者に問い合わせ、**サーバー ID** を設定してください。

7. 設定が終了したら、**OK** をクリックします。



関連情報

- 無線ネットワークに IEEE 802.1x 認証を使用する

関連トピック：

- デバイスセキュリティの証明書を設定する

IEEE 802.1x 認証方式

関連モデル: PJ-883

EAP-FAST

EAP-FAST (Extensible Authentication Protocol-Flexible Authentication via Secured Tunneling) は、Cisco Systems 社が開発したプロトコルで、認証のためのユーザー ID とパスワード、および対称キーアルゴリズムを使用してトンネル認証プロセスを実現します。

本製品は、以下の内部認証方式をサポートしています。

- EAP-FAST/NONE
- EAP-FAST/MS-CHAPv2
- EAP-FAST/GTC

PEAP

保護された拡張可能認証プロトコル (PEAP : Protected Extensible Authentication Protocol) は、Cisco Systems 社、Microsoft 社、および RSA セキュリティ社が開発した EAP 方式です。PEAP はユーザー ID とパスワードを送信するために、クライアントと認証サーバー間に、暗号化した Secure Sockets Layer (SSL) /Transport Layer Security (TLS) トンネルを作成します。PEAP により、サーバーとクライアント間の相互認証が行えます。

本製品は、以下の内部認証方式をサポートしています。

- PEAP/MS-CHAPv2
- PEAP/GTC

EAP-TTLS

拡張可能認証プロトコルトンネル方式トランスポートレイヤーセキュリティ (EAP-TTLS : Extensible Authentication Protocol-Tunneled Transport Layer Security) は、ファンク・ソフトウェア社と Certicom 社によって開発されました。EAP-TTLS は、クライアントと認証サーバー間に、ユーザー ID およびパスワードを送信するための、PEAP 同様の暗号化 SSL トンネルを作成します。EAP-TTLS により、サーバーとクライアント間の相互認証が行えます。

本製品は、以下の内部認証方式をサポートしています。

- EAP-TTLS/CHAP
- EAP-TTLS/MS-CHAP
- EAP-TTLS/MS-CHAPv2
- EAP-TTLS/PAP

EAP-TLS

拡張可能認証プロトコルトランスポートレイヤーセキュリティ (EAP-TLS : Extensible Authentication Protocol-Transport Layer Security) では、クライアントと認証サーバーのいずれにも、デジタル証明書認証が必要です。

✓ 関連情報

- [無線ネットワークに IEEE 802.1x 認証を使用する](#)

■ アップデート

- P-touch Editor をアップデートする
- ファームウェアを更新する

P-touch Editor をアップデートする

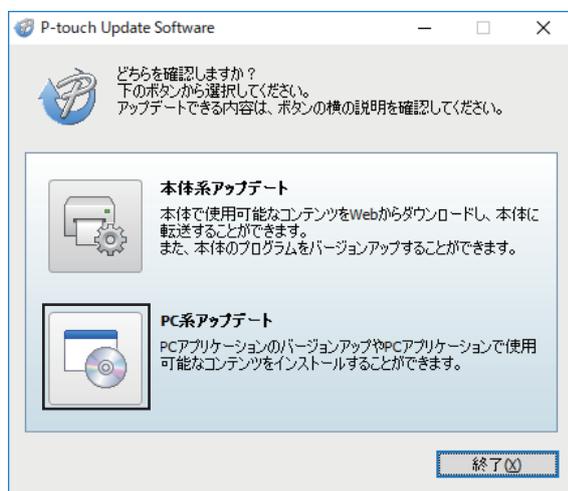
P-touch Editor をアップデートする前に、プリンタードライバーをインストールしてください。

>> Windows

>> Mac

Windows

1. P-touch Update Software を起動します。
 - **Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019/Windows Server 2022 の場合 :**
スタート > Brother P-touch > P-touch Update Software をクリックするか、デスクトップ上の P-touch Update Software アイコンをダブルクリックします。
 - **Windows 8.1/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合 :**
アプリ画面上の P-touch Update Software アイコンをクリックするか、デスクトップ上の P-touch Update Software アイコンをダブルクリックします。
2. PC 系アップデートアイコンをクリックします。



3. ドロップダウンリストで**プリンター**と**言語**を選択します。
4. P-touch Editor のチェックボックスを選択し、**インストール**をクリックします。



完了すると、画面にインストールが完了したことを確認するメッセージが表示されます。

5. **OK** をクリックします。

Mac

Mac 向け P-touch Editor をアップデートする場合は、<http://appstore.com/mac/brotherindustriesltd/brotherptoucheditor> を参照してください。

✓ 関連情報

- アップデート
-

ファームウェアを更新する

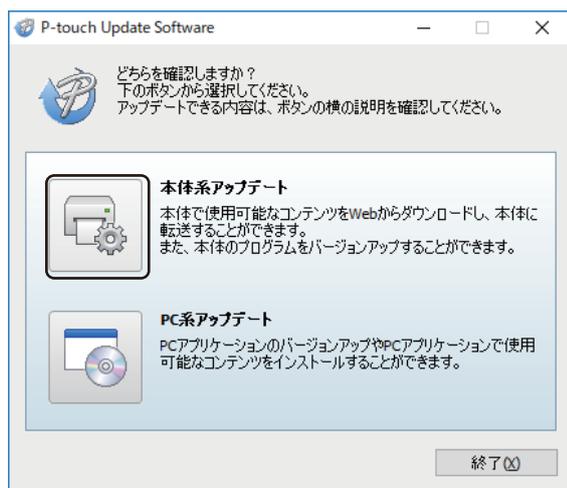
- ファームウェアを更新する前に、プリンタードライバーをインストールしておく必要があります。
- データの転送中やファームウェアの更新中に、電源を切らないでください。
- 他のアプリケーションを実行している場合は終了させてください。

>> Windows

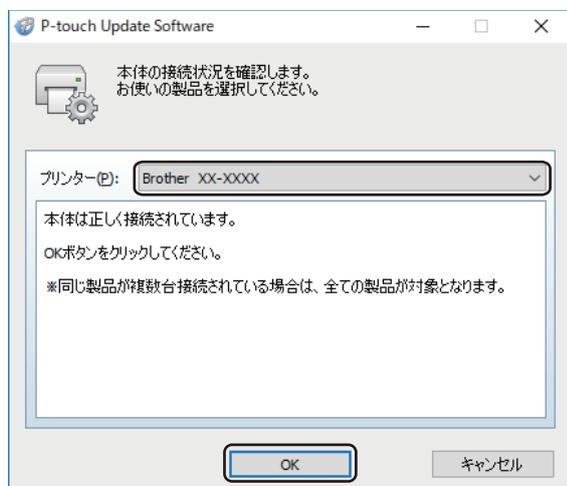
>> Mac

Windows

1. プリンターの電源をオンにし、USB ケーブルを接続します。
2. P-touch Update Software を起動します。
 - **Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019/Windows Server 2022 の場合 :**
スタート > Brother P-touch > P-touch Update Software をクリックするか、デスクトップ上の P-touch Update Software アイコンをダブルクリックします。
 - **Windows 8.1/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合 :**
アプリ画面上の P-touch Update Software アイコンをクリックするか、デスクトップ上の P-touch Update Software アイコンをダブルクリックします。
3. 本体系アップデートアイコンをクリックします。

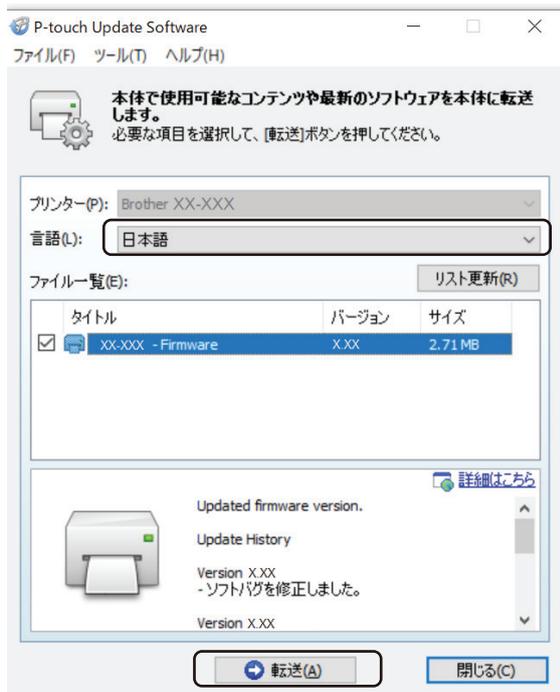


4. プリンターを選択し、本製品が正しく接続されていることを確認して、OK をクリックします。



5. ドロップダウンリストから言語を選択します。

6. 更新するファームウェアの横にあるチェックボックスを選択し、**転送**をクリックします。



お願い

更新の処理中やデータ転送中に、プリンターの電源をオフにしたり、ケーブルを取り外したりしないでください。

7. 更新する内容を確認し、**開始**をクリックして更新を開始します。
ファームウェアの更新が始まります。

Mac

ファームウェアを更新するには、App Store から Transfer Express をダウンロードしてインストールします。

1. プリンターの電源をオンにし、USB ケーブルを接続します。
2. **Macintosh HD > アプリケーション**をダブルクリックし、**Transfer Express** アイコンをダブルクリックします。
3. **プリンターを選択**ポップアップメニューをクリックし、プリンターリストからお使いのプリンターを選択します。
4. **ダウンロードしてアップデート**ボタンをクリックします。
ファームウェアの更新が始まります。

お願い

更新の処理中やデータ転送中に、プリンターの電源をオフにしたり、ケーブルを取り外したりしないでください。

✓ 関連情報

- [アップデート](#)

プリンターの設定

- プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows)
- 設定の変更を複数のプリンターに適用する (Windows)
- プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Mac)
- 設定の変更を複数のプリンターに適用する (Mac)
- Web Based Management を使用してプリンターの設定を変更する
- プリンターの設定を確認する
- プリンタードライバーを使用して文書を印刷する (Windows/Mac)

プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows)

- プリンタードライバーが正しくインストールされ、印刷できることを確認してください。
- USB ケーブルでプリンターをパソコンに接続します。



インストーラーを使用すると、プリンタードライバーなどの他のソフトウェアとともにプリンター設定ツールがインストールされます。

1. 設定するプリンターをパソコンに接続します。
 2. プリンター設定ツールを起動します。
 - **Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019/Windows Server 2022 の場合 :**
スタート > Brother > Printer Setting Tool をクリックします。
 - **Windows 8.1/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2 の場合 :**
アプリ画面の Printer Setting Tool アイコンをクリックします。
- メイン画面が表示されます。



1. **プリンター**
接続されているプリンターの一覧を表示します。
 2. **通信設定 (PJ-863/PJ-883)**
通信設定を行います。
 3. **本体設定**
接続されているプリンターの設定を行います。
 4. **P-touch Template 設定**
P-touch Template 設定を指定します。
詳しい説明は「P-touch テンプレートマニュアル / コマンドリファレンス」をご覧ください。最新バージョンは、サポートサイト (support.brother.co.jp/j/d/b4m2/) からダウンロードできます。
 5. **終了**
クリックして画面を閉じます。
3. **プリンター**の横に、設定するプリンターが表示されていることを確認します。
別のプリンターが表示されている場合は、ドロップダウンリストから目的のプリンターを選択します。
 4. 変更する設定を選択し、ダイアログボックスで設定を指定または変更します。

-
5. **設定**をクリックして、プリンターに設定を適用します。
 6. メイン画面の**終了**をクリックして設定の指定を終了します。



プリンターが待機状態の場合のみ、プリンター設定ツールを使用してプリンターを設定できます。印刷ジョブの処理中または印刷中にプリンターを設定しようとすると、誤作動する可能性があります。

関連情報

- [プリンターの設定](#)
 - [プリンター設定ツールの通信設定 \(Windows\)](#)
 - [プリンター設定ツールの本体設定 \(Windows\)](#)
 - [プリンター設定ツールの P-touch Template 設定 \(Windows\)](#)
-

プリンター設定ツールの通信設定 (Windows)

関連モデル: PJ-863/PJ-883

プリンターとパソコンを USB ケーブルまたは Bluetooth で接続するときに、プリンター設定ツールの通信設定を使用してプリンターの通信情報を指定または変更します。1 台のプリンターの通信設定を変更できるだけでなく、複数のプリンターに同じ設定を適用することもできます。

- >> 設定ダイアログボックス
- >> メニューバー
- >> 全般タブ
- >> 無線 LAN タブ (PJ-883)
- >> Wireless Direct タブ (PJ-883)
- >> Bluetooth タブ

設定ダイアログボックス



1. メニューバー

機能に応じて各メニュータイトル（ファイル、ツール、ヘルプメニュー）の下にグループ分けされたさまざまなコマンドにアクセスできます。

2. 機器名

機器名を表示します。

3. 設定表示/変更エリア

選択した項目の現在の設定を表示します。

4. 表示の更新

クリックすると、表示されている設定が最新の情報に更新されます。

5. 終了

クリックすると、通信設定画面を終了し、プリンター設定ツールのメイン画面に戻ります。



設定の変更後、設定ボタンをクリックせずに終了をクリックすると、プリンターに設定が適用されません。

6. 設定

クリックすると、プリンターに設定が適用されます。指定した設定をコマンドファイルに保存するには、ドロップダウンリストからコマンドファイルに保存コマンドを選択します。保存されたコマンドファイルは、マストレージモードを使ってプリンターに設定を適用するのに使用することができます。



設定をクリックすると、すべてのタブの全設定がプリンターに適用されます。このページの内容を設定しないチェックボックスを選択した場合、設定は適用されません。

7. 項目

現在の状態メニューを選択すると、現在の設定が設定表示/変更エリアに表示されます。変更する設定項目を選択します。

8. このページの内容を設定しない

このチェックボックスを選択すると、タブに  が表示され、設定を指定または変更できなくなります。

 が表示されているタブの設定は、設定をクリックしてもプリンターに適用されません。また、**コマンドファイルに保存**または**エクスポート**コマンドを使用しても、タブの設定は保存またはエクスポートされません。プリンターに設定を適用するには、またはその設定を保存あるいはエクスポートするには、このチェックボックスの選択を解除してください。

9. 設定タブ

指定または変更できる設定が含まれています。タブに  が表示されている場合、その設定はプリンターに適用されません。

10. プリンター

接続されているプリンターの一覧を表示します。

メニューバー

ファイルメニューオプション

プリンターへ設定する

プリンターに設定を適用します。

設定内容をコマンドファイルに保存する

指定した設定内容をコマンドファイルに保存します。ファイルの拡張子は「BIN」です。保存されたコマンドファイルは、マストレージモードを使ってプリンターに設定を適用するのに使用することができます。



- このページの内容を設定しないチェックボックスが選択されている場合、設定は保存されません。
- 以下の情報はコマンドファイルに保存されません。
 - ノード名
 - IP アドレス、サブネットマスク、およびデフォルトゲートウェイ (IP アドレスが **STATIC** に設定されている場合)
- 保存された通信設定コマンドは、プリンターに設定を適用する場合にのみ使用されます。このコマンドファイルを使用してプリンターに設定を適用するには、マストレージモードを使用します。
- 保存されたコマンドファイルには、認証キーとパスワードが含まれています。他のユーザーがアクセスできない場所に保存するなど、保存したコマンドファイルを保護するために必要な対策を講じてください。
- コマンドファイルを異なる機種 of プリンターに送信しないでください。

証明書のインストール (PJ-883)

一部のネットワーク認証方式では、証明書が必要な場合があります。

接続されているプリンターに証明書をインストールするか、同じ機種 of プリンターに配布できるコマンドファイルとして証明書を保存してください。

インポート

現在の PC 無線設定からインポートする (PJ-883)

パソコンから設定をインポートします。



- パソコンの無線設定をインポートするときは、パソコンの管理者権限が必要です。
- 個人のセキュリティ認証設定（オープンシステム、公開鍵認証、WPA/WPA2-PSK、および最大 63 文字の WPA3 SAE）のみインポートできます。エンタープライズセキュリティ認証（EAP-FAST など）、WPA2-PSK（TKIP）、WPA-PSK（AES）設定はインポートできません。
- お使いのパソコンで複数の無線 LAN が有効になっている場合、最初に検出された無線 LAN 設定（個人設定のみ）がインポートデータとして考慮されます。
- **無線 LAN** タブの**無線設定**の設定のみインポートできます（接続モード、SSID、認証方式、暗号化方式、認証キー）。

プロファイルを選択してインポートする

エクスポートされたファイルをインポートし、その設定をプリンターに適用します。[参照](#)をクリックし、インポートするファイルを選択します。選択したファイルの設定が設定表示/変更エリアに表示されます。



- ノード名を除いて、すべての設定をインポートできます。
- 選択したプリンターに対応したプロファイルのみをインポートできます。
- インポートされたプロファイルの IP アドレスが **STATIC** に設定されている場合は、ネットワーク上の既存の構成済みプリンターの IP アドレスと重複しないよう、必要に応じて、インポートされたプロファイルの IP アドレスを変更してください。

エクスポート

現在の設定をファイルに保存します。**このページの内容を設定しない**チェックボックスが選択されている場合、設定は保存されません。



エクスポートされたファイルは暗号化されていません。

ツール メニューオプション

オプション設定

適用後、プリンターを自動的に再起動する

このチェックボックスを選択すると、通信設定が適用された後、プリンターが自動的に再起動します。このチェックボックスを選択していない場合、プリンターを手動で再起動する必要があります。



複数のプリンターを設定する場合、このチェックボックスの選択を解除することで、設定変更に必要な時間を短縮することができます。この場合、各設定が意図したとおりに動作していることを確認できるように、最初のプリンターを設定するときはこのチェックボックスを選択することをお勧めします。

プリンター接続時に、自動的に設定対象プリンターを変更する

このチェックボックスを選択した場合、プリンターがパソコンに接続されると自動的に検出され、現在の設定値が**現在の状態**項目に表示されます。



接続されているプリンターが**プリンター**ドロップダウンリストに表示されているプリンターと異なる場合、すべてのタブで使用できる設定が、接続されているプリンターと一致するように変更されます。

ノード名/Bluetooth デバイス名の変更

ノード名と Bluetooth 機器名を変更できます。

通信設定を工場出荷時に戻す

通信設定をお買い上げ時の設定にリセットします。

ヘルプ メニューオプション

ヘルプの表示

ヘルプのトピックを表示します。

全般タブ

通信設定

パワーオン時のネットワーク設定 (PJ-883)

プリンターの電源がオンになったときに、ネットワーク経由で接続するための条件を指定します。

インターフェイスの選択 (PJ-883)

インフラストラクチャ、インフラストラクチャと **Wireless Direct**、または **Wireless Direct** のオプションを選択します。

パワーオン時の Bluetooth

プリンターの電源がオンになったときに、Bluetooth 経由で接続するための条件を指定します。常に **ON**、常に **OFF**、または **前回の状態維持** のオプションを選択します。

IPv6 (PJ-883)

IPv6 の使用

有効または無効を選択します。

IPv6 アドレスを優先する

IPv6 アドレスを優先するように選択します。

AirPrint 設定 (PJ-883)

AirPrint を有効または無効にし、設定を行います。プリンターの情報や、AirPrint 印刷時のハーフトーンの設定をします。

無線 LAN タブ (PJ-883)

TCP/IP (無線)

IP アドレスの設定

AUTO、**BOOTP**、**DHCP**、**RARP**、または **STATIC** のオプションを選択します。

IP アドレス/サブネットマスク/ゲートウェイアドレス

さまざまなネットワーク値を指定します。これらの設定は、IP アドレスが **STATIC** に設定されている場合にのみ入力できます。

DNS サーバーの設定

AUTO または **STATIC** オプションを選択します。

プライマリ DNS サーバーアドレス/セカンダリ DNS サーバーアドレス

これらの設定は、DNS サーバーが **STATIC** に設定されている場合にのみ入力できます。

IPv6

固定 IPv6 アドレス

固定 IPv6 アドレスを指定します。

このアドレスを有効にする

指定された固定 IPv6 アドレスを有効にします。

プライマリ DNS サーバー IPv6 アドレス/セカンダリ DNS サーバー IPv6 アドレス

DNS サーバーの IPv6 アドレスを指定します。

IPv6 アドレスリスト

IPv6 アドレスの一覧を表示します。

無線設定

接続モード

通信モードを表示します。

SSID(ネットワーク名)

検索をクリックすると、利用可能な SSID が別のダイアログボックスに表示されます。

チャンネル

選択したチャンネルが自動的に表示されます。

認証方式/暗号化方式

認証方式でサポートされている暗号化方式は、以下の一覧表のとおりです。

認証方式	暗号化方式
オープンシステム	なし/WEP
共有キー	WEP
WPA3-SAE	AES
WPA/WPA2-PSK/WPA3-SAE	TKIP+AES/AES
EAP-FAST/NONE	TKIP+AES/AES
EAP-FAST/MS-CHAPv2	TKIP+AES/AES
EAP-FAST/GTC	TKIP+AES/AES
PEAP/MS-CHAPv2	TKIP+AES/AES
PEAP/GTC	TKIP+AES/AES
EAP-TTLS/CHAP	TKIP+AES/AES
EAP-TTLS/MS-CHAP	TKIP+AES/AES
EAP-TTLS/MS-CHAPv2	TKIP+AES/AES
EAP-TTLS/PAP	TKIP+AES/AES
EAP-TLS	TKIP+AES/AES



より高いレベルのセキュリティ設定を指定するには : EAP-FAST、PEAP、EAP-TTLS、または EAP-TLS 認証方式で証明書検証を実行する場合、プリンター設定ツールで証明書を指定することはできません。プリンターをネットワークに接続するように設定した後に、Web ブラウザからプリンターにアクセスして証明書を指定します。認証証明書のインストールは、プリンター設定ツールのメニューバー : **ファイル** > **証明書** の **インストール** から実行することもできます。

WEP キー

WEP が暗号化方式として選択されている場合にのみ設定を指定できます。

PSK (事前共有キー)

WPA/WPA2-PSK/WPA3-SAE が認証方式として選択されている場合にのみ設定を指定できます。

ユーザー ID/パスワード

EAP-FAST、PEAP、EAP-TTLS、または EAP-TLS が認証方式として選択されている場合にのみ設定を指定できます。さらに、EAP-TLS ではパスワードを登録する必要はありませんが、クライアント証明書を登録する必要があります。証明書を登録するには、Web ブラウザからプリンターに接続し、証明書を指定します。

キーとパスワードを画面に表示する

このチェックボックスを選択すると、キーとパスワードがプレーンテキスト (暗号化されていないテキスト) で表示されます。

Wireless Direct タブ (PJ-883)

Wireless Direct 設定

SSID/ネットワークキーの生成

AUTO または STATIC オプションを選択します。

SSID(ネットワーク名)/ネットワークキー

Wireless Direct モードで使用する SSID (25 文字以下のアスキー文字) とネットワークキー (63 文字以下) を指定します。



デフォルトの SSID とパスワードは次のとおりです。

- SSID : 「DIRECT-*****_PJ-883」。*****は本機のシリアル番号の下 5 桁です。
 - パスワード:883 *****
- 「*****」は、プリンター底面にある製品シリアル番号の下 5 桁です。

チャンネル

Wireless Direct モードに使用するチャンネルを指定します。

Bluetooth タブ

Bluetooth 設定

Bluetooth 制御モード

Bluetooth が有効なときの制御モードを選択します。

クラシック

他のデバイスからの検索

他の Bluetooth 機器によってプリンターが「検出」されることを許可します。

PIN コードを変更する

PIN を変更します。

PIN コードを画面に表示する

パソコンに PIN を表示します。

ペアリング時に本体キーの操作を要求する

クラシック Bluetooth モード使用時にこのチェックボックスを選択すると、Bluetooth 2.1 以降を実行する機器とペアリングする際にプリンターのボタン操作が必要になります。

自動再接続

以前に接続した Apple 製品 (iPad、iPhone、または iPod touch) に自動的に再接続するかどうかを設定します。

Low Energy

最小セキュリティ

Low Energy のみモード使用時の最小セキュリティレベルを選択します。

ペアリング時に本体キーの操作を要求する

Low Energy のみモード使用時にこのチェックボックスを選択すると、Low Energy 互換機器とペアリングする際にプリンターのボタン操作が必要になります。



関連情報

- [プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する \(Windows\)](#)

プリンター設定ツールの本体設定 (Windows)

- PJ-823 :
プリンターとパソコンを USB ケーブルで接続するときに、プリンター設定ツールの**本体設定**を使用して、プリンターの設定を指定または変更します。
- PJ-863/PJ-883 :
プリンターとパソコンを USB ケーブルまたは Bluetooth で接続するときに、プリンター設定ツールの**本体設定**を使用して、プリンターの設定を指定または変更します。

1 台のプリンターの本体設定を変更できるだけでなく、同じ設定を複数のプリンターに適用することもできます。

パソコンのアプリケーションから印刷する場合、プリンタードライバーからさまざまな印刷設定を指定できますが、プリンター設定ツールの本体設定ツールを使用すれば、より詳細な設定を行うことができます。**本体設定**画面を開くと、プリンターの現在の設定が取得されて表示されます。現在の設定を取得できない場合、以前の設定が表示されます。現在の設定を取得できず、以前の設定が指定されていなかった場合、プリンターのお買い上げ時の設定が表示されます。

- >> [設定ダイアログボックス](#)
- >> [メニューバー](#)
- >> [基本設定タブ](#)
- >> [拡張設定\(1\)タブ](#)
- >> [拡張設定\(2\)タブ](#)
- >> [ESCP 互換モード\(1\)タブ](#)
- >> [ESCP 互換モード\(2\)タブ](#)

設定ダイアログボックス



1. メニューバー

機能に応じて各メニュータイトル（ファイル、メンテナンス、バージョン情報メニュー）の下にグループ分けされたさまざまなコマンドにアクセスできます。

2. 現在値を取得

現在接続されているプリンターから設定を取得し、ダイアログボックスに表示します。  が表示されているタブのパラメーターの設定も取得できます。

3. このページの内容を設定しない

このチェックボックスを選択すると、タブに  が表示され、設定を指定または変更できなくなります。

 が表示されているタブの設定は、**設定**をクリックしてもプリンターに適用されません。また、**コマンドファイルに保存**または**エクスポート**コマンドを使用しても、タブの設定は保存またはエクスポートされません。

4. パラメーター

現在の設定を表示します。

5. 終了

クリックすると、**本体設定**画面を終了し、プリンター設定ツールのメイン画面に戻ります。

6. 設定

プリンターに設定を適用します。指定した設定をコマンドファイルに保存するには、ドロップダウンリストから**コマンドファイルに保存**オプションを選択します。

保存されたコマンドファイルは、マストレージモードを使ってプリンターに設定を適用するのに使用することができます。

7. 設定タブ

指定または変更できる設定が含まれています。



タブに  が表示されている場合、設定を変更することはできません。また、**設定**をクリックしても、アイコンが付いているタブの設定はプリンターに適用されません。**コマンドファイルに保存**コマンドを使用しても、タブの設定は保存されません。

8. プリンター

設定するプリンターを選択します。

メニューバー

ファイル メニューオプション

プリンターへ設定する

プリンターに設定を適用します。

設定の確認

現在の設定を表示します。

設定内容をコマンドファイルに保存する

指定した設定内容をコマンドファイルに保存します。

インポート

エクスポートされたファイルをインポートします。

エクスポート

現在の設定をファイルに保存します。

終了

クリックすると、**本体設定**画面を終了し、プリンター設定ツールのメイン画面に戻ります。

メンテナンス メニューオプション



一部の項目を表示するには、パソコンまたはプリンターの管理者権限を持っている必要があります。プリンターに対して管理者権限を持っているかどうかを確認するには、**プリンターのプロパティ**メニューをクリックしてから、**セキュリティ**タブをクリックします。

本体クリーニング

専用のクリーニングシートをセットして、プリンターのプラテンローラーをクリーニングする場合に選択します。

紙センサー閾値の自動調整

用紙検知センサーを自動調整します。

本体設定印刷

ファームウェアのバージョン、用紙サイズ、および構成情報を含むレポートを印刷します。

工場出荷設定に戻す

(PJ-823) 本体設定や転送されたデータを含むすべての設定をお買い上げ時の設定にリセットします。

(PJ-863/PJ-883) 本体設定、転送されたデータ、ネットワーク設定を含むすべての設定をお買い上げ時の設定にリセットします。

本体設定のみを工場出荷設定に戻す

本体設定で変更された設定をお買い上げ時の設定にリセットします。

テンプレートを削除する

プリンターに保存されているすべてのテンプレートを削除します。

オプション設定

起動時に現在値を取得できなかった場合、エラーメッセージを表示しないチェックボックスを選択すると、次回はメッセージが表示されなくなります。

基本設定タブ

自動電源オン

USB、AC または DC 電源コンセントに接続したときのプリンターの応答を指定します。

オートパワーオフ

プリンターの電源が自動的にオフになるまでの時間を指定します。

オートスリープ

プリンターが自動的にスリープモードになるまでの時間を指定します。



- 下記の条件を満たした状態で指定した時間が経過すると、プリンターは自動的にスリープモードになります。
 - プリンターがデータを受信していない。
 - 待機モードである。
- 下記の操作が行われると、スリープモードが解除されます。
 - プリンターのボタンが押される。
 - プリンターがデータを受信する。
 - USB ケーブルが抜き差しされる。
 - AC アダプターが抜き差しされる。
 - リチウムイオン充電電池が取り外されてから、再度取り付けられる。

アダプター & 充電電池駆動

AC アダプター (PA-AD-600A) とリチウムイオン充電電池 (PA-BT-002) を併用すると、印刷速度が上がります。

コマンド系

プリンターのコマンド形式を選択します。

印刷濃度

プリンターの印字濃度を調整します。

印刷速度

プリンターの印刷速度を選択します。

オプション	詳細
低速 (27 mm/s)	画質を優先する場合は、これらのオプションを選択します。
中速 (48 mm/s)	
高速 (70 mm/s)	
快速 (90 mm/s)	これは、速度と画質のバランスが取れた設定です。標準的な文書を印刷する場合は、このオプションを選択します。
速度優先 (太字)	速度優先モードです。太字のテキストを多く含む文書を速く印刷したい場合は、このオプションを選択します。
速度優先 (罫線・太字)	速度優先モードです。罫線が多いページまたは太字のテキストを多く含む文書を速く印刷したい場合は、このオプションを選択します。

ステンシルペーパー印刷 (欧州)

このモードは、ステンシル用紙に印刷する場合に適しています。ステンシル用紙に印刷する場合は、この設定をオンにしてください。

ページ間余白

用紙の上下に 25.4 mm の余白を残します。ミシン目入りロール紙に印刷する場合に、ミシン目上に印刷されないように使用します。

ページ間破線印字

ページ間に破線を印刷します。これは、ロール紙に印刷する場合に便利です。**用紙排出モード**を**用紙固定**に設定してから、**有効**を選択します。なお、破線は用紙に印刷されるものであり、用紙に切り込みを入れるものではありません。

拡張設定(1)タブ

ロールファンフォールドオプション

オプションのロールプリンターケースを使用する場合の設定を指定します。選択したオプションに応じて、ロールプリンターケースの給紙値または用紙後退量を調整できます。

オプション	詳細
ロールプリンターケース (アンチカールあり)	ロールプリンターケースの使用時にアンチカール機能を使用する場合は、このオプションを選択します。
ロールプリンターケース (アンチカールなし)	ロールプリンターケースの使用時にアンチカール機能を使用しない場合は、このオプションを選択します。
ロールプリンターケース (ショートフィード)	ロールプリンターケースのアンチカール機構を通過した用紙には、圧迫した跡が付く場合があります。このオプションを使用すると、圧迫した跡を目立ちにくくすることができます。
カスタムオプション	ロールプリンターケース以外を使用するときに、印刷開始前後の給紙距離をカスタマイズできます。
なし	ロールプリンターケースを使用しない場合は、このオプションを選択します。

カット位置調整

ティアバーの用紙カット位置を調整します。この設定は、**ロールファンフォールドオプション**が**ロールプリンターケース (アンチカールあり)**、**ロールプリンターケース (アンチカールなし)** または **ロールプリンターケース (ショートフィード)** に設定されている場合に利用できます。

印字後フィード量設定

印刷後に給紙される用紙の量を指定します。この設定は、**ロールファンフォールドオプション**が**カスタムオプション**に設定されている場合に利用できます。

先頭位置調整

調整値を指定して、用紙の先端を適切な位置に合わせます。この設定は、**ロール/ファンフォールドオプション**が**カスタムオプション**に設定されている場合に利用できます。

カット待機時間

ページ間をカットするための待機時間を指定します。

印刷長の強制補正

印刷の縮小率または拡大率を指定します。

用紙排出モード

任意のソースから受信した用紙送りコマンドにプリンターがどのように応答するかを指定します。

用紙固定時間

プリンターが用紙を固定するまでの待ち時間を指定します。

プレフィード

有効を選択すると、プリンターの電源がオンになったときに、用紙が少量排出されます。ミシン目入りロール紙や印刷済みのロール紙を使用する場合は、このパラメーターを**無効**に設定することをお勧めします。

ブラックマーク閾値

黒マークのある用紙の黒マークを判別するためのしきい値を調整します。黒マークが薄くて停止位置が認識できない場合は、現在の値よりも小さい値を設定してください。

ページ繰り越し時の印刷

印刷データが 1 ページに収まらず、2 ページ目に続く場合に、印刷をキャンセルするか、2 ページ目に印刷するかを選択します。

拡張設定(2)タブ

印刷後の印字データ

印刷後に印刷データを消去できます。

JPEG 印刷設定

JPEG 画像を印刷するときの画像処理方法を選択します。

単純 2 値の閾値

JPEG 印刷設定が**単純二値**に設定されている場合に、単純二値のしきい値を指定します。

JPEG 画像を用紙に合わせて拡大・縮小する

用紙サイズに合わせて JPEG 画像を拡大または縮小できます。

Bluetooth/WLAN 完全無効モード

Bluetooth または Wi-Fi のインターフェースを無効にすることができます。この機能は、信号伝送ができない場所でプリンターを使用する場合に役立ちます。

ESCP 互換モード(1)タブ

用紙サイズ

デフォルトの用紙サイズを選択します。



プリンタードライバーのダイアログボックスでこのパラメーターを変更すると、変更後のパラメーターが優先されます。

行単位ページ長

このパラメーターは、**用紙サイズ**が**カスタム**に設定されている場合にのみ設定できます。

行単位ページ長は、ページあたりの行数、または各ページの長さをインチ単位で指定することによって決定されます。使用できる設定は、選択した**改行量**設定によって異なります。

下余白設定

このパラメーターに指定された設定は、**用紙サイズがカスタム**に設定されている場合にのみ有効になります。下余白の高さはテキスト行数で表されます。使用できる設定は、選択した**改行量**設定によって異なります。

改行量

テキストの各行の高さを指定します。

左余白設定

左側の余白を指定します。

右余白設定

右側の余白を指定します。

文字ピッチ

文字の幅を指定します。

改行コード動作設定

LF（改行）および CR（キャリッジリターン）コマンド（ASCII 文字コード 10 と 13）を受信したときのプリンターの応答を指定します。

ESCP 互換モード(2)タブ

拡張文字

ASCII コード 128～255 の文字を印刷するときに使用する文字を指定します。

国際文字

使用する文字セットを指定して、選択した言語に適した特殊文字を印刷できるようにします。

既定のフォント

使用する組み込みフォントを指定します。

フォント縮小

テキストを縮小サイズで印刷するかどうかを指定します。

フォント属性

印刷されたテキストに使用される属性を指定します。

✓ 関連情報

- ・ [プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する \(Windows\)](#)

プリンター設定ツールの P-touch Template 設定 (Windows)

P-touch Template モードでは、プリンターに接続されたその他の機器を使用して、ダウンロードしたテンプレートからテキストやバーコードオブジェクトにデータを挿入できます。ご利用できるオプションや付属品は国によって異なる場合があります。プリンター設定ツールの P-touch Template 設定を使用して、P-touch Template の機能を指定または変更します。



- P-touch Template モードは、測量機、試験機、コントローラー、プログラマブルロジック機器など、その他の入力機器とも互換性があります。
- P-touch Template 設定の詳細については、「P-touch テンプレートマニュアル/コマンドリファレンス」をご覧ください。最新バージョンは、サポートサイト (support.brother.co.jp/j/d/b4m2/) からダウンロードできます。

1 コマンドモード(D): P-touch Template

2 テンプレート番号初期値(T): 1

3 区切り記号(C): #09

4 印刷開始トリガ

● 印刷開始コマンド文字列(Q): ^FF

○ すべてのオブジェクトのデータ取得後(U)

○ 指定データサイズ受け取り後(L): 10 バイト

5 文字コードセット(H): JIS X 0201

6 国際文字(N): Japan

7 プレフィックス文字(U): ^

8 読み捨て文字列(H):

9 改行コード(H): ^CR

10 FNCI 置換(L)

印刷オプション

11 印刷枚数(H): 1

12 180度回転(R)

既定値に戻す(D) 13

設定(S) 15 キャンセル 14

1. コマンドモード

P-touch Template モードを初期モードとして指定します。

2. テンプレート番号初期値

プリンターがオンになったときに設定されるテンプレート番号の初期値を選択します。テンプレートをプリンターに転送したくない場合は、テンプレート番号を指定しないでください。

3. 区切り記号

ファイル内のデータのグループ間の境界を示す記号を表示します (最大 20 文字)。

4. 印刷開始トリガ

印刷を開始するトリガーを複数のオプションから指定します。

- **印刷開始コマンド文字列** : ここで指定したコマンド文字を受信すると、印刷を開始します。
- **すべてのオブジェクトのデータ取得後** : 最後のオブジェクトの区切り文字を受信すると、印刷を開始します。

- **指定データサイズ受け取り後**：ここで指定した文字数を受信すると、印刷を開始します。ただし、区切り文字は文字数に含まれません。

5. 文字コードセット

いずれかの文字コードセットを選択します。

6. 国際文字

特定の地域用の文字セットの一覧を表示します。次のコードは、選択した国によって異なります。

23h 24h 40h 5Bh 5Ch 5Dh 5Eh 60h 7Bh 7Ch 7Dh 7Eh

文字を変更するには「P-touch テンプレートマニュアル/コマンドリファレンス」をご覧ください。最新バージョンは、サポートサイト (support.brother.co.jp/j/d/b4m2/) からダウンロードできます。

7. プレフィックス文字

P-touch Template モードで使用されるコマンドを識別する接頭文字コードを指定します。

8. 読み捨て文字列

ここで指定した文字は、データが受信されても印刷されません (最大 20 文字)。

9. 改行コード

改行コードは、後続のデータをテキストオブジェクトの次の行に移動する必要があることを示すために、データを送るときに使用されます。4 つの改行コードのいずれかを選択するか、好みの改行コードを入力します (最大 20 文字)。

10. FNC1 置換

GS コードを FNC1 に置き換えます。

11. 印刷枚数

印刷枚数を設定します (最大 99 枚)。

12. 180 度回転

このチェックボックスを選択すると、データを 180 度回転させた後印刷します。

13. 既定値に戻す

P-touch Template 設定ダイアログボックス内のすべての設定値を工場出荷時の設定に戻します。

14. キャンセル

設定をキャンセルし、ダイアログボックスを閉じます。設定は変更されません。

15. 設定

プリンターに設定を適用します。将来再利用できるように、指定した設定をコマンドファイルに保存するには、ドロップダウンリストから**コマンドファイルに保存**コマンドを選択します。

保存されたコマンドファイルは、マストレージモードを使ってプリンターに設定を適用するのに使用することができます。

✓ 関連情報

- [プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する \(Windows\)](#)

関連トピック：

- [USB インターフェースを使用して印刷する \(マストレージモード\)](#)

設定の変更を複数のプリンターに適用する (Windows)

>> 通信設定(PJ-863/PJ-883)

>> 本体設定

通信設定(PJ-863/PJ-883)

1. 最初のプリンターに設定を適用した後、そのプリンターをパソコンから切断し、2 台目のプリンターをパソコンに接続します。
2. **プリンター**ドロップダウンリストから、新しく接続したプリンターを選択します。
オプション設定ダイアログボックスの**プリンター接続時に、自動的に設定対象プリンターを変更する**チェックボックスを選択すると、USB ケーブルで接続されたプリンターが自動的に選択されます。
3. **設定**をクリックします。
PJ-883：新しい設定で無線 LAN ルーター/アクセスポイントと正しく接続されていることを確認できるように、最初のプリンターを設定するときは**適用後、プリンターを自動的に再起動する**チェックボックスを選択することをお勧めします。
最初のプリンターに適用された設定が 2 台目のプリンターにも適用されます。
4. 設定を変更したいすべてのプリンターに対してこの手順を繰り返します。



- PJ-883：IP アドレスが **STATIC** に設定されている場合は、後のプリンターの IP アドレスは最初のプリンターと同じアドレスに変更されます。必要に応じて IP アドレスを変更します。
- **ファイル > インポート**をクリックし、エクスポートされた設定ファイルを選択すると、同じ設定を別のパソコンに適用することができます。

本体設定

1. 最初のプリンターに設定を適用した後、そのプリンターをパソコンから切断し、2 台目のプリンターをパソコンに接続します。
2. **プリンター**ドロップダウンリストから、新しく接続したプリンターを選択します。
3. **設定**をクリックします。
最初のプリンターに適用された設定が 2 台目のプリンターにも適用されます。
4. 設定を変更したいすべてのプリンターに対してこの手順を繰り返します。



ファイル > インポートをクリックし、エクスポートされた設定ファイルを選択すると、同じ設定を別のパソコンに適用することができます。

✓ 関連情報

- [プリンターの設定](#)

プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Mac)

- プリンタードライバーが正しくインストールされ、印刷できることを確認してください。
- USB ケーブルでプリンターをパソコンに接続します。
PJ-883 : Wi-Fi でこのツールを使用して設定を指定することはできません。
PJ-863/PJ-883 : Bluetooth でこのツールを使用して設定を指定することはできません。



インストーラーを使用すると、プリンタードライバーなどの他のソフトウェアとともにプリンター設定ツールがインストールされます。

1. 設定するプリンターをパソコンに接続します。
2. **Macintosh HD > アプリケーション > Brother > Printer Setting Tool > Printer Setting Tool.app** をダブルクリックします。
Printer Setting Tool 画面が表示されます。
3. **プリンター**の横に、設定するプリンターが表示されていることを確認します。
別のプリンターが表示されている場合は、ポップアップメニューから目的のプリンターを選択します。
4. 設定タブで設定を指定または変更します。
5. **プリンターへ設定する**ボタンをクリックして、プリンターに設定を適用します。
6. **終了**をクリックします。



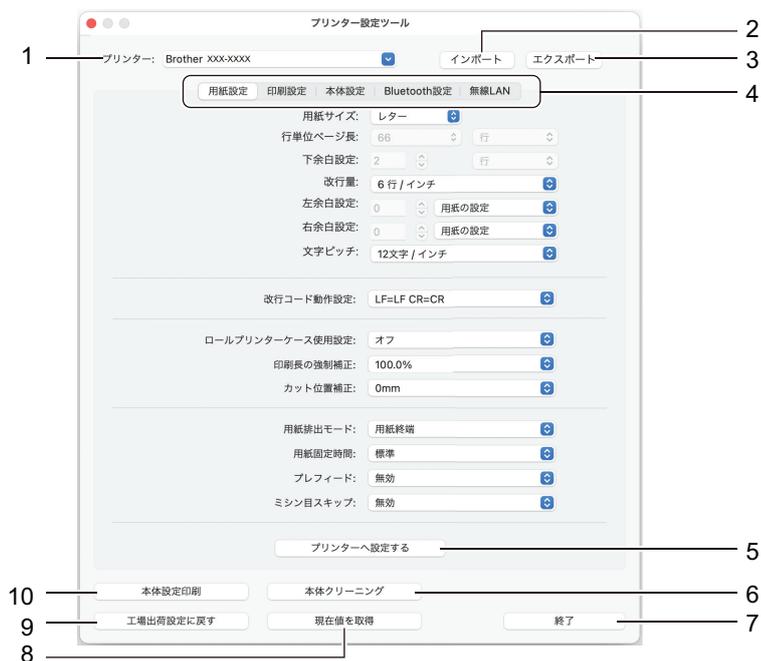
プリンターが待機状態の場合のみ、プリンター設定ツールを使用してプリンターを設定できます。処理中または印刷中にプリンターを設定しようとする、誤作動する可能性があります。



関連情報

- [プリンターの設定](#)
 - [プリンター設定ツールの設定ダイアログボックス \(Mac\)](#)

プリンター設定ツールの設定ダイアログボックス (Mac)



1. プリンター

接続されているプリンターの一覧を表示します。

2. インポート

ファイルから設定をインポートします。

3. エクスポート

現在の設定をファイルに保存します。

4. 設定タブ

指定または変更する設定を含みます。

5. プリンターへ設定する

プリンターに設定を適用します。

6. 本体クリーニング

専用のクリーニングシートをセットして、プリンターのプラテンローラーをクリーニングする場合に選択します。

7. 終了

クリックしてプリンター設定ツールを終了します。

8. 現在値を取得

現在接続されているプリンターから設定を取得し、ダイアログボックスに表示します。

9. 工場出荷設定に戻す

本体設定を含むすべての設定をお買い上げ時の設定にリセットします。

10. 本体設定印刷

ファームウェアのバージョン、用紙サイズ、および構成情報を含むレポートを印刷します。

>> **用紙設定タブ**

>> **印刷設定タブ**

>> **本体設定タブ**

>> **Bluetooth 設定タブ** (PJ-863/PJ-883)

>> **無線 LAN タブ** (PJ-883)

用紙設定タブ

用紙サイズ

デフォルトの用紙サイズを選択します。

行単位ページ長

このパラメーターは、**用紙サイズがカスタム**に設定されている場合にのみ設定できます。

行単位ページ長は、ページあたりの行数、または各ページの長さをインチ単位で指定することによって決定されます。使用できる設定は、選択した**改行量**設定によって異なります。

下余白設定

このパラメーターに指定された設定は、**用紙サイズがカスタム**に設定されている場合にのみ有効になります。

下余白の高さはテキスト行数で表されます。使用できる設定は、選択した**改行量**設定によって異なります。

改行量

テキストの各行の高さを指定します。

左余白設定

左側の余白を指定します。

右余白設定

右側の余白を指定します。

文字ピッチ

文字の幅を指定します。

改行コード動作設定

LF (改行) および CR (キャリッジリターン) コマンド (ASCII 文字コード 10 と 13) を受信したときのプリンターの応答を指定します。

ロールプリンターケース使用設定

オプションのロールプリンターケースを使用する場合の設定を指定します。選択したオプションに応じて、ロールプリンターケースの給紙値または用紙後退量を調整できます。

オプション	詳細
オフ	ロールプリンターケースを使用しない場合は、このオプションを選択します。
オン (アンチカールなし)	ロールプリンターケースの使用時にアンチカール機能を使用しない場合は、このオプションを選択します。
オン (アンチカールあり)	ロールプリンターケースの使用時にアンチカール機能を使用する場合は、このオプションを選択します。
オン (ショートフィード)	ロールプリンターケースのアンチカール機構を通過した用紙には、圧迫した跡が付く場合があります。このオプションを使用すると、圧迫した跡を目立ちにくくすることができます。

印刷長の強制補正

印刷の縮小率または拡大率を指定します。

カット位置調整

ティアバーの用紙カット位置を調整します。

用紙排出モード

任意のソースから受信した用紙送りコマンドにプリンターがどのように応答するかを指定します。

用紙固定時間

プリンターが用紙を固定するまでの待ち時間を指定します。

プレフィード

有効を選択すると、プリンターの電源がオンになったときに、用紙が少量排出されます。ミシン目入りロール紙や印刷済みのロール紙を使用する場合は、このパラメーターを**無効**に設定することをお勧めします。

ミシン目スキップ

用紙の上下に 25.4 mm の余白を残します。ミシン目入りロール紙に印刷する場合に、ミシン目上に印刷されないように使用します。

印刷設定タブ

コマンド系

プリンターのコマンド形式を選択します。

印刷の濃さ

印刷濃度を選択します。

印刷速度

プリンターの印刷速度を選択します。

オプション	詳細
低速 (27 mm/s)	画質を優先する場合は、これらのオプションを選択します。
中速 (48 mm/s)	
高速 (70 mm/s)	
快速 (90 mm/s)	これは、速度と画質のバランスが取れた設定です。標準的な文書を印刷する場合は、このオプションを選択します。
速度優先 (太字)	速度優先モードです。太字のテキストを多く含む文書を速く印刷したい場合は、このオプションを選択します。
速度優先 (罫線・太字)	速度優先モードです。罫線が多いページまたは太字のテキストを多く含む文書を速く印刷したい場合は、このオプションを選択します。

拡張文字

ASCII コード 128~255 の文字を印刷するとき使用する文字を指定します。

国際文字

使用する文字セットを指定して、選択した言語に適した特殊文字を印刷できるようにします。

既定のフォント

使用する組み込みフォントを指定します。

フォント属性

印刷されたテキストに使用される属性を指定します。

ミシン目印字

ページ間に破線を印刷します。これは、ロール紙に印刷する場合に便利です。**用紙排出モード**を**用紙固定**に設定してから、**有効**を選択します。なお、破線は用紙に印刷されるものであり、用紙に切り込みを入れるものではありません。

欧州ステンシルペーパーモード

このモードは、ステンシル用紙に印刷する場合に適しています。ステンシル用紙に印刷する場合は、この設定をオンにしてください。

本体設定タブ

自動電源オン

USB、AC または DC 電源コンセントに接続したときのプリンターの応答を指定します。

オートパワーオフ

プリンターの電源が自動的にオフになるまでの時間を指定します。

ブラックマーク閾値

黒マークのある用紙の黒マークを判別するためのしきい値を調整します。黒マークが薄くて停止位置が認識できない場合は、現在の値よりも小さい値を設定してください。

印刷後の印字データ

印刷後に印刷データを消去するかどうかを指定します。

JPEG 印刷設定

JPEG 画像を印刷するときの画像処理方法を選択します。

JPEG 画像を用紙に合わせて拡大・縮小する

用紙サイズに合わせて JPEG 画像を拡大または縮小できます。

Bluetooth/WLAN 完全無効モード

Bluetooth または Wi-Fi のインターフェースを無効にすることができます。この機能は、信号伝送ができない場所でプリンターを使用する場合に役立ちます。

Bluetooth 設定タブ (PJ-863/PJ-883)

Bluetooth デバイス名

Bluetooth 機器の名前を表示します。

Bluetooth アドレス

取得した Bluetooth アドレスを表示します。

他のデバイスからの検索

他の Bluetooth 機器によってプリンターが「検出」されることを許可します。

PIN コードを変更する

オンが選択されている場合、Bluetooth 2.0 以前に準拠する PIN コードを変更できます。

ペアリング時に本体キーの操作を要求する

このチェックボックスが選択されている場合、Bluetooth 2.1 以降に準拠する機器とペアリングするときにプリンターのボタンを使用します。

無線 LAN タブ (PJ-883)

WirelessDirect

Wireless Direct 機能をオンまたはオフにします。

SSID/ネットワークキーの生成

AUTO または STATIC オプションを選択します。

SSID(ネットワーク名)/ネットワークキー

Wireless Direct モードで使用する SSID (ASCII 文字 3~25) とネットワークキーを指定します。SSID/ネットワークキーの生成で STATIC オプションが選択されている場合にのみ、設定を指定できます。

現在の状態を表示します

Wireless Direct の現在の設定を表示します。現在値を取得ボタンをクリックすると、表示されている設定が最新の情報で更新されます。

✓ 関連情報

- ・ [プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する \(Mac\)](#)

設定の変更を複数のプリンターに適用する (Mac)

1. 最初のプリンターに設定を適用した後、そのプリンターをパソコンから切断し、2 台目のプリンターをパソコンに接続します。
2. **プリンター**ポップアップメニューから、新しく接続したプリンターを選択します。
3. **プリンターへ設定する**をクリックします。
最初のプリンターに適用された設定が 2 台目のプリンターにも適用されます。
4. 設定を変更したいすべてのプリンターに対してこの手順を繰り返します。

✓ 関連情報

- [プリンターの設定](#)

Web Based Management を使用してプリンターの設定を変更する

関連モデル: PJ-883

標準の Web ブラウザから、ハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) またはセキュアソケットレイヤー (SSL) 上のハイパーテキスト転送プロトコル (HTTPS) を使用して、プリンターの設定を変更できます。

Web Based Management では、次の操作が可能です。

- プリンターのステータス情報の表示
- TCP/IP 情報などのネットワーク設定の変更
- プリンターのソフトウェアバージョン情報の表示
- ネットワークとプリンターの詳細設定の変更



- Windows の場合は Microsoft Internet Explorer 11/Microsoft Edge、Mac の場合は Safari 10/11、Android (4.x 以降) の場合は Google Chrome™、iOS (10.x 以降) の場合は Google Chrome™/Safari を推奨します。どの Web ブラウザの場合も、JavaScript および Cookie を有効にして使用してください。
- 印刷設定を管理するためのデフォルトのログインパスワードは、製品上に「Pwd」と表示されています。この設定は、権限のないアクセスからプリンターを保護するために変更することをお勧めします。

Web Based Management を使用するには、ネットワーク上で TCP/IP を使用し、プリンターとパソコンに有効な IP アドレスが設定されている必要があります。

1. Web ブラウザを起動します。
2. ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します。

例：

https://192.168.1.2



ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。
4. 印刷設定を変更します。

Web Based Management にアクセスするたびに、**ログイン**欄にパスワードを入力して、**ログイン**をクリックします。設定を変更した後、**ログアウト**をクリックします。



関連情報

- [プリンターの設定](#)
 - [Web Based Management のログインパスワードを設定または変更する](#)

Web Based Management のログインパスワードを設定または変更する

関連モデル: PJ-883

本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、充電池取り付けスペースに「Pwd」と表示されています。不正アクセスから本製品を保護するために、お買い上げ時のパスワードを直ちに変更することをお勧めします。

1. Web ブラウザを起動します。
2. ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します。

例：

https://192.168.1.2



ドメインネームシステムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：

https://brnxxxxxxxxxxxx

3. 以下のいずれかを行ってください：
 - 事前にパスワードを設定してある場合は、そのパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。
 - 事前にパスワードを設定していない場合は、初期ログインパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。
4. ナビゲーションメニューに移動して、**管理者設定 > ログインパスワード**をクリックします。



- 本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、充電池取り付けスペースに「Pwd」と表示されています。
- 画面の左側にナビゲーションメニューが表示されない場合は≡から開始します。

5. パスワードを変更する場合は、**変更前のパスワードの入力欄**に現在のパスワードを入力します。
6. 画面の**ログインパスワードガイドライン**に従って、**新しいパスワードの入力欄**に新しいパスワードを入力します。
7. **新しいパスワードの確認欄**に、新しいパスワードをもう一度入力します。
8. **OK** をクリックします。



ログインパスワードメニューでロックアウト設定を変更することもできます。



関連情報

- [Web Based Management を使用してプリンターの設定を変更する](#)

プリンターの設定を確認する

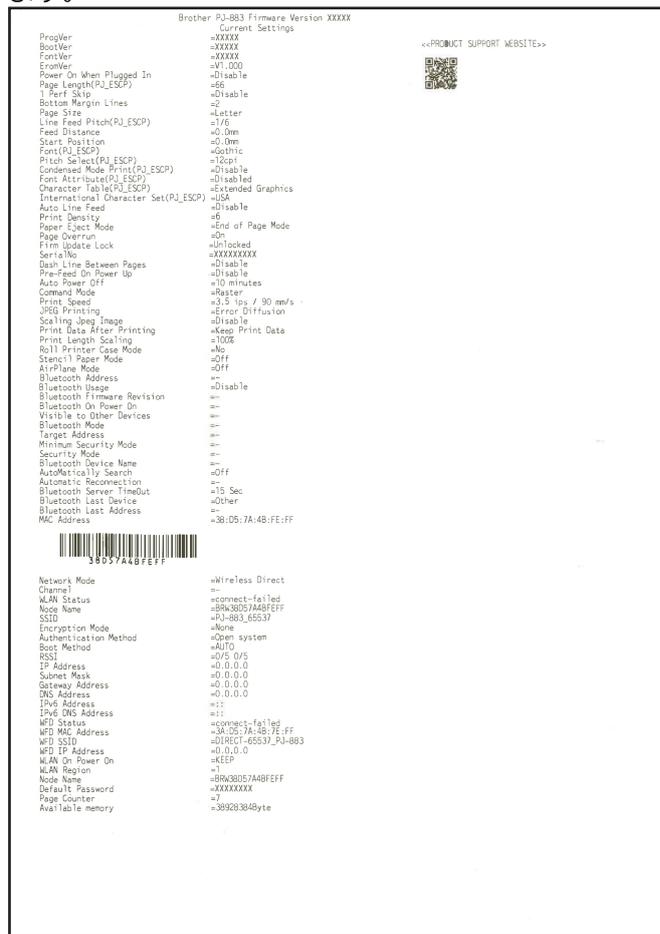
印刷設定を確認するために、プリンターをパソコンやモバイル端末に接続せずにレターサイズの本体設定印刷を行うことができます。(レポートは A4 サイズの用紙に収まります。)

1. プリンターの電源をオンにします。
2. 用紙がセットされていないことを確認してください。
3. データ表示ランプが赤く ● 点灯するまで、給紙ボタン  を長押しします。
4. 純正のブラザー感熱紙をプリンターの用紙挿入口に挿入します。

レポートの印刷が開始されます。



レポートには、機種名、シリアル番号、および本機の構成とパラメーター設定に関する詳細情報が表示されます。



関連情報

- プリンターの設定

日常のお手入れ

- ・ [メンテナンス](#)

メンテナンス

本機は、必要に応じてお手入れをしてください。ほこりの多い場所など、使用される環境によっては、頻繁にお手入れをする必要があります。

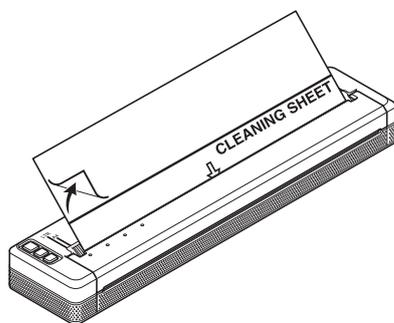
- >> プラテンローラーを清掃する
- >> プリンターの表面を清掃する
- >> 紙詰まりを解消する

プラテンローラーを清掃する

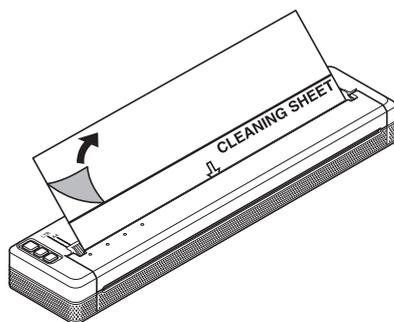
プラテンローラーに汚れやごみが付着すると、用紙が正しく給紙されず（印刷画像が傾く）、印刷品質が低下する（印刷画像が歪む）可能性があります。

1. プリンターの電源を入れ、用紙がセットされていないことを確認します。
2. クリーニングシートを用紙挿入口に挿入します。

図のように、「CLEANING SHEET」というテキストが、真っすぐプリンターの前面を向いている必要があります。ローラーがクリーニングシートを開始位置に引き込みます。



3. 図のように、クリーニングシートの上半分の裏紙を取り除きます。



クリーニングシートの下半分の裏紙は取り外さないでください。

4. 給紙ボタンを2秒以上押します。

プリンターがクリーニングシートを給紙し、排出します。



- プラテンローラーをクリーニングシート以外の素材で清掃しないでください。
- クリーニングシートはプラテンローラー専用です。プリンターの他の部分の清掃には使用しないでください。
- 交換用のクリーニングシートについては、ブラザーまたはブラザーの販売店にお問い合わせください。

プリンターの表面を清掃する

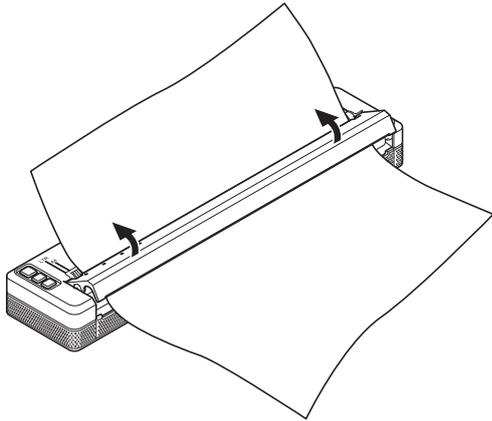
乾いた布でプリンターの表面を拭いてください。

重要

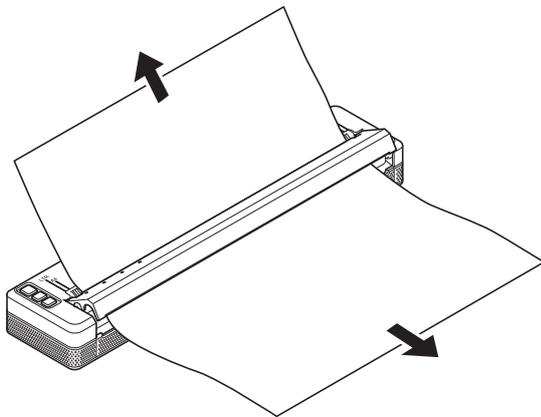
- 濡れた布は使用せず、プリンターに水分が入らないようにしてください。
- ベンジン、アルコール、塗料用シンナー、または研磨剤、アルカリ性や酸性のクリーナーは使用しないでください。このようなクリーナーを使用すると、プリンターの表面が傷つく可能性があります。

紙詰まりを解消する

1. 排紙カバーを慎重に持ち上げて開きます。



2. 用紙をプリンターからどちらかの方向に慎重に引き出します。



3. 排紙カバーを閉じます。

4. 用紙を挿入して、もう一度印刷してください。

✓ 関連情報

- [日常のお手入れ](#)

■ トラブルシューティング

- 本製品に問題がある場合は
- 印刷の問題
- ネットワークの問題
- バージョン情報
- プリンターをリセットする

本製品に問題がある場合は

この章では、プリンターの使用中に発生する可能性のある一般的な問題の対処方法について説明します。プリンターに問題がある場合、まず、次の作業を正しく行ったかを確認してください。

- リチウムイオン充電電池を取り付けるか、プリンターを AC または DC 電源コンセントに接続する。
詳しい説明は「[関連トピック](#)」をご覧ください：リチウムイオン充電電池を取り付ける
詳しい説明は「[関連トピック](#)」をご覧ください：プリンターを外部電源に接続する
- プリンターからすべての保護用梱包材を取り外す。
- 正しいプリンタードライバーをインストールして選択する。
詳しい説明は「[関連トピック](#)」をご覧ください：プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする
- パソコンまたはモバイル端末にプリンターを接続する。
詳しい説明は「[関連トピック](#)」をご覧ください：パソコンまたはモバイル端末にプリンターを接続する
- 排紙カバーを完全に閉じる。
- 用紙を正しくセットする。
詳しい説明は「[関連トピック](#)」をご覧ください：プリンターに用紙をセットする

上記を実行しても問題が解決されない場合は「[関連情報](#)」をご覧ください。関連トピックを確認しても問題を解決できない場合は、サポートサイト (support.brother.co.jp) をご覧ください。

✓ 関連情報

- [トラブルシューティング](#)

関連トピック：

- [リチウムイオン充電電池を取り付ける](#)
- [プリンターを外部電源に接続する](#)
- [パソコンまたはモバイル端末にプリンターを接続する](#)
- [プリンタードライバーおよびソフトウェアをパソコンにインストールする](#)
- [プリンターに用紙をセットする](#)

印刷の問題

- >> [表示ランプの警告](#)
- >> [用紙の問題](#)
- >> [印刷結果の問題](#)
- >> [ページが印刷されない](#)
- >> [ページが部分的に印刷される](#)

表示ランプの警告

問題	解決方法
電源表示ランプが点灯しない。	<p>プリンターに電力が供給されていません。</p> <p>AC または DC 電源を使用している場合は、AC アダプターまたはカーアダプターを正しく接続し、AC または DC 電源コンセントをオンにします。</p> <p>詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンターを外部電源に接続する</p> <p>リチウムイオン充電機を使用している場合は、バッテリーがプリンターにしっかりと取り付けられ、完全に充電されていることを確認してください。</p>
バッファに受信済みデータがある。	<p>バッファに印刷データが保存されています。プリンターが不完全なデータを受信した場合（Wi-Fi 接続が切れた場合など）、印刷は開始されません。プリンターの電源を切り、再度電源を入れてください。</p>
ヘッド、モーター、またはリチウムイオン充電機がクールダウン中。	<p>サーマルヘッド、モーター、またはリチウムイオン充電機が高温になりすぎています。</p> <p>ヘッド：</p> <p>プリンターが停止して、サーマルヘッドの冷却が完了した後に印刷を再開します。印字密度が高い文書を大量に印刷すると、ヘッドが非常に高温になる場合があります。</p> <p>印字ヘッドが高温になると、意図しない印刷が実行される場合があります。この状態を回避させるには、濃度設定を薄くして印刷し、黒色での印刷量を減らします（例えば、グラフやプレゼンテーションドキュメントの背景の陰影や色を削除）。さらに本製品が、密閉空間に設置されていないことを確認してください。</p> <p>モーターまたはリチウムイオン充電機：</p> <p>本製品を長時間使用すると、モーターやリチウムイオン充電機が過熱します。この場合、本製品は印刷を停止し、モーターまたはリチウムイオン充電機がクールダウンされると、印刷を再開します。</p> <p> 高所など空気濃度の薄いところ（3,048m 以上）では、プリンターの冷却に利用できる空気が薄いため、このような現象が起こりやすくなります。</p>
データ受信エラー	<p>通信が不安定な場合、正しくデータを受信できない場合があります。通信状態を改善してから、再度接続を確立してください。</p>
プリンターがブートモードになっている。	<p>もし復旧しない場合は、販売店またはブラザーコールセンターにお問い合わせください。</p>

用紙の問題

問題	解決方法
プリンターに用紙が詰まっている。	「関連トピック」をご覧ください：メンテナンス
用紙はプリンターを通過するが、用紙に何も表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> • 感熱紙を使用していることを確認してください。 • プリンターの正面から見た場合、印刷面は背面を向いている必要があります。 • プリンター設定ツールで印刷濃度の設定を確認してください。

問題	解決方法
	<p>詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する（Windows）</p> <p>詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する（Mac）</p>
モーターが動いているのに、用紙が送られない。	<ul style="list-style-type: none"> 排紙カバーは完全に閉じる必要があります。 純正のブラザー感熱紙を使用していることを確認してください。他の用紙ではプリンターに正しく給紙されない場合があります。 プラテンローラーを清掃してください。 <p>詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：メンテナンス</p> <p>それでも問題が解決しない場合は、プリンターが破損している可能性があります。ブラザー販売店またはブラザーコールセンターにお問い合わせください。</p>

印刷結果の問題

問題	解決方法
印刷された画像の位置がずれている。	<p>純正のブラザー感熱紙を使用していて、用紙が正しくセットされていることを確認してください。</p> <p>詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンターに用紙をセットする</p> <p>プラテンローラーが汚れていないか確認してください。汚れている場合は、清掃してください。</p> <p>詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：メンテナンス</p>
印刷品質が悪く、印刷画像が明るすぎたり暗すぎたりする。	<p>プリンタードライバーのダイアログボックスまたはプリンター設定ツールで印刷濃度設定を調整します。</p> <p>詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する（Windows）</p> <p>詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する（Mac）</p> <p>純正のブラザー感熱紙を使用していることを確認してください。</p>
画像があちこちで縮んだり伸びたりしている。	<p>印刷中に排紙カバーが開いたままになっていないか確認してください。開いている場合は、完全に閉じてください。</p> <p>用紙がプリンター内で滑っていないか確認してください。滑っている場合は、プラテンローラーが汚れていないか確認してください。</p> <p>詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：メンテナンス</p> <p>純正のブラザー感熱紙を使用する必要があります。用紙をセットする前に、しわが寄っていないことを確認してください。</p>
上部の余白が正しくない。	<p>プリンター設定ツールまたはアプリケーションで正しい余白が設定されていることを確認してください。必要に応じて上下の余白を調整します。</p> <p>用紙を用紙挿入口に無理に挿入していないか確認してください。用紙は常に慎重に挿入してください。</p>
左右の余白が正しくない。	<p>プリンター設定ツールまたはアプリケーションで正しい余白が設定されていることを確認してください。必要に応じて左側の余白を調整します。</p> <p>アプリケーション、プリンター、およびプリンタードライバーが、プリンターにセットされている用紙のサイズと一致するように設定されていることを確認してください。アプリケーションまたはプリンタードライバーが異なる用紙幅に設定されている場合、画像は適切な水平位置で印刷されません。必要に応じて設定を調整してください。</p>
印刷されたページに誤った文字が含まれている。	<p>アプリケーションで正しい文字セット（フォント）を定義していることを確認してください。文書で使用されているフォントを変更してみてください。</p>
Bluetooth 接続時に本機が認識されない。(PJ-863)	<p>1. Bluetooth 表示ランプ  が青色  に点灯していることを確認してください。</p>

問題	解決方法
	<p>Bluetooth 表示ランプ  が点滅している、または消灯している場合、Bluetooth 接続は確立されていません。</p> <p>Bluetooth 接続を確立するには、「関連トピック」をご覧ください： Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する</p> <hr/> <p> iPhone/iPad 以外に搭載のオペレーティングシステムをお使いの場合、ペアリングが完了してもプリンターの Bluetooth 表示ランプは青色  に点滅します。データ受信中および印刷時のみプリンターと接続中の状態（Bluetooth 表示ランプは青色  に点灯）となります。データ受信および印刷が完了すると、Bluetooth 表示ランプは青色  点滅に戻ります。</p> <hr/> <p>2. Bluetooth の設定を確認してください。 本体設定印刷を行うには「関連トピック」をご覧ください：プリンターの設定を確認する プリンター設定ツールで正しい Bluetooth 設定を指定します。 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows) 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Mac)</p>
<p>Bluetooth 接続時に本機が認識されません。(PJ-883)</p>	<p>1. Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ  が青色  または水色  に点灯していることを確認してください。</p> <p>Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ  が水色  で点灯している場合、Wi-Fi 接続中で、Bluetooth が接続されていない可能性があります。</p> <p>Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ  が点滅している、または消灯している場合、Bluetooth 接続は確立されていません。</p> <p>Bluetooth 接続を確立するには、「関連トピック」をご覧ください： Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する</p> <hr/> <p> iPhone/iPad 以外に搭載のオペレーティングシステムをお使いの場合、ペアリングが完了してもプリンターの Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプは青色  もしくは水色  に点滅します。データ受信中および印刷時のみプリンターと接続中の状態（Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプは青色  もしくは水色  に点灯）となります。データ受信および印刷が完了すると、Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプは青色  もしくは水色  点滅に戻ります。</p> <hr/> <p>2. Bluetooth の設定を確認してください。 本体設定印刷を行うには「関連トピック」をご覧ください：プリンターの設定を確認する プリンター設定ツールで正しい Bluetooth 設定を指定します。 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows) 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Mac)</p>
<p>Wi-Fi 接続時に本機が認識されない。(PJ-883)</p>	<p>1. Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ  が緑色  または水色  に点灯していることを確認してください。</p> <p>Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ  が水色  で点灯している場合、Bluetooth 接続中で、Wi-Fi が接続されていない可能性があります。</p>

問題	解決方法
	<p>Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ (📶) が点滅している、または消灯している場合、Wi-Fi 接続は確立されていません。</p> <p>Wi-Fi 接続を確立するには、「関連トピック」をご覧ください：Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する</p> <p>2. Wi-Fi 設定を確認してください。</p> <p>本体設定印刷を行うには「関連トピック」をご覧ください：プリンターの設定を確認する</p> <p>ネットワーク管理者に相談し、プリンター設定ツールで正しい Wi-Fi 設定を指定してください。</p> <p>詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows)</p> <p>詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Mac)</p>
Wi-Fi 接続の確立に時間がかかりすぎる。(PJ-883)	初期化から接続完了までに時間がかかるため、Wi-Fi 接続の確立に 1 分以上かかる場合があります。お使いのプリンターとともに使用する機器や環境によって異なりますので、機器メーカーにご確認ください。
プリンターをリセットしたいパソコンまたはモバイル端末から転送したデータを削除したい。	「関連トピック」をご覧ください：プリンターをリセットする

ページが印刷されない

問題	解決方法
データ表示ランプは緑色 (●) で点灯しているが、プリンターが印刷しない。	<ul style="list-style-type: none"> 受信したすべてのデータの印刷が完了していません。終了するまでお待ちください。 用紙がセットされていない場合は、用紙をセットしてください。 用紙をセットしてもプリンターが印刷しない場合は、用紙を取り除いてから再度セットしてください。 プリンターの電源をオフにして再度オンにしてから、もう一度印刷してみてください。 <p> プリンターが Wi-Fi 経由で接続されている場合、プリンターの電源を切ると接続が失われます。プリンターの電源を入れ直すと、Wi-Fi が機能するまで最大 15 秒かかります。(PJ-883)</p> <ul style="list-style-type: none"> 単純なアスキーテキストデータをプリンターに送信する際に問題が発生する場合があります。CR/LF コマンドが行末にない場合、または用紙送りコマンドが最後の行の終わりにない場合、プリンターはこのデータの送信を待機している可能性があります。別のページを印刷するか、給紙ボタン  を押して用紙を給紙してください。 プリンターがマスのトレージモードで起動している可能性があります。詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：USB インターフェースを使用して印刷する (マスのトレージモード) プリンターの電源を切り、再度電源を入れてください。
アプリケーションからプリンターにデータが送信されているはずなのに、データ表示ランプが緑色 (●) に点灯しない。	<p>USB 接続の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> USB ケーブルをしっかりと正しく接続してください。 別の USB ケーブルを使用してみてください。 <p>Bluetooth 接続の場合 (PJ-863/PJ-883)：</p> <ol style="list-style-type: none"> <ul style="list-style-type: none"> (PJ-863) Bluetooth 表示ランプ  が青色 (●) に点灯していることを確認してください。 <p>Bluetooth 表示ランプ  が点滅している、または消灯している場合、Bluetooth 接続は確立されていません。</p>

問題	解決方法
	<p>Bluetooth 接続を確立するには、「関連トピック」をご覧ください： Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する</p> <hr/> <p> iPhone/iPad 以外に搭載のオペレーティングシステムをお使いの場合、ペアリングが完了してもプリンターの Bluetooth 表示ランプは青色  に点滅します。データ受信中および印刷時のみプリンターと接続中の状態（Bluetooth 表示ランプは青色  に点灯）となります。データ受信および印刷が完了すると、Bluetooth 表示ランプは青色  点滅に戻ります。</p> <hr/> <p>- (PJ-883) Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ () が青色  または水色  に点灯していることを確認してください。</p> <p>Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ () が水色  で点灯している場合、Wi-Fi 接続中で、Bluetooth が接続されていない可能性があります。</p> <p>Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ () が点滅している、または消灯している場合、Bluetooth 接続は確立されていません。</p> <p>Bluetooth 接続を確立するには、「関連トピック」をご覧ください： Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する</p> <hr/> <p> iPhone/iPad 以外に搭載のオペレーティングシステムをお使いの場合、ペアリングが完了してもプリンターの Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプは青色  もしくは水色  に点滅します。データ受信中および印刷時のみプリンターと接続中の状態（Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプは青色  もしくは水色  に点灯）となります。データ受信および印刷が完了すると、Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプは青色  もしくは水色  点滅に戻ります。</p> <hr/> <p>2. プリンター設定ツールで正しい Bluetooth 設定を指定します。 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows) 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Mac)</p> <p>Wi-Fi 接続の場合 (PJ-883) :</p> <p>1. Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ () が緑色  または水色  に点灯していることを確認してください。</p> <p>Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ () が水色  で点灯している場合、Bluetooth 接続中で、Wi-Fi が接続されていない可能性があります。</p> <p>Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ () が点滅している、または消灯している場合、Wi-Fi 接続は確立されていません。</p> <p>Wi-Fi 接続を確立するには、「関連トピック」をご覧ください：Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する</p> <p>2. プリンター設定ツールで正しい Wi-Fi 設定を指定します。 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows) 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Mac)</p>

ページが部分的に印刷される

問題	解決方法
ページがプリンターに残っているのに、データ表示ランプが消灯する。	<ul style="list-style-type: none">パソコンまたはモバイル端末がデータの全ページを送信していない可能性があります。文書をもう一度印刷してみてください。パソコンまたはモバイル端末が間違っただけのページサイズ情報を送信したか、セットされた用紙のサイズが間違っている可能性があります。アプリケーション、プリンター設定ツール、およびプリンタードライバーの用紙サイズ設定をチェックして、指定した用紙サイズがセットされている用紙と一致していることを確認してください。給紙ボタンを押して、手動で給紙してみてください。
部分的に印刷されたページが排出され、プリンターのデータ表示ランプは緑色  /  で点灯または点滅したままになる。	正しい用紙サイズ設定を使用してください。

✓ 関連情報

- トラブルシューティング

関連トピック：

- プリンターを外部電源に接続する
- メンテナンス
- プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows)
- プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Mac)
- プリンターに用紙をセットする
- Bluetooth 接続を使用してプリンターをパソコンに接続する
- プリンターの設定を確認する
- Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する
- プリンターをリセットする
- USB インターフェースを使用して印刷する (マスストレージモード)

ネットワークの問題

関連モデル: PJ-863/PJ-883

- >> ネットワーク設定の問題
- >> ネットワーク経由で印刷できないインストールに成功してもプリンターがネットワーク上に見つからない
- >> セキュリティソフトウェアの問題
- >> ネットワーク機器の操作を確認する

ネットワーク設定の問題

問題	解決方法
セキュリティソフトウェアを使用している。	<ul style="list-style-type: none"> • プリンタードライバーのインストーラーダイアログボックスの設定を確認してください。 • プリンタードライバーのインストール中に、セキュリティソフトウェアの警告メッセージが表示された場合は、アクセスを許可してください。
セキュリティの設定 (SSID/ ネットワークキー) が正しくない。	<p>ネットワークのセキュリティー設定が正しいことを確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • セキュリティ設定の確認方法については、無線 LAN アクセスポイント/ ルーターに付属の取扱説明書をご覧ください。 • デフォルトの SSID (ネットワーク名) は、無線 LAN アクセスポイント/ ルーターの製造元名やモデル番号が使用されていることがあります。 • 無線 LAN アクセスポイント/ ルーターの製造元、インターネットプロバイダー、またはネットワーク管理者にお問い合わせください。
プリンターがお使いのモバイル端末から離れすぎている。	Wi-Fi ネットワーク設定を行うときに、本機とモバイル端末を約 1 メートル以内まで近づけてください。
プリンターとモバイル端末の間に、障害物 (壁や家具など) がある。	障害物のない場所に本機を移動してください。
無線 LAN パソコン、Bluetooth 対応機器、電子レンジ、またはデジタルコードレス電話がプリンターまたは無線 LAN アクセスポイント/ ルーターの近くにある。	他の機器をプリンターから離してください。
MAC アドレスのフィルタリング機能を使用している。	<p>本体設定印刷を行って、MAC アドレスを確認してください。</p> <p>詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンターの設定を確認する</p>
無線 LAN アクセスポイント/ ルーターがステルスモードになっている (SSID をブロードキャストしていない)。	<ul style="list-style-type: none"> • インストール時、またはプリンター設定ツールを使用する場合は、正しい SSID 名を入力する必要があります。 • 無線 LAN アクセスポイント/ ルーターのマニュアルで SSID 名を確認し、無線ネットワークセットアップを再構成してください。
プリンターがネットワークに正しく接続されていない。 (PJ-883)	<p>プリンターの Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ (📶) を確認してください。</p> <p>緑● : ネットワークが正しく接続されています。</p> <p>緑📶 または水色📶 (3 秒に 1 回点滅) : ネットワークが正しく接続されていないため、Wi-Fi 設定を再構成する必要があります。</p> <p>水色● : Bluetooth 接続中で、Wi-Fi が接続されていない可能性があります。</p> <p>Wi-Fi 接続を確立するには、「関連トピック」をご覧ください：Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する</p>
上記のすべての項目を確認し、試したが、それでも無線 LAN の設定を完了できない。	プリンターの電源を切り、再度電源を入れてください。Wi-Fi 設定を再度行います。

問題	解決方法
Apple 端末 (iPad、iPhone、または iPod touch) への Bluetooth 接続が中断されると、プリンターに再接続できない。	自動再接続機能をオンにしてください。この機能は、プリンター設定ツールから設定できます。 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows) 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Mac)

ネットワーク経由で印刷できないインストールに成功してもプリンターがネットワーク上に見つからない

問題	解決方法
セキュリティソフトウェアを使用している。	<ul style="list-style-type: none"> プリンタードライバーのインストーラーダイアログボックスの設定を確認してください。 プリンタードライバーのインストール中に、セキュリティソフトウェアの警告メッセージが表示された場合は、アクセスを許可してください。
使用可能な IP アドレスがプリンターに割り当てられていない。	<ul style="list-style-type: none"> IP アドレスとサブネットマスクを確認してください。 お使いのパソコンと本機の IP アドレスとサブネットマスクがいずれも正しく、同じネットワーク上にあることを確認してください。 IP アドレスとサブネットマスクを確認する方法について詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。 プリンター設定ツールを使用して、IP アドレス、サブネットマスク、その他のネットワーク設定を確認してください。 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows) 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Mac)
印刷ジョブが失敗する。	印刷ジョブがまだパソコンの印刷キューに残っている場合、そのジョブを削除してください。 例：Windows 10 を使用している場合： 開始 > 設定 > デバイス > プリンター をクリックします。プリンターをクリックしてから、 キューを開く をクリックします。 プリンター > すべてのドキュメントの取り消し をクリックします。
プリンターがネットワークに正しく接続されていない。 (PJ-883)	プリンターの Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ (📶) を確認してください。 緑●：ネットワークが正しく接続されています。 緑📶または水色📶 (3秒に1回点滅)：ネットワークが正しく接続されていないため、Wi-Fi 設定を再構成する必要があります。 水色●：Bluetooth 接続中で、Wi-Fi が接続されていない可能性があります。 Wi-Fi 接続を確立するには、「関連トピック」をご覧ください：Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する
上記をすべて確認したが、プリンターで印刷できない。	プリンタードライバーとソフトウェアをアンインストールし、再インストールしてください。

セキュリティソフトウェアの問題

問題	解決方法
標準インストール、BRAdmin Light インストール、または印刷中にセキュリティ警告のダイアログボックスが表示されたときに、アクセスの許可を選択しなかった。	セキュリティ警告ダイアログボックスの受諾を選択していない場合、セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能はアクセスを拒否することがあります。一部のセキュリティソフトウェアでは、セキュリティ警告のダイアログボックスを表示せずにアクセスをブロックすることがあります。アクセスを許可するには、セキュリティソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。セキュリティソフトウェアの提供元にお問い合わせください。
ブラザーのネットワーク機能に、正しくないポート番号が使用されている。	ブラザーのネットワーク機能では、次のポート番号が使用されています。 BRAdmin Light : ポート番号 161/プロトコル UDP ポートを開く方法については、セキュリティソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。セキュリティソフトウェアの提供元にお問い合わせください。

ネットワーク機器の操作を確認する

問題	解決方法
本機と無線 LAN アクセスポイント/ルーターがオンになっていない。	関連情報トピックに記載されているすべての手順を読み、それらに従っていることを確認してください。
IP アドレスなどの本機のネットワーク設定がわからない。	プリンター設定ツールを確認してください。 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Windows) 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する (Mac)
プリンターがネットワークに正しく接続されていない。 (PJ-883)	プリンターの Bluetooth と Wi-Fi 表示ランプ (📶) を確認してください。 緑● : ネットワークが正しく接続されています。 緑🌟または水色🌟 (3秒に1回点滅) : ネットワークが正しく接続されていないため、Wi-Fi 設定を再構成する必要があります。 水色● : Bluetooth 接続中で、Wi-Fi が接続されていない可能性があります。 Wi-Fi 接続を確立するには、「関連トピック」をご覧ください：Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する

✓ 関連情報

- [トラブルシューティング](#)

関連トピック：

- [プリンターの設定を確認する](#)
- [プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する \(Windows\)](#)
- [プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する \(Mac\)](#)
- [Wi-Fi を使用してプリンターをパソコンに接続する](#)

バージョン情報

問題	解決方法
プリンターの現在のファームウェアバージョンがわかりません。	本体設定印刷を行って、ファームウェアのバージョン番号を確認できます。 詳しい説明は「 関連トピック 」をご覧ください：プリンター設定ツールの本体設定（Windows） 詳しい説明は「 関連トピック 」をご覧ください：プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する（Mac）
最新バージョンのソフトウェアを使用しているかどうかを確認したい。	<ul style="list-style-type: none">• Windows P-touch Update Software を使用して、最新バージョンを使用しているかどうかを確認します。 詳しい説明は「関連トピック」をご覧ください：P-touch Editor をアップデートする• Mac App Store から Transfer Express と P-touch Editor のアップグレード通知を受け取ります。

✓ 関連情報

- [トラブルシューティング](#)

関連トピック：

- [プリンター設定ツールの本体設定（Windows）](#)
- [プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する（Mac）](#)
- [P-touch Editor をアップデートする](#)

プリンターをリセットする

プリンターの内部メモリーをリセットして、パソコンまたはモバイル端末から転送されたデータを削除します。プリンターが正しく動作しない場合も同様にリセットしてください。

>> [プリンターのボタンを使用してすべての設定をお買い上げ時の設定にリセットする](#)

>> [プリンター設定ツールを使用してデータをリセットする](#)

プリンターのボタンを使用してすべての設定をお買い上げ時の設定にリセットする

1. プリンターの電源をオフにします。
2. 給紙ボタンと電源ボタンを約 2 秒間長押しします。
3. 給紙ボタンを押しながら電源ボタンを 2 回押してから、給紙ボタンを離します。
電源表示ランプがオレンジ色に点滅し始めます。
4. 次のいずれかを行います。
 - ・ 給紙ボタンを 3 回押して、プリンターの本体設定を工場出荷時の設定にリセットし、プリンターに転送されたすべてのデータを削除します。
 - ・ 給紙ボタンを 4 回押して、プリンターの通信設定と本体設定を工場出荷時の設定にリセットし、プリンターに転送されたすべてのデータを削除します。

プリンター設定ツールを使用してデータをリセットする

パソコンからプリンター設定ツールを使用して、次のことができます。

- ・ テンプレートとデータベースを削除する
- ・ (PJ-863/PJ-883) 通信設定をリセットする
- ・ すべての印刷設定をお買い上げ時の設定にリセットする

✓ 関連情報

- ・ [トラブルシューティング](#)

関連トピック：

- ・ [プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する \(Windows\)](#)
- ・ [プリンター設定ツールを使用してプリンターの設定を変更する \(Mac\)](#)

付録

- 仕様
- ソフトウェア開発キット
- 製品寸法
- アフターサービスのご案内

仕様

- >> 印刷
- >> プリンターサイズ
- >> インターフェース
- >> 環境
- >> 電源
- >> 用紙の仕様
- >> ソフトウェア
- >> 対応オペレーティングシステム

印刷

印刷方式	感熱方式
印刷速度 ¹	最大：76.2 mm/s ² 、13.5 ppm ³
印刷解像度	300 x 300 dpi
印刷可能範囲（カットシート）	プリンタードライバーで設定する 最小 94.8 mm x 42.3 mm - 最大 208.6 mm x 2531.5 mm

プリンターサイズ

外形寸法	約 255 mm（幅）x 55 mm（奥行き）x 30 mm（高さ）
重量	<ul style="list-style-type: none"> • 約 480 g（充電電池型コネクタカバーを含む、用紙は除く） • 約 610 g（リチウムイオン充電電池を含む、用紙は除く）

インターフェース

USB	USB Ver.2.0（フルスピード）（Type C） プリンタークラス：マスストレージ（16 MB のメモリー）
Bluetooth （PJ-863/PJ-883）	Bluetooth Ver.5.2 (Classic + LE) SPP: iAP2 SPP: iAP2
無線 LAN（2.4 GHz） （PJ-883）	IEEE 802.11 b/g/n（インフラストラクチャモード） IEEE 802.11 g/n（Wireless Direct モード）
無線 LAN（5 GHz） （PJ-883）	IEEE 802.11 a/n（インフラストラクチャモード）
プロトコル（IPv4） （PJ-883）	ARP、RARP、BOOTP、DHCP、APIPA（Auto IP）、WINS/NetBIOS name resolution、DNS Resolver、mDNS、LLMNR responder LPR、LPD、Custom Raw Port/Port9100、IPP/IPPS、FTP Client/Server、SNMPv1/v2c/v3、HTTP/HTTPS Client/Server、TFTP Server、ICMP、Web Services（Print）、SNTP Client
プロトコル（IPv6） （PJ-883）	NDP、RA、DNS Resolver、mDNS、LLMNR responder、LPR、LPD、Custom Raw Port/Port9100、IPP/IPPS、FTP Client/Server、SNMPv1/v2c/v3、HTTP/HTTPS Client/Server、TFTP Server、ICMP、Web Services（Print）、SNTP Client
ネットワークセキュリティ （無線） （PJ-883）	SSL/TLS 1.0/1.1/1.2/1.3（HTTPS、IPPS） SNMPv3、802.1x（EAP-FAST、PEAP、EAP-TLS、EAP-TTLS）

- 1 これらの数値は環境によって異なります。標準的な環境は次のとおりです。
23°C の温度の環境で、満充電の新品リチウムイオン充電電池を装着して、USB 接続で JEITA J1 パターンを印刷する場合。
- 2 A4 サイズの用紙に印刷する場合。
- 3 用紙排出モード設定を用紙固定（用紙サイズ：A4）に設定し、ロール紙に連続印刷する場合。

無線ネットワークセキュリティ (PJ-883)	WEP 64/128 bit、WPA-PSK (TKIP/AES)、WPA2-PSK (TKIP/AES)、WPA3-SAE (AES)
無線 LAN 認証 (PJ-883)	Wi-Fi Certification Mark License (WPA™/WPA2™/WPA3™ - Enterprise、Personal)、Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) Identifier Mark License

環境

動作温度	印刷： リチウムイオン充電電池：-10～50℃ AC アダプター：-10℃～40℃ カーアダプター（別売品）：-10～50℃ 充電：0℃～40℃
動作湿度	20%～80%

電源

リチウムイオン充電電池	10.8 V
アダプター	AC アダプター（100～240 V 50/60 Hz） USB Type-C 用 AC アダプター（充電専用・別売品）
カーアダプター（別売品）	シガレットライターカーアダプター（12V (DC)）
バッテリーの印刷枚数 ⁴	約 600 枚
充電時間 ⁵	約 2 時間

用紙の仕様

用紙サイズ	A5 (148 x 210 mm)、A4 (210 x 297 mm)、レター (216 x 279 mm)、リーガル (216 x 356 mm)、A4 ロール紙
-------	--

ソフトウェア

プリンターのフォントサイズ	サポートサイト (support.brother.co.jp) のコマンドリファレンスを参照してください。
プリンターのフォント書体	

対応オペレーティングシステム

互換性のあるソフトウェアの最新リストについては、support.brother.co.jp をご覧ください。

✓ 関連情報

- 付録

⁴ これらの数値は環境によって異なります。標準的な環境は次のとおりです。
USB インターフェースで接続し、満充電のバッテリーを装着して、A4 サイズの用紙に JEITA J1 パターンを連続印刷
印刷濃度：6
環境温度：25℃

⁵ AC アダプター、USB Type-C 用 AC アダプター、カーアダプターを使用した場合。

ソフトウェア開発キット

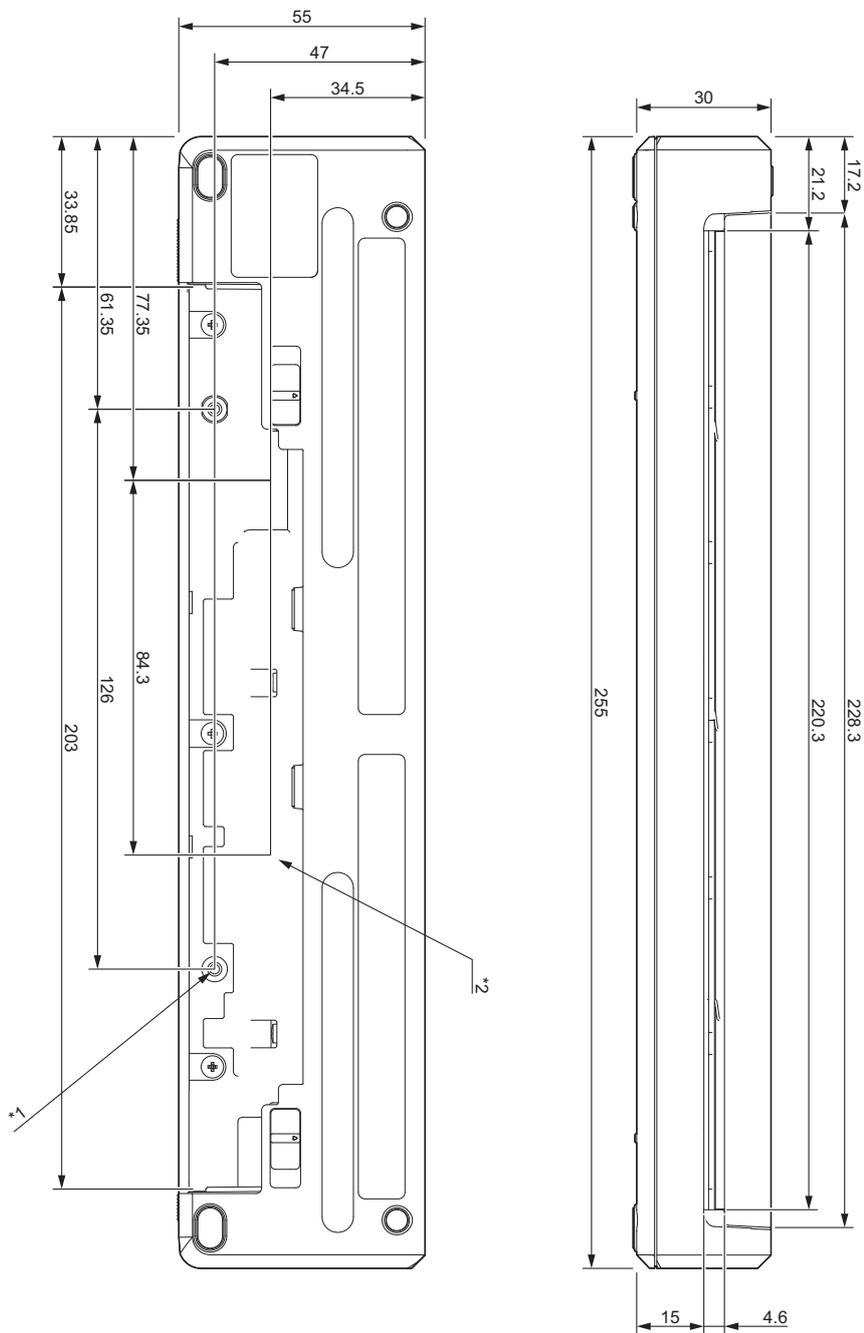
ソフトウェア開発キット（SDK）は、開発者ツールサイト（<https://support.brother.co.jp/j/s/es/dev/ja/index.html>）から入手できます。

（PJ-863/PJ-883） b-PAC SDK、およびモバイル端末（Android™、iPhone、iPad）向けの SDK もダウンロードすることができます。（SDK を入手できるかどうかは、予告なく変更される場合があります。）

（PJ-823） b-PAC SDK、およびモバイル端末（Android™のみ）向けの SDK もダウンロードすることができます。（SDK を入手できるかどうかは、予告なく変更される場合があります。）

✓ 関連情報

- [付録](#)



取り付けに関する注意事項

- *1 まず、充電電池型コネクタカバーをプリンターに固定します。
- *2 充電電池型コネクタカバーを目的の面に固定します。

ブラザーテスト条件

これらの値は保証値ではありません。プリンターを固定して使用するとき、プリンターがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

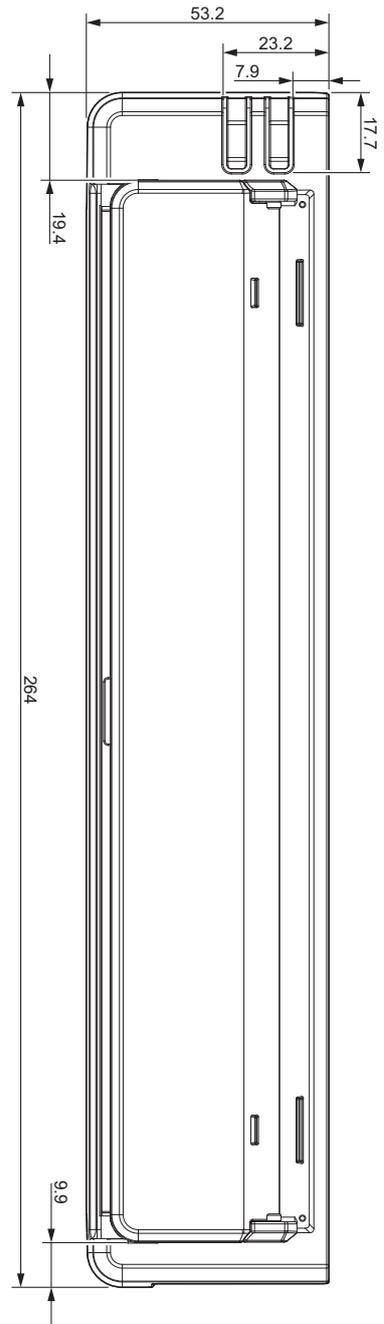
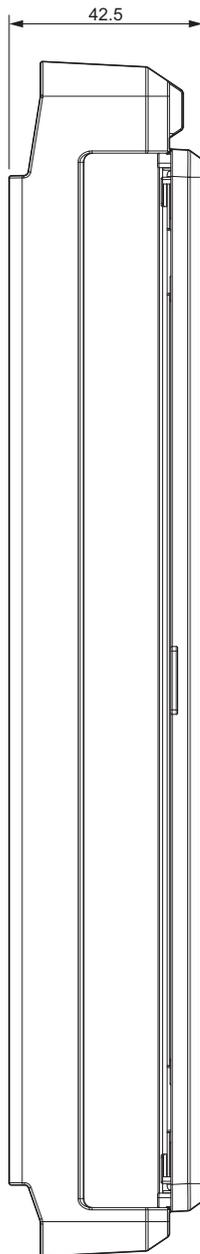
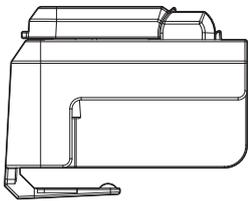
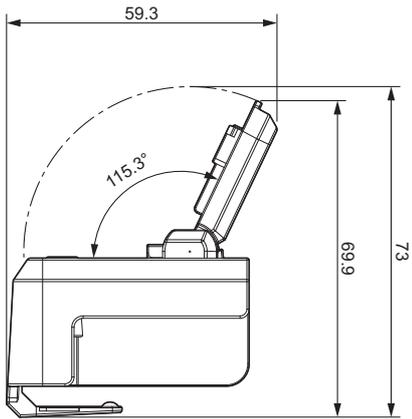
- *1 サイズ：M2.6 タッピンねじを使用、ネジ穴の深さ：6 mm、締め付けトルク：2.2 kgf·cm、材質：鋼
- *2 サイズ：M2.6 ねじを使用、ネジ穴の深さ：6 mm、締め付けトルク：3.5 kgf·cm、材質：鋼

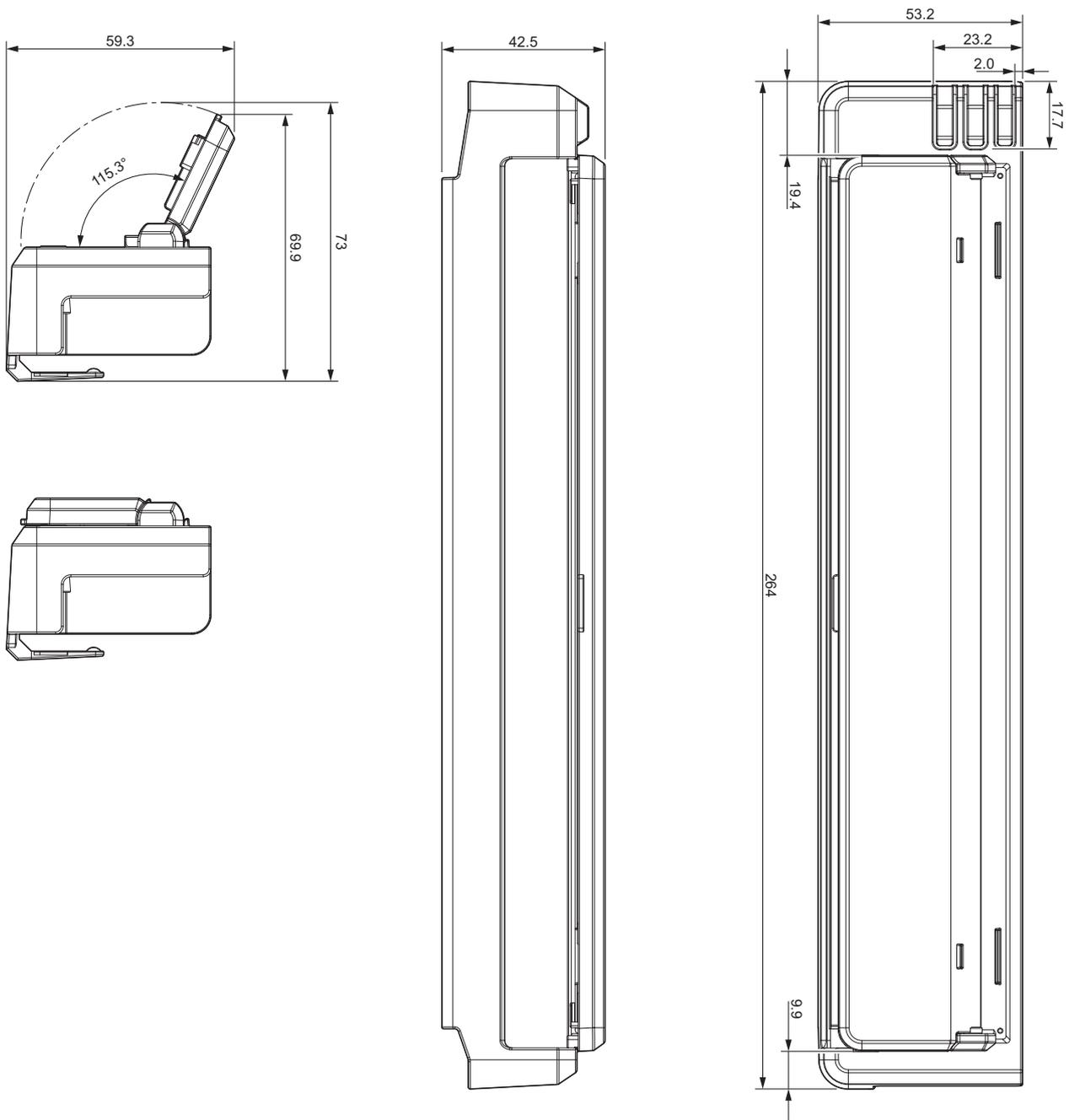
ねじが緩むのを防ぐには、ネジロック剤でコーティングされたバインド小ねじを使用すると効果的です。

取付板

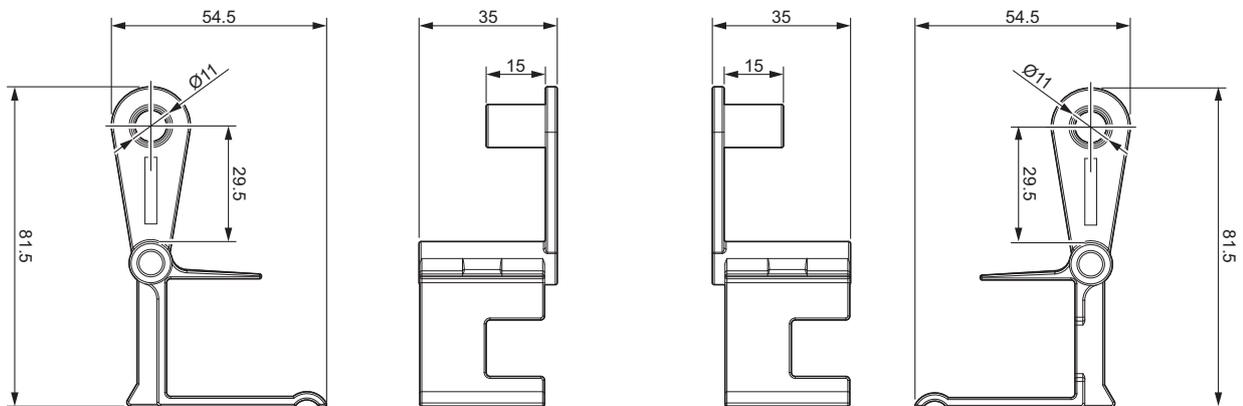
厚さ：2 mm、材質：鋼

給紙ガイド





ロール紙ホルダー



✓ 関連情報

- 付録

アフターサービスのご案内

- >> 各種サポート情報
- >> ユーザーサポートについて
- >> 部品の保有期間について

各種サポート情報

サポートサイト

よくあるご質問（Q&A）や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル（電子版）のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

support.brother.co.jp

Brother SupportCenter は、ブラザー製品の最新サポート情報を提供するモバイルアプリです。ダウンロードするには App Store または Google Play™ にアクセスしてください。



ユーザーサポートについて

保証書は本製品に同梱されています。販売店・お買い上げ年月日等が記入されているかご確認ください。保証書、保証規定をよくお読みの上、大切に保管してください。

アフターサービスについてご不明な点やご相談がある場合は、お買い上げの販売店、または下記「ブラザーコールセンター」までお問い合わせください。

ブラザーコールセンター

URL :	support.brother.co.jp
電話番号 :	0570-061030
受付時間 :	月～金 9:00～12:00 / 13:00～17:00 日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。
※営業時間、電話番号については事前予告なく変更になる場合がございます。その際はホームページにてお知らせいたします。	
※ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。	

部品の保有期間について

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は生産終了後 5 年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

関連情報

- ・ 付録

brother

